

平成31年度使用

小学校用教科用図書(「特別の教科 道徳」以外)

採択参考資料

生 活

番号・発行者	教科書の記号・番号
2 東京書籍	生活 131・132
4 大日本図書	生活 133・134
11 学校図書	生活 135・136
17 教育出版	生活 137・138
26 信州教育出版社	生活 139・140
38 光村図書	生活 141・142
61 啓林館	生活 143・144・145
116 日本文教出版	生活 146・147

生 活

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

2 東京書籍 4 大日本図書 11 学校図書 17 教育出版 26 信州教育出版社
38 光村図書 61 啓林館 116 日本文教出版

2 調査対象の観点

- (1) 「言語活動の充実」や「伝え合う活動」等、学習指導要領に対応した内容が適切に記載されているか。
- (2) 体験を通しての学び、他教科との合科・関連等、生活科の特性や低学年児童の発達に応じた指導支援が行えるような内容の構成、配列となっているか。
- (3) 気付きの質を高める指導や自然の不思議さ面白さを実感できる学習活動など、具体的支援や指導授業イメージが伝わるような内容構成になっているか。
- (4) 幼児教育との連携をはじめ、家族や地域との関わりなどに配慮した単元構成や活動の扱いが見られるか。
- (5) 児童の興味・関心を高め、学習意欲を喚起するようなカードや作品等が適切に提示されているか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 資料作成に当たっての共通理解を深め、いずれの教科書についても偏りのない公正な立場で調査研究した。
- (2) 学習指導要領「生活」の目標、内容及び具体的視点に基づいて教科書を分析し、各教科書の特色を客観的に整理した。
- (3) 採択に関わる者が、各教科書の特徴や創意・工夫している点等を比較しやすいよう、簡潔な文章にまとめるとともに、表を用いてその特色が分かるようにした。
- (4) 学習指導要領に示された生活科の9つの内容について、指導計画の作成や授業実践が無理なくできるかなど、実践的な視点を重視しながら調査した。

II 採択参考資料の見方について

- 1 各教科用図書の会社名の記載順序は、発行者の番号順とし、A4版1枚にまとめた。
- 2 採択参考資料は、調査票Iのみである。
- 3 調査票Iの調査研究項目は、調査研究の観点に基づき設定し、まとめている。
 - (1) 概括的な調査研究（数値データの単位）
 - ① 単元の構成（単元として扱われている内容）（頁数・割合・合計頁数）
 - ② 学習指導要領の内容
 - ③ 表現活動の工夫
 - (2) 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について
 - (3) 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について
 - (4) 他教科等との関連（スタートカリキュラムを含む）と指導の効果の工夫について
 - (5) 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について
- 4 3の(2)～(5)については内容を分析し、その概要について200～300字前後にまとめ、記述した。
- 5 最後に「総合所見」を示し、各教科用図書の概要と特徴が把握できるよう配慮した。

概 要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 なかよし			総頁数 134			下巻 はっけん			総頁数 134		
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
みんななかよし	34	25%	ふゆとなかよし	26	19%	春はっけん	28	21%	はっけんくふうおもちゃづくり	12	9%
なつとなかよし	14	10%	もうすぐ2年生	6	4%	生きものはっけん	22	16%	自分はっけん	24	18%
あきとなかよし	34	25%	その他・資料	20	15%	わたしの町はっけん	24	18%	その他・資料	24	18%

(2) 単元の構成

上巻 なかよし										下巻 はっけん									
学習指導要領内容①～⑨										学習指導要領内容①～⑨									
単元名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	単元名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
みんななかよし	◎			○			○			春はっけん	○		○		◎		○		
なつとなかよし		○				◎	○			生きものはっけん					○		◎		
あきとなかよし					○	○	◎	○		わたしの町はっけん			◎	○					○
ふゆとなかよし		○			◎	○				はっけんくふうおもちゃづくり						◎			○
もうすぐ2年生	○						○	◎		自分のはっけん								○	◎

※「学習指導要領内容①～⑨」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事との交流 ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	27	1	13	1	2	3	0	1	0
下巻	35	2	12	0	9	6	0	2	0

2 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

「対象への気づき」だけでとめるのではなく、「自分自身への気づき」に導くために、自分と向き合う場面が工夫されている。そのために、自分の成長を振り返り、好きなこと、得意なことなどに気付けるようになっていく。季節ごとに繰り返す活動やものづくりなど、気付きの質が徐々に高まるように、学習課題や学習方法、カードなどの記述が段階的に示されている。また、「見つける」「比べる」「例える」を意識させ、自然の不思議さや面白さを実感できるようになっている。ページの右端には、児童たちの思考や気付きの手助けとなることばや活動の発展につながるヒントなどが示されている。また、透明シートの隠し絵や白い紙をはさむと夜の町や生物の様子がわかるシート、白黒写真など、児童たちの諸感覚を活用して、様々なことに気付かせるための仕掛けもされている。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

「はなしかためいじん」「ききかためいじん」や「せいかつことば」のマークのついたコラムをページの右端に設定し、児童にわかりやすく具体的に示すことで、語彙力・表現力を高められるように工夫されている。また、発表するときの語型を示し、それを活用して児童が活動できるように配慮されている。児童の発達段階に応じてペア学習・グループ学習・学級全体での話し合いなど、交流する人数が明確に示されていたり、児童の発言を板書に書き止め、返す例を掲載したりして、問題解決に向けての児童同士の話し合いが活性化されるよう配慮されている。巻末の「がくしゅうどうぐばこ」には、「いろいろなつたえかた」を掲載し、絵本・紙芝居・ポスター・劇など多様な方法を紹介して、児童が意欲的に取り組めるように工夫されている。身近な人とのかかわりが、活動の中から自ずと生じ、次第に深まっていくように考慮されていて、伝え合う活動の充実を図っている。

4 他教科等との関連(スタートカリキュラムを含む)と指導の効果の工夫について

保幼で馴染みのある遊びから友だちをつくり、無理なく学校生活が始められるように、スタートカリキュラムが工夫されている。生活科の活動に伴う表現例を中心に、必要に応じて、国語、図画工作、音楽、体育など他教科との関連した活動が数多く取り入れられている。3年生以降の理科へとつながる科学的な見方・考え方の基礎を養うため、諸感覚を活用した活動・体験の充実、試行錯誤を繰り返すものづくりや、自然の不思議さ・おもしろさが実感できる学習場面が設定されている。体験が、他教科や総合的な学習の時間へ発展すると同時に、他教科、領域の学習成果が生活科の活動に生きるよう相互の関連について配慮されている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

園児に学校を案内したり、学校のことを教えたりする場面を具体的に示し、交流の仕方をイメージしやすく紹介している。さらに、入学後にも新1年生を迎える会を設定し交流を深めるなど、随所に保幼小の連携にも充分配慮した構成になっている。また、多様な学習の場面で家族とのかかわりを意識し、学校の様子を報告したり、家族のよさを探したりと、家族との触れ合いを深める活動が示されている。「まちたんけん」の活動では、通学路に焦点を当てながら、発見したことを確かめに行く活動に発展する中で、地域の人とのかかわりや交流が深まっていく活動が多数示され、地域への愛着につながるような工夫がなされている。

総合所見

教科書サイズは、AB版(縦:B5版×横:A4版)。単元の構成は、上巻5、下巻5で構成されている。巻末に資料的なページとして「がくしゅうどうぐばこ」が添付されており、扱いやすいようにインデックスも工夫されている。大きめの画像やイラストを多用し、活動のイメージや具体的な内容が児童に視覚的に伝わるようになっている。キャラクターが登場したり、教科書の端を利用したコーナーを用いたりして、活動に役立つ情報や留意点、また、発展的な内容の扱いについての紹介を行っている。また、透明シートに書かれたページを前後のページと重ねることで、違いや変化が理解しやすくなる工夫も見られる。

概 要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 みんなとまなぶしょうがっこう 総頁数 131			下巻 みんなとまなぶしょうがっこう 総頁数 128		
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
がっこうたんけん	14	11%	ありがとうがいっぱい	10	8%
わたしのあさがお	20	15%	もうすぐ2ねんせい	10	8%
あそびにいこうよ	36	27%	その他・資料	29	22%
いきものだいすき	12	9%			
			町のすてき大はっ見	36	28%
			わたしたちの野さいばたけ	18	14%
			生きものと友だち	20	16%
			作ってあそぼう	20	16%
			わたし大すきみんな大すき	14	11%
			3年生にむかって	2	2%
			その他・資料	18	14%

(2) 単元の構成

上巻 みんなとまなぶしょうがっこう										下巻 みんなとまなぶしょうがっこう									
単元名	学習指導要領内容①～⑨									単元名	学習指導要領内容①～⑨								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
がっこうたんけん	○							○		町のすてき大はっ見			○	○					○
わたしのあさがお					○	○	○	○		わたしたちの野さいばたけ					○			○	○
あそびにいこうよ				○	○	○	○	○		生きものと友だち								○	
いきものだいすき					○		○	○		作ってあそぼう							○		○
ありがとうがいっぱい		○						○	○	わたし大すきみんな大すき								○	○
もうすぐ2ねんせい								○	○	3年生にむかって									○

※「学習指導要領内容①～⑨」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事の交流 ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	22	1	4	1	1	2	0	2	0
下巻	16	4	12	1	3	2	0	2	0

2 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

単元の展開には、振り返り場面を設定し、体験で得られた気付きを表現し交流することで質が高められるようになっている。身の回りの植物や生き物が細密画や写真で示されているので、不思議や面白さを発見しやすくなっている。「ものしりノート」では、カードの書き方が具体的に示され、基本的な書き方を習得した後、自分なりの気付きへ導けるようになっている。下巻の「作ってあそぼう」の単元では、「計画を立てる→試してみる→改良」という流れで児童が自分で考えたり気付いたりして活動を深めるようになっている。巻末の「せいかつか学びかたずかん」や「いきものずかん」は、主体的に生活科を学ぶための資料となっているので、これらも活用することで、気付きの質を高めたり、自然に対する興味・関心を高めたりすることもできる。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

上巻では「あさがおにつき」の書き方、下巻では手紙の書き方と「野さい日記」の書き方を詳しく例示し、児童の発達段階に応じて書くことに対する意欲を高める工夫がみられる。教科書の最後には上下巻とも「きみならどうする」(おはなししよう)のページを設定し、児童が抵抗なく話せるように、話す内容のヒントを掲載し、言語活動の充実に向けて有効に活用できるようにしている。上下巻とも巻末に「学びかたずかん」を配置し、「じょうずなはなしかた」「じょうずなききかた」「じょうずなかきかた」「じょうずなそうだんのかた」「じょうずなはっぴょうのかた」を取り上げ、「伝え合う活動」に必要な基本的なスキルを紹介し、身近な人々と進んで交流することができるように配慮されている。

4 他教科等との関連(スタートカリキュラムを含む)と指導の効果の工夫について

幼児教育からスムーズに小学校教育に接続できるように、上巻巻頭にスタートプログラムカリキュラムとして「1ねんせいになったよ」を配置し、児童に安心感を与えられるように配慮されている。大単元構成になっているので、他教科・領域との合科的・関連的な指導が実施しやすくなっている。表現活動においては、手紙、作文、カードなどの多様な表現活動を例示することで、国語、算数、図画工作、音楽など他教科との合科的な扱いにも配慮されている。「チャレンジずかん」が設けられ、単元の学習を広げられる活動例が示されている。登場人物の吹き出しや言葉により、道徳との関連を促す工夫がされている。さらに、おもちゃを作った後のごみの分別や、町の工夫を紹介するなど、環境・福祉・安全教育などの現代的な課題についての関連も配慮されている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

家庭での仕事に着目し、家庭の中で教え合う場面や感謝を伝える場面を配置したり、小さい頃のことを家族にインタビューするなどの活動を示したりして、家族とのかかわりの中で、自分の成長が感じられるような構成になっている。また、学んだことを伝えるなど家庭での会話や団らんを促すようなイラストや写真を示し、家庭との連携にも配慮している。高齢者との交流や公共施設や商店で働く人たちとの出会いなど、地域の中で多様な人々との交流の場面を示し、活動意欲を引き出すような工夫がなされている。

総合所見

教科書サイズは、A4版(縦:若干短い)。単元の構成は、上巻6、下巻6で構成されている。上下巻の巻末に「学びかたずかん」や「生き物ずかん」「きみならどうする」が資料として添付されている。画像やイラストを多用し、活動のイメージや具体的な内容が児童に視覚的に伝わるように工夫されている。「ものしりノート」のコーナーでは活動の広がりや深まりにつながる事例やアイデアが紹介されており、単元からの関連がアイコンによって示されている。「あんぜんのページ」というコーナーを特設し、野外での活動時における安全への対応を充実させている。

概 要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 みんななかよし			総ページ 122			下巻 なかよしひろがれ			総ページ 116		
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
わくわくどきどきしょうがっこう	22	18%	かぞくにごにこ大きくせん	10	8%	めざせ野さい作り名人	12	10%	あしたへダグジュ	9	8%
きれいにさいてねわたしのはな	16	13%	ふゆとともだちになろう	8	7%	まちが大きいたんけんたい	20	17%	その他・資料	31	27%
なつとともだちになろう	10	8%	もうすぐ2年生	9	7%	めざせ生きものはかせ	12	10%			
なかよくなるうね小さなともだち	8	7%	その他・資料	25	20%	えがおのひみつたんけんたい	20	17%			
あきとともだちになろう	14	11%				作ってためして	12	10%			

(2) 単元の構成

上巻 みんななかよし										下巻 なかよしひろがれ									
学習指導要領内容①～⑨										学習指導要領内容①～⑨									
単元名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	単元名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
わくわくどきどきしょうがっこう	◎							○		めざせ野さい作り名人					○		◎		
きれいにさいてねわたしのはな							◎			まちが大きいたんけんたい			◎	○					○
なつとともだちになろう					◎	○				めざせ生きものはかせ							◎		
なかよくなるうね小さなともだち							◎			えがおのひみつたんけんたい			◎	○					○
あきとともだちになろう					◎	○				作ってためして							◎		
かぞくにごにこ大きくせん		◎						○	○	あしたへダグジュ									○
ふゆとともだちになろう					◎	○													◎
もうすぐ2年生								○	◎										

※「学習指導要領内容①～⑨」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事との交流 ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	25	1	15	2	3	2	0	1	0
下巻	27	1	12	1	1	2	3	3	0

2 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

単元の最初のページの下欄に「おしゃべりタイム」があり、これからどんな学習をしていくのかの手がかりになっている。体験したことを伝え合い、学び合い、交流しながら、さらに深い学びへと活動を進めていく中で、気付きが高められるように、吹き出しやページ右側の「はっ見ヒント」・「はってん」のコーナーが工夫されている。また、「しぜんのおふしぎ」や「生きもののクイズ」などは、自然の魅力や不思議、面白さを学べるようになっている。また、上巻では、植物の芽が出ていく生長の過程や体表現がマジックカードで表され、気付きの質を高められるように工夫されている。巻末には、「ぐんぐんポケット」と「せいにかつノート」がついており、生活科を学習する上での基本的なことが主体的に学べるようになっている。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

児童が書いた観察・発見カードの下に支援や評価のコメントが添えてあり、児童が書くことに意欲的に取り組むことができるようにしている。上巻から下巻へと段階的に表現方法の量を増やし、新聞・日記・絵地図・作文など児童の発達段階や活動内容にあった方法を例示して、言語活動の充実を図っている。また、体を使った表現活動など、様々な表現活動が紹介されている。巻末「ぐんぐんポケット」の中で、上巻は「まほうのこぼし」「ひろがるこぼし」、下巻では「しらべよう」「記ろくしよう」「話し合おう」「はっぴょうしよう」で伝え合うための基本的なスキルを紹介し、各活動の終わりには、発表会や交流会など、身近な人々と伝え合う学習活動を充実させている。

4 他教科等との関連（スタートカリキュラムを含む）と指導の効果の工夫について

上巻巻頭にスタートカリキュラムへ対応した単元を設定しており、保幼との関連、小学校生活の一日、友だちづくり活動などを例示しながら、小学校への適応時期に対応している。教科書上部に設けられたナビゲートラインに「教科マーク」を用いることで、他教科との合科的・関連的な指導の目安が示されている。教科マークには、国語、算数、音楽、図画工作、体育、道徳が取り上げられており、特に、国語、音楽、図画工作については、多くの活動で合科や関連が図れるように配慮されている。自然の不思議さやおもしろさ、美しさなどの自然事象を体験し、科学的なものの見方や考え方の基礎を学ぶ活動や試行錯誤する活動が設定されている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

四季を通して公園に季節を見つけに行く活動では、幼児や高齢者、障害者など地域に住む様々な人々がイラストで紹介されており、実際の場での活動を想起させ、生かせる内容になっている。また、幼児を招いての発表活動や、体験入学での学校案内などが設定されており、児童が幼児との交流を通し、自分自身の成長を実感できる構成になっている。「野菜作り」や「まちたんけん」などでは、お世話になった人、家族や祖父母などに感謝の気持ちを伝える活動が写真や手紙などで紹介されており、活動のねらいや見通しをもって交流できるような単元構成になっている。さらに、随所に「おうちでチャレンジ」のコーナーを設け、活動したことを家族に伝えるなど家族との交流を促し、学習したことを家庭や地域に広げる工夫がされている。

総合所見

教科書サイズは、A4版（縦：B5版×横：A4版）。単元の構成は、上巻8、下巻6で構成されている。巻末に資料的なページとして「ぐんぐんポケット」が添付され、こぼしの役割や道具の使い方について説明している。他教科とのつながりや資料ページへの移行がアイコンを使ってわかりやすく構成されている。また、振り返りを意識的に行うためのアイコンも用意されている。また、マジックカードを用いたりして、視覚的に植物の生長が感じられる工夫も見られる。キャラクターの登場と併せて、活動のヒントや留意点を与えてくれている。

概 要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 あおぞら			総頁数 108			下巻 そよかぜ			総頁数 100		
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
みんなともだち	14	13%	おつきみ	2	2%	二年生の春	12	12%	てづくりおもちゃ	2	2%
はるがいつばい	8	7%	あきがいつばい	8	7%	れんげえんそく	8	8%	わたしとかぞく	6	6%
たんごのせつく	2	2%	みりのあき	4	4%	いきものといっしょ⑩	4	4%	大きくなったわたし	6	6%
きれいにさいてね	6	6%	ふゆもげんき	12	11%	いつばいみのって	14	14%	生活科の二年間	5	5%
いきものといっしょ⑪	8	7%	はしれはしれ	2	2%	かがやく夏	6	6%	その他・資料	5	5%
たなばた	6	6%	ひなまつり	2	2%	すずめすいすい号	4	4%			
まぶしいなつ	12	11%	わたしたちのいねかん	4	4%	いつばいみのったね	8	8%			
ひとつぶのたねから	6	6%	その他・資料	6	6%	わたしたちがすむ町	12	12%			
いきものといっしょ⑫	6	6%				冬とお正月	8	8%			

(2) 単元の構成

単元名	上巻 あおぞら									単元名	下巻 そよかぜ								
	学習指導要領内容①～⑩										学習指導要領内容①～⑩								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
みんなともだち	◎								○	二年生の春	◎								
はるがいつばい					◎	○				れんげえんそく			○	◎					
たんごのせつく		○			◎					いきものといっしょ⑩								◎	○
きれいにさいてね								◎		いつばいみのって			○					◎	
いきものといっしょ⑪								◎		かがやく夏		○			◎				
たなばた			○		◎			○		すずめすいすい号						◎			
まぶしいなつ		○			◎	○				いつばいみのったね					○			◎	○
ひとつぶのたねから					○	○	◎			わたしたちがすむ町			◎	○					○
いきものといっしょ⑫								◎		冬とお正月		○			◎				
おつきみ					◎					てづくりおもちゃ								◎	
あきがいつばい					○	◎				わたしとかぞく		◎							○
みりのあき		○			○		◎			大きくなったわたし									◎
ふゆもげんき		○			◎	○				生活科の二年間									○
はしれはしれ							◎												◎
ひなまつり			○		◎														
わたしたちのいねかん								○	◎										

※「学習指導要領内容①～⑩」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
- ⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事の交流 ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	16	3	20	0	6	0	0	0	0
下巻	6	6	10	0	6	2	0	2	1

2 気づきの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

児童が思いを込めて活動する姿や比べたり試したり、手応えを感じたりする姿を写真やイラストで示し、気づきの質を高めていけるようになっている。また、児童の学習活動を支える教師の立ち位置も具体的な姿で写真やイラストの中に示されている。「いつものぼしよ」や「さんぽみち」に四季を通して足を通す野外学習の単元では、児童たちが発見したり遊んだりする動植物を図鑑のように示し、様々な気づきや自然への関心が高められるようになっている。植物（大豆や麦）の栽培活動は、地域の特性を活かしたものが取り上げられ、家庭や地域と結びついた活動になったり、地域に愛着をもったりできるようになっている。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

活動を通して発する言葉を「ふさだし」で観察みやよく表現して気づきを意識させたり、生活科カード・作文・手紙・劇・ペープサート・絵地図など、児童の発達段階や活動内容に合った表現方法を例示したりして、言語活動の充実に向けて活用できるようにしている。「町たんけんはっぴょうかい」では、地域の公民館を借りて地域の人を招待して発表会を開くなど、地域を意識した活動を中心に置き、児童が構えずに普段の生活の中で身近な人に伝え合えるよう配慮されており、地域への愛着を育む工夫がなされている。

4 他教科等との関連（スタートカリキュラムを含む）と指導の効果の工夫について

スタートカリキュラム「いってきます」を配置し、朝のあいさつの風景のページが設けられている。小1プロブレムや入学期の児童の発達段階を考慮し、遊びや活動を重視した総合的な展開ができるように工夫されている。聞き取りやインタビューとその方法の立案、地域調べや地図表示など、他教科や3年生以降の教科学習、総合的な学習の時間への発展などが考慮されており、資料ページ「みつけよう」が設けられている。表現活動を中心に、国語、算数、音楽、図画工作などと、総合的・関連的な学習活動が展開されている。特に国語の「書く」指導との総合的指導では、ノート式のカードに活動の中から言葉を集めることから始め、徐々に言語量を増やし、作文へとつながる効果的な指導が可能となるように工夫されている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

生活科の学習が学校生活だけでなくとどまらず、家族と発見や気づきを共有したり、学習成果を発揮したりできるように、「家庭の場面からはじまり、家庭の場面で終わる」という構成になっている。季節の行事を折々に差し込み、身近な幼児や高齢者、家族との交流の場がイラストや写真などで随所に紹介され、身近な人々とのかわわりを重視した体験活動が展開されている。下巻では、「大豆作り」や「まちたんけん」の活動の様子を丁寧に扱いながら、指導してくれた方や地域の人々との幅広い交流を交えながら活動が深まっていくような展開になっている。単にかかわり方を身に付けるだけでなく、相手の立場に立つことや相手から学ぶ姿勢をもつことで、共生社会の大切さに気付いていけるような工夫がされている。

総合所見

教科書サイズは、B版。単元の構成は、上巻16、下巻13で構成されている。季節の変化や飼育・栽培などの活動を中心に、小単元の構成でまとめられている。実際の風景や地域の様子を中心に画像やイラストを多用し、活動のイメージや具体的な内容が児童に視覚的に伝わるように工夫されている。「キャラクター」が安全やマナーへの対応を促している。作文にまとめたり、音楽で表現したり、書く活動を中心に他教科との関連が随所に見られる。季節や行事に応じた歌や工作が紹介され、他教科との関連が図りやすいよう工夫されている。

概 要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 みんなだいすき			総頁数 122			下巻 みんなともだち			総頁数 106		
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
なかよしいっぱい だいさくせん	18	15%	みんなのこにこ だいさくせん	12	10%	大すきいっぱい わたしのまち	20	19%	ひろがれわたし	14	13%
おおきくなあれ わたしのはな	18	15%	もうすぐみんな にねんせい	12	10%	ぐんぐんそだて	18	17%	その他・資料	18	17%
みんなであそぼう はるなつあきふゆ	28	23%	その他・資料	22	18%	小さななかまたち	16	15%			
いきものとなかよし	12	10%				あそんでためして くふうして	20	19%			

(2) 単元の構成

上巻 みんなだいすき										下巻 みんなともだち									
単元名	学習指導要領内容①～⑨									単元名	学習指導要領内容①～⑨								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
なかよしいっぱい だいさくせん	◎							○		大すきいっぱい わたしのまち			◎	○					○
おおきくなあれ わたしのはな						○	◎			ぐんぐんそだて					○		◎		
みんなであそぼう はるなつあきふゆ				○	◎	○				小さななかまたち							◎	○	
いきものとなかよし							◎			あそんでためして くふうして						◎			
みんなのこにこ だいさくせん		◎						○	○	ひろがれわたし								○	◎
もうすぐみんな にねんせい								○	◎										

※「学習指導要領内容①～⑨」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
- ⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事の流れ ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	13	2	11	0	4	2	0	1	0
下巻	19	4	8	1	2	3	0	0	0

2 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

単元ごとに「ホップ・ステップ・ジャンプ」と順に活動を進められるような構成となっている。単元の中の「ステップ」の段階では、「どうすれば～なるかな。」の様が設けられ、学習を高めるためのヒントを手がかりに、児童が考えることができるようになっている。活動している児童たちの写真やイラストには、吹き出しがあり、児童が自分たちで気付いて学習していけるように工夫されている。個の活動と集団の活動を組み合わせた展開や児童への言葉がけなどの教師のかかりが示されており、気付きの質が高まる授業づくりの参考となっている。また、四季を通して、草花や木の実などを使って遊んだり、太陽の光や風を感じ取って自然の面白さを体験したりするようになっている。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

写真を大きく分かりやすく提示し、児童が言葉を発しやすいく工夫がある。発見・観察カードなど児童の発達の段階や活動内容に合った表現方法が例示されていたり、児童が表現した物を活用する工夫として、観察カードをじゃばら式にためて比べたり、各自のカードを掲示物にまとめて情報を共有したりするなど、具体的な例が随所にあり、言語活動の充実に向けて有効に活用できるようにしている。疑問や課題を学級の友達や教師と共有し、意見を交換しながら解決していく活動例が示されており、共同学習をすすめる上での有効なヒントになっている。発見したことを意見交換しながら伝え合う発表活動が随所に位置付けられている。

4 他教科等との関連(スタートカリキュラムを含む)と指導の効果的工夫について

幼児教育からの円滑な接続ができるよう、上巻巻頭に導入教材「きょうから いちねんせい」が位置付けられており、入学当初の児童が、安心して学級の友達や教師と望ましい関係をつくれるよう工夫されている。生活科を核とした総合的・関連的な学習の充実が図れるよう、国語、算数、音楽、図画工作との総合的な学習、道徳の時間などとの関連的な学習のヒントが、随所に示されている。入学当初の単元においては、他教科の学習につながるきっかけが豊富に示されており、有効に活用できる。体全体で自然に触れたり、試行錯誤したりする体験にたっぷりひたすることで、中学年以降の理科学習を視野に入れた科学的な見方・考え方の基礎づくりができるようになっている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

「なかよし」をテーマに、友だちや先生とのかかわりの様子や活動がイラストや写真によって分かりやすく配置されており、安心して小学校生活スタートできるような配慮がされている。家庭においては、家の人の「にこにこ」を増やすにはという課題を設定し、家庭との連携を図りながら、家族とのかかわりの中で、自分自身への気付きや成長を促すような工夫が見られる。また、入学前の幼児を招く活動やお世話になった人たちに前に発表する活動など、交流の場づくりの具体例がわかりやすく示されている。「教えてあげたい」「もっと～したい」「～を伝えたい」と必然性のある場を設定し、双方向的な交流活動ができるような工夫がされている。

総合所見

教科書サイズは、A4版(縦:B5版×横:A4版)。単元の構成は、上巻6、下巻5で構成されている。上下巻の巻頭に「スタート」という導入ページが、また、巻末には四季の変化を視覚的に比較できる「きせつのおくりもの」が添付されている。各単元が基本的に3つの段階で構成されており、共通するアイコンで小単元ごとに示されている。一枚一枚の写真やイラスト、カードが大きめに示されている。「どうすれば〇〇できるかな」というトピックス的なコーナーを設けて、児童の思考を深める工夫も見られる。

概要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 わくわくせいいかつ 総頁数 134					下巻 いきいきせいいかつ 総頁数 126						
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
いちねんせいになったよ	10	7%	ひろがれえがお	10	7%	わくわくするね2年生	4	3%	つたえあおう町のすてき	8	6%
がっこうとともだち	16	12%	たのしもうあき	12	9%	おいしい野さいをそだてよう	14	11%	これまでのわたし これからのわたし	15	12%
ひとつぶのたねから	14	10%	たのしき見つけたよ ふゆ	12	9%	レッツゴー 町たんけん	16	13%	その他・資料	35	28%
さあみんなであげよう	8	6%	もうすぐ2年生	12	9%	つくろうあそぼう くふうしよう	10	8%			
だいすきなつ	10	7%	その他・資料	20	15%	みんな生きている	12	10%			
生きものとなかよし	10	7%				もっと行きたいな 町たんけん	12	10%			

(2) 単元の構成

上巻 わくわくせいいかつ										下巻 いきいきせいいかつ									
単元名	学習指導要領内容①～⑨									単元名	学習指導要領内容①～⑨								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
いちねんせいになったよ	○		○							わくわくするね2年生	○								○
がっこうとともだち	○		○							おいしい野さいをそだてよう									○
ひとつぶのたねから									○	レッツゴー 町たんけん			○						○
さあみんなであげよう			○		○					つくろうあそぼう くふうしよう									○
だいすきなつ		○			○					みんな生きている									○
生きものとなかよし	○								○	もっと行きたいな 町たんけん									○
ひろがれえがお			○						○	つたえあおう町のすてき									○
たのしもうあき					○	○				これまでのわたし これからのわたし									○
たのしき見つけたよ ふゆ			○		○														○
もうすぐ2年生	○																		○

※「学習指導要領内容①～⑨」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事との交流 ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	27	2	8	0	5	2	0	2	0
下巻	32	0	10	0	4	1	0	3	0

2 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

単元は、気付きを明確にする4段階「わくわく→いきいき→つたえあおう→ちやれんじ」という構成になっており、いきいきと活動や体験をした後、自分の気付きや思ったことなどを伝え合ったり、作ったものでお互い遊んだりするようになっている。「いきいき」で、充実した活動をした後、「つたえあおう」で、友だちと交流して気付きの質を高めるようになっている。また、公園・野原・町などの定点観測で、連続した気付きができる工夫もしている。単元のタイトルの小見出し（先生の投げかけ）、教科書の右下の次の活動につなげる児童同士のやり取りや、黒板などの教室風景などで、活動や単元の流れをわかりやすく示し、気付きを高める工夫をしている。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

発表・対話・絵・文章・発見カード・手紙・ポスター・クイズ・日記・絵地図・絵巻物・絵巻物・ペーパーサート・歌など、活動内容に合った多様な表現方法が数多く例示され、児童の意欲を促し、言語活動の充実が図られるように工夫されている。各単元には必ず「つたえあおう」という時間が位置付けられていたり、巻末の「わくわくずかん」「いきいきずかん」には、伝え合う活動の基本的なスキルを分かりやすく紹介していたりして、伝え合い、交流することが重視されている。身近な人々とかかわることの楽しさが分かり、進んで交流することができるようなコミュニケーション活動の充実が図られている。

4 他教科等との関連（スタートカリキュラムを含む）と指導の効果的な工夫について

上巻巻頭に幼児教育からの円滑な接続ができるよう、単元「1ねんせいになったよ」が位置付けられており、絵本のようなイラストを展開することで、小1プロブレムへの配慮がされている。季節変化に気付かせる定点観測や、3年生の理科で扱う風・ゴムにつながる基礎体験が十分に行えるように、おもちゃづくりの充実が図られている。他教科学習における学びの素地を育てる役割を担っており、国語、算数、体育、図画工作、音楽との合科的・関連的指導を促す活動の様子が示されている。上下巻巻末に配置されている「わくわくずかん」には、合科的・関連的内容が数多く掲載されており、3年生以降の理科、社会、総合的な学習の時間へつながる内容となっている。道徳教育や環境・安全教育の指導が適切に行える資料も随所に掲載されている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

季節の遊び場での活動や幼児を招待する活動など、保幼小と連携した活動を随所に示し、互いを意識したり自分自身の成長に気付いたりできるように配慮されている。また、家族を笑顔にという目的で、家族と自分の役割に目を向けさせ、成長した自分や喜んでもらったうれしさを感ぜられるような写真やイラストを大きく示している。「保護者へのメッセージ」を入れ、家庭においても子どもの成長を見守っていくよう促す工夫がなされている。地域の高齢者との交流も紹介されており、家庭から地域へ児童たちの意識が広がるような場面を設定している。「町たんけん」は3単元にわたって発展させる構成になっており、地域の人々との交流が広がり深まっていく様子が分かりやすく示されている。

総合所見

教科書サイズは、AB版（縦：B5版×横：A4版）。単元の構成は、上巻10、下巻8で構成されている。上下巻の巻末に資料的なページとして「わくわくずかん」と「いきいきずかん」が添付されている。それぞれの役割をもったキャラクターが登場し、活動の流れや留意点を示してくれている。また、アイコンを用いて巻末の「ずかん」との対応ページを示している。校外での観察や見学に役立つ「たんけんぶつ」が別冊となっている。基本的に「わくわく」「いきいき」「つたえあおう」「チャレンジ」の4つのステップによって、それぞれの単元が構成されている。

概要

1 概括的な調査研究

(1) 領域別の構成

上巻 みんななかよし			総頁数 142			下巻 ふれあいだいすき			総頁数 136		
単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合	単元名	頁	割合
はじまりはじまりがっこうたんけん	16	11%	さむさの中でげんきいっぱい	16	11%	発見!町へとび出そう	18	13%	あそびのたつ人あつまれ	22	16%
さかせてみたいなはないっぱい	18	13%	いっしょにいるとあんしん	8	6%	大きくそだてみんなの野さい	20	15%	わたしのすてきかはばたく	20	15%
きせつとともだちみなさんこんにちはいろやかたちたくさん見つけた	20	14%	大きくなったね1年かん	10	7%	生きものといっしょに	26	19%	その他・資料	22	16%
	14	10%	その他・資料	40	28%	夏休みにしたいことは	8	6%			

(2) 単元の構成

上巻 みんななかよし										下巻 ふれあいだいすき									
単元名	学習指導要領内容①～⑨									単元名	学習指導要領内容①～⑨								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
はじまりはじまりがっこうたんけん	◎									発見!町へとび出そう			◎	○					
さかせてみたいなはないっぱい							◎	○		大きくそだてみんなの野さい							◎	○	
きせつとともだちみなさんこんにちはいろやかたちたくさん見つけた			○		◎			○		生きものといっしょに			○				◎	○	
さむさの中でげんきいっぱい					○	◎				夏休みにしたいことは			◎						○
いっしょにいるとあんしん		◎								あそびのたつ人あつまれ							◎		○
大きくなったね1年かん								○	◎	わたしのすてきかはばたく									◎

※「学習指導要領内容①～⑨」については、以下の通り

- ①学校と生活 ②家庭と生活 ③地域と生活 ④公共物や公共の施設の利用 ⑤季節の変化と生活
⑥自然や物を使った遊び ⑦動植物の飼育・栽培 ⑧生活や出来事の交流 ⑨自分の成長

(3) 表現活動の比較

	カード	作文	作品	体表現	発表	手紙	新聞	交流会	その他
上巻	29	3	15	0	3	3	0	2	0
下巻	37	3	15	0	3	3	0	4	0

2 気付きの質を高める指導や自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動について

ページごとに左上のところに学習めあてがあり、何を学習していくのが明確になっている。気付きの質を高めるためのアプローチとして、問題解決のためのスキル（計画する・準備する・探す・見る・聞く）や思考のツールとなる発想法を示している。また、動植物の不思議を発見する手がかりになる写真がたくさん掲載されているので、児童は関心・意欲を高めながら、気付きの質を高めていけるようになっている。不思議を見つけるこつ（下巻p51）も書かれているので、児童の主体的な活動が支援できるようにもなっている。カードも「はっけんカード」「なりきりカード」「しらべカード」など種類が豊富であり、教師には支援のヒントを与えてくれ、児童には気付きのヒントになるようになっている。下巻では、身近な生き物が「生きもの的一生」として写真でわかりやすく紹介されているので、自然の不思議さや面白さに目を向けられるようになっている。

3 言語活動の充実と「伝え合う活動」の配置について

野菜や虫の気持ちになりきって書く「なりきりカード」や友達や先生にヒントや教えを求める「しつもんカード」、見つけたことを書く「ニュース」など活動内容に合わせて形式を工夫した多様な学習カードを例示し、児童が楽しみながら書くことへ意欲的に取り組めるよう配慮されている。発表の仕方として動作化や新聞、ICT機器を使うなど、工夫してまとめる方法を紹介する「夏休み発表会」を設定したり、巻末「なんでもずかん」の上巻「はなしかた・つたえかた」、下巻「聞く まとめる つたえる」を例示したりして、身近な人々とかかわることを重視し、伝え合う活動の充実が図れるように配慮されている。

4 他教科等との関連（スタートカリキュラムを含む）と指導の効果の工夫について

上巻巻頭に、スタートカリキュラム「1ねんせいになったら」を提示し、学校生活への適応、生活科を核とした合科的・総合的な活動、教科指導など、生活科だけでなく生活面や安全面など様々な教育活動で継続的に活用できるように工夫されている。上下巻巻末の「なんでもずかん」には、どの単元でも使える内容、発展的な内容などが豊富に掲載されている。国語、図画工作、道徳など多様な教科との関連や、3年生以降の理科、社会、総合的な学習の時間などへの関連を図っていくための配慮も見られる。また、環境・福祉・安全教育に関連する内容の資料も掲載されている。

5 家庭及び幼児教育を含めた地域との交流について

全体を通して、高齢者や幼児、障害のある児童と触れ合う活動の場面を多く取り入れた構成になっており、交流の場面をイラストや写真で示していて、児童が様々な人との交流を通し、人権・福祉・男女平等への関心がもてるような工夫がなされている。「いっしょにいるとあんしん」では、家の仕事に着目し、家庭との連携の中で、児童が自分の役割を実感できような構成になっている。また、長期の休みに向けて、家庭でのかわり方にも目を向けるような配慮がなされている。町たんけんでは、いろいろな人と具体的に触れ合う活動の中で、パン屋や図書館、資料館など身近で働く人を直接取材したり仕事を体験させてもらったりする活動を取り入れ、地域をより実感しやすい構成になっている。

総合所見

教科書サイズは、A4版（縦：B5版×横：A4版）。単元の構成は、上巻7、下巻6で構成されている。上巻巻頭にスタートカリキュラムに対応した「1ねんせいになったら」、上下巻の巻末に資料的なページとして「なんでもずかん」が添付されている。画像やイラストを多用し、活動のイメージや具体的な内容が児童に視覚的に伝わるように工夫されている。関連する単元や巻末資料とも関連をクレヨンアイコンによって示されている。カワソウのキャラクターや実際の児童に対応した子供のイラストが登場し、活動のヒントや留意点を与えてくれる。点字や立体文字を体験できるページも用意されている。

平成31年度使用

小学校用教科用図書(「特別の教科 道徳」以外)

採択参考資料

音 楽

番号・発行者	教科書の記号・番号
17 教育出版	音楽 131・231・331・431・531・631
27 教育芸術社	音楽 132・232・332・432・532・632

音 楽

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

17 教育出版 27 教育芸術社

2 調査研究の観点

- (1) 「主題による題材構成」を考慮し、系統的、発展的に指導できるように、工夫されているか。
- (2) 児童の生活や経験に適應し、興味・関心を高めるような実践的・体験的な学習内容が示され、配列されているか。
- (3) 「歌唱」の指導、「器楽」の指導、「音楽づくり」の指導の提示の仕方や扱い方に工夫が見られ、系統性は適切であるか。
- (4) 鑑賞領域が、表現領域との関連性を図り、多様な音楽活動が展開できるよう配慮されているか。また、郷土の音楽や我が国の音楽及び諸外国の音楽等への興味・関心を持たせるような内容や教材が工夫されているか。
- (5) 音楽の記号及び用語、図や写真、挿絵等からイメージを膨らませ、その内容を的確に理解できるように配慮されているか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 各教科用図書について、偏りのない公正な立場で調査研究を行った。
- (2) 調査員の主観に陥らないように、調査研究の観点を焦点化した項目に沿って調査研究を行い、教科用図書の記述に即して簡潔かつ具体的に記述した。
- (3) 採択参考資料の作成に当たっては、採択の関係者に分かりやすいように、項目ごと各教科用図書の特徴が対比できるように配慮した。

II 採択参考資料の見方について

- 1 各教科用図書の会社名の記載順序は、発行者の番号順とした。
- 2 資料は、教科用図書ごとに、題材配列等と調査研究事項で示している。
- 3 題材配列には、教科用図書の目次を基に、全体の構成が分かるように示した。
- 4 調査票Ⅰ「概要」の調査研究項目は、調査研究の観点(2)、(3)、(4)、(5)についてまとめている。

(1) 概括的な調査研究(数値データの単位)

- ① 各活動の楽曲数
- ② 郷土の音楽や我が国の音楽及び諸外国の音楽等が扱われる楽曲数

- (2) 学習指導要領との関わりについて
- (3) 編集上の工夫について
- (4) 実生活との関わり、興味・関心について
- (5) その他の特色について

- 5 調査票Ⅱの調査研究項目は、調査研究の観点(1)を中心とし、(2)、(3)、(4)、(5)を考慮してまとめている。

- (1) その教科用図書の特徴的な内容や工夫について示すとともに、特徴が顕著に表れているページの番号を付記。
- (2) 採択の関係者が見やすく分かりやすいように教材配列と調査研究事項及び全体の概要を示す。

【調査票Ⅰ】 【17 教育出版】 (小学校 音楽)

概 要

1 概括的な調査研究

		表現及び鑑賞の活動(重複あり)				我が国の音楽や 諸外国の音楽の 曲数及び資料
		歌唱活動	器楽活動	音楽づくり活動	鑑賞活動	
1年	曲数	39	6	6	11	6
2年	曲数	31	7	4	14	7
3年	曲数	25	14	2	15	10
4年	曲数	25	11	3	14	9
5年	曲数	21	11	4	6	16
6年	曲数	21	6	3	5	10
全体曲数		162	55	22	65	58

2 学習指導要領との関わりについて

(1) 基礎的・基本的な内容

- 共通教材や歌い継いでいきたい我が国の歌について全学年に「にっぽんのうた みんなのうた」のタイトルで設定されている。
- 「音楽のもと」や活動のポイント、学習の振り返りや発展的な内容が示され、児童が主体的に学習を進められるよう示されている。

(2) [共通事項]に関連した内容

- ページの右側にその題材で学習する[共通事項]について明示しており、学習の内容を捉えやすく工夫されている。
- [共通事項]を表現及び鑑賞と関わらせて学習展開できるような教材選択及び扱いに配慮されている。

(3) 言語活動の充実への配慮

- 巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」をまとめ、音楽の良さに自ら気付いたり友達に伝えたりするなど学習に役立つよう示されている。
- 鑑賞教材において、言語活動を取り入れながら、楽曲の魅力等を記入できるような欄が工夫されて示されている。

3 編集上の工夫について

(1) 巻頭、巻末の見開きページの内容

- 4年生以上は、巻頭に活躍する文化人からのメッセージが掲載されており、音楽を愛好する心情を育てる配慮がされている。
- 各題材に学習活動の目標が提示され、一人一人の思いや意図を生かした学習ができる内容が配慮されている。

(2) 写真・さし絵・表紙などのレイアウトなどの工夫

- 児童のイメージを喚起する写真やイラストが掲載されているとともに、透明シートや両開きの折込ページなどもあり、主体的な活動につながるよう配慮されている。

(3) 内容配列、構成

- 学習指導要領の内容と題材のねらいに合わせて、二つの題材群に分けて学習が展開できるように配慮されている。
- 学習内容を児童が自ら確認できるように、巻末の折込ページに学習資料がまとめて示されている。

4 実生活との関わり、興味・関心について

(1) 実生活との関わりで取り上げられている題材

- 現代社会における音楽の果たす役割について言及するコーナーが示されている。

(2) 興味・関心を高めるための工夫や自主的・自発的な学習に対する工夫

- 児童が実際に指揮の経験をしたり、手話に挑戦したりなど、体を動かす活動を伴った学習が配慮されている。
- 写真やイラストを効果的に使用し、具体的に楽器の奏法や演奏する姿などがイメージしやすく示されている。
- キャラクターの言葉により、児童にとって既習内容を振り返り、学習に活用できるような配慮がされている。

5 その他の特色について

- 第4学年以降、学習指導要領に示していない内容について「はってん」として示されている。
- 郷土の音楽や諸外国に伝わる音楽について、季節や暮らしとの関わりを示唆する等工夫がされている。

概 要

1 概括的な調査研究

		表現及び鑑賞の活動(重複あり)				我が国の音楽や 諸外国の音楽の 曲数及び資料
		歌唱活動	器楽活動	音楽づくり活動	鑑賞活動	
1年	曲数	31	10	3	8	6
2年	曲数	27	9	6	10	6
3年	曲数	21	13	4	9	4
4年	曲数	22	12	4	14	7
5年	曲数	21	8	4	7	16
6年	曲数	22	5	4	9	14
全体曲数		144	57	25	57	53

2 学習指導要領との関わりについて

(1) 基礎的・基本的な内容

- 主題による題材構成に配慮して教材が選択され、多様な活動が展開できるように配慮されている。
- 題材ごとに学習活動、目標及び目標を達成するための手順等が明確に示され、目標の達成を確認するための項目が設けられている。
- 題材名を2学年ごとに同一もしくは同じ内容とし、2年間の中で学習内容を系統的に扱えるよう配慮されている。

(2) [共通事項] に関連した内容

- 巻末に「ふり返りのページ」として、学習事項を分かりやすくまとめて表示してある。
- 題材間で繰り返して学習するよう配列され、定着が図れるよう配慮されている。

(3) 言語活動の充実への配慮

- 言語活動に配慮し、学習の内容に合わせて、書き込みカードの例示を行う活動が配慮されている。
- 鑑賞教材において、感じたことを言葉で書き留める欄が示されており、楽曲の特徴に気付けるような配慮がされている。

3 編集上の工夫について

(1) 巻頭、巻末の見開きページの内容

- 3年生以上は、「音楽プリズム」のページがあり、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるような配慮がされている。

(2) 写真・さし絵・表紙などのレイアウトなどの工夫

- 児童の身体表現や楽器演奏がイメージしやすいイラスト、写真が用いられ、主体的な活動につながるよう考慮されている。
- 表紙の絵や色遣いが、色覚特性の個人差が学習内容の理解に影響を与えないようユニバーサルデザインへの配慮がされている。

(3) 内容配列、構成

- チャレンジやステップアップが示され、発展的な学習が進められるよう示されている。
- わらべうたをはじめとする我が国の伝統音楽にかかわる教材から世界の様々な音楽が発展的に多く示されている。
- 歌唱、器楽、鑑賞、音楽づくりの内容が関連付けて構成されており、系統的に学習が進められる工夫がされている。

4 実生活との関わり、興味・関心について

(1) 実生活との関わりで取り上げられている題材

- 学習したことをもとに、家族にいろいろな手遊びを教えてもらう活動が示されている。

(2) 興味・関心を高めるための工夫や自主的・自発的な学習に対する工夫

- 興味・関心を高めるよう、多様な鑑賞教材が示されている。
- 「音楽づくり」では、学習の手順を細かく示すとともに、記譜や読譜の学習と関連できるよう配慮されている。
- キャラクターの音楽により、学習活動のつまづきを解決する投げかけがされている。

5 その他の特色について

- 巻末に「鑑賞資料」として、楽器や郷土の音楽が大きくカラフルな写真で載せられており、学習を深める工夫がされている。
- 6年生では、「自然で無理のない発声」へのコラムがあり、変声期児童への配慮がされている。

[調査票Ⅱ-1] 【17 教育出版】 (小学校 音楽)

	題材配列	調査事項
1 年	<p>◇さんぽ (歌) ◇知っているうたをみつけてみんなであうたおう (歌) ・ちょうちょう・おつかも・ありさん・やぎさんゆうびん ・ことりのうた・ちゅうりっぷ・ばすごっこ・かえるのがつしょう・こいのぼり・いぬのおまわりさん・めだかのがっこう □おんがくにあわせて (歌・鑑) ・かもつれっしや (歌) ・きよくにあわせてからだをうごかそう (鑑) ●ひらいたひらいた・おちあか・なべなべ (歌) ・わらべうた (鑑) ●かたつむり □リズムとなかよし (歌・音・鑑) ・ぶんぶんぶん (歌) ・たんとうんでリズムをつくらう (音) ・しろくまのジェンカ・ジェンカ (歌・鑑) ・わくわくキッチン (歌) ◇にっぽんのうた みんなのうた●うみ □どれみとなかよし (歌・鑑) ・どれみのうた (鑑) ・どれみのキャンディー (歌) ●ひのまる □いとおとみつけて (鑑) ・いろいろなおとをみつけよう □おとでよびかけっこ (音・鑑) ・こうしんきよく □ようすをおんがくで (器・鑑) ・おどるこねこ (鑑) ・すずめがちゅん (器) ・おもちゃのべたい (鑑) ・おもちゃのチャチャチャ (歌) □ききあってあわせて (歌・音) ・もりのくまさん・フルーツケーキ ◇こんには けんぱんハーモニカ (鑑) ・まほうの ど・あのね・どんぐりぐりぐり ◇こんにはハーモニカ (器) ◇おとのスケッチ (音・歌) ・ほしのおんがくをつくらう・きらきらぼし ◇おんがくランド (歌・音) ・おおきなふ・アイアイ ・わははたいそう・ふしぎなポケット・どんなゆめ・おとのマーチ ・ボンボンポップコーン・こぶたぬきつねこ (歌) ・まねこうた (歌・音) ・おんがくのおくりもの・さんぽ (歌) ◇国歌・きみがよ ◇しりょう・「おんがくのもと」まとめ ・がつきをつくってみよう・だがつきいろいろ ◇にっぽんのうた みんなのうた・たなばたさま・たきび ・おしょうがつ・うれしいひなまつり</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○イメージを膨らませて歌ったり身体で表現したりすることができるように、写真やイラストが工夫されている。P3-7, 10, 14, 28 ○「わらべうた」や「季節の歌」を取り上げ、日本の音楽に関心をもち生活の中で歌ったり遊んだりすることができるように工夫されている。P12-13, 72 ○音楽に合わせて歌いながら、身体を動かしたりリズム遊びをしたりすることを通して、拍の流れやリズム、音の高さを身に付けることができるように工夫されている。P16, 20-23, 26-29, 52</p> <p>(器楽) ○鍵盤ハーモニカの導入として、鍵盤の写真が大きく提示し、吹き方、指づかい、押さえ方が分かりやすく示されている。P30-37 ○音を絵や言葉で表すなど言語活動の充実が位置付けられている。P40 ○動物の歌や様子を音で表し身近な楽器に親しむことができるよう工夫されている。P46, 47 ○「だがつきいろいろ」で、打楽器の紹介と奏法などが写真で提示されていると共に「がつきをつくってみよう」では、楽器を身近に感じられるよう工夫されている。P70</p> <p>(音楽づくり) ○四分音符、四分休符、八分音符のリズムを組み合わせて、簡単なリズム遊びができるように工夫されている。P16, 17, 22, 23, 50, 51 ○音楽や旋律を自由に変えて、旋律をつなげたり、「問いと答え」の音楽の仕組みをつくったりできるように工夫されている。P54-57</p> <p>2. 鑑賞について ○速度やリズムなど様々な感じの曲が提示され、体の動きを伴って学習できるように示されている。P8, 9, 20, 21, 26, 27 ○曲の流れに沿ってどんなところに着目しながら聴いたらいのか、アドバイザーのコメントが示されている。P44, 45 ○曲のイメージを膨らませるような挿絵が示されている。P48, 49</p>
2 年	<p>◇ジェットコースター (歌) □音楽に合わせて (歌・鑑) ・きよくのかんじに合わせて体をうごかそう (鑑) ・小さなはたけ (歌) □歌でよびかけっこ (歌) ・山びこごっこ (歌) ●かくれんぼ □はくのながれとリズム (歌・音・鑑) ・どうぶつのおと・こいのびんご (鑑) ・びよんびよこロックンロール (歌) ・ことばのリズムであそぼう (音) □楽器でドレミ (歌・器) ・楽器でドレミとなかよくなろう (器) ・かえるのがつしょう (歌・器) □歌うの大好き (歌) ・朝のリズム●虫のこえ □いっ音見つけて (歌・器・鑑) ・ゆかいな時計 (鑑) ・森のたんけんたい (歌・器) ◇にっぽんのうた みんなのうた●タヤけこやけ □おまつりの音楽 (歌・音・鑑) ・村まつり (歌) ・日本のたいこ (鑑) □ようすを音楽で (歌・器・鑑) ・そりすべり (鑑) ・こぎつね (歌) ・汽車は走る (器) ・しゅっぱつ (鑑) □みんなであわせて (歌・器・鑑) ・ウンパッパ (歌) ・ティニックリング (鑑) ・チャチャマンボ (器) ◇にっぽんのうた みんなのうた●春がきた ◇めざせ楽き名人 (歌・器) ・かっこう・ドレミのトンネル ◇音のスケッチ (音・鑑) ・どんな音がきこえるかな ・おまつりの音楽をつくらう・みんなの音楽時計をつくらう (音) ・ウィーンの音楽時計 (鑑) ・おしゃべり音楽時計 (音) ◇クリスマスソングを歌おう (音・鑑) ・ジングルベル (歌) ・クリスマスソングメドレー (鑑) ◇音楽ランド (歌) ・あの青い空のように・ラララ歌おう・夏だ! ・やおやおみせ・アンデルスの歌・おまつりワッショイ ・ねこだってサッカー・ツッピンとびうお ・モーニングチャチャチャ・音楽のおくりもの・さんぽ ◇国歌・きみがよ ◇しりょう・「音楽のもと」まとめ ・音楽をあらわすいろいろなことば・音ぶや休ぶ ・けんぱんのある楽きいろいろ・だ楽きいろいろ ◇にっぽんのうた みんなのうた・つき・とんぼのめがね・雪</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○イメージを膨らませて歌を見つけたり歌ったり身体で表現したりすることができるように、写真やイラストが工夫されている。P2, 6 ○「おまつりのうた」や「クリスマスソング」「しぜんのうた」など、日本の音楽や世界の音楽に関心をもち、生活の中で歌ったり遊んだりすることができるように示されている。P36, 54, 72 ○音楽に合わせて歌いながら、身体を動かしたりリズム遊びをしたりすることを通して、拍の流れやリズム、音の高さや歌い方を身に付けるよう工夫されている。P8-11, 14, 20-27, 32-35, 42 ○身振りを付けて、友達と一緒に歌う楽しさを味わうことができるように工夫されている。P24-26, 46</p> <p>(器楽) ○鍵盤ハーモニカにおいて鍵盤の押さえ方、指番号など捉えやすく示されている。P18-23 ○歌と合わせたり合奏したりしながら、楽器の音の出し方や音色を考慮することができるよう工夫されている。P32, 33, 44, 45, 48, 49 ○「楽き図かん」や「だ楽きいろいろ」が見開きで提示され、楽器の紹介と奏法などが写真で提示されている。P70</p> <p>(音楽づくり) ○音符や休符の説明が挿絵と音楽記号で示されており、抵抗感なく学習できるように工夫されている。P15 ○簡単なリズムや旋律を変えたり繰り返したりする活動を通して、音への興味を喚起したり、リズムを即興的につくって表現できたりするように工夫されている。P16-19, 29, 39, 45 ○リズム打ちの活動を、児童の言葉で書き留められるように工夫されている。</p> <p>2. 鑑賞について ○民謡、クラシック、映画音楽などの楽曲をもとに、拍の流れや旋律の動きに合わせて、体を動かしながら学習するように工夫されている。P4-5, 30, 31, 47 ○鑑賞する際の気を付けて聴く点など活動のポイントの欄に示されている。P4, 40, 41 ○地域の日本の太鼓の演奏を聴き、その後におまつりの音楽をつくる学習につながる教材配列が示されている。P38, 39</p>

(注) “□”は題材, “・”は教材, “■”は参考資料, “◇”は教科書会社独自のまとまりを指す。

	題材配列	調査事項
1年	<p>●こころのうた ・ひらいたひらいた・かたつむり・うみ・ひのまる □うたでなかよしになろう (歌) ・うたでさんぽ・ぞうさんのさんぽ・てとてであいさつ ・ひらいたひらいた □はくをかんにてあそぼう (歌・音・鑑) ・さんぽ (歌・鑑) ・なまえあそび (音) ・かたつむり (歌) □はくをかんにてリズムをうとう (歌・器・音・鑑) ・じゃんけんばん (歌・器) ・みんなであそぼう (歌) ・しろくまのジュンカ (歌・鑑) ・ぶんぶんぶん (器) ・ことばでリズム (音) ・うみ (歌) □どれみでうたったりふいたりしよう (歌・器・鑑) ・みつばちのぼうけん (器・鑑) ・たのしくふこう ・どんぐりさんのおうち・どれみであいさつ・どれみのまねっこ ・なかよし・どれみふあそのまねっこ (器) ・どんぐりさんのおうち・どれみのまねっこ (歌) □ようすをおもいうかべよう (歌・鑑) ・おどるこねこ (鑑) ・ひのまる・はるなつあきふゆ (歌) □いろいろなおとをたのしもう (器・音・鑑) ・シンコペーテッドクロック (鑑) ・きらきらぼし・おとさがし (器) ・ほしぞらのおんがく (音) □にほんのうたをたのしもう (歌・鑑) ・さんちゃん・おおなみなみ (歌・鑑) ・おちやらかほい (歌) □おとをあわせてたのしもう (歌・器・鑑) ・やまびこっこ・やまびこあそび (歌) ・とんくるりんぱんくるりん (器) ・こいぬのマーチ (器) ・ラデツキーこうしんきょく (鑑) ◇うたいごうにほんのうた (歌) ・たなばたさま・おしよがつ・うれしいひなまつり・ ◇みんなであそび (歌) ・おつかいありさん・ちゅうりっぷ ・ちょうちん・ぞうさん・めだかのがっこう・ことりのうた ・こぶたぬきつねこ・こいのぼり・いぬのおまわりさん・あいあい ・おちやらかほい・どれみでのぼろう ◇ふりかえりのページ ◇きれいなおとをだせるかな。 ◇国歌・きみがよ</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○友達と一緒に歌ったり身体で表現したりすることができるような投げかけと、イラストが工夫されている。P4-9 ○リズム遊びや身体を動かした活動を通じて、拍を感じたりリズムを打ったり、音の高さを身に付けたりすることができるように工夫されている。P10, 16-21, 36 ○歌詞の内容を大切に、様子を思い浮かべながら歌ったり、友達の声聞き合いながら歌ったりすることができるように工夫されている。P42・43・56・57・70 ○「わらべうた」や「にほんのうた」を取り上げ、我が国の音楽に関心をもち、生活の中で歌ったり遊んだりすることができるように工夫されている。P52-55, 64・65</p> <p>(器楽) ○小楽器の使い方が大きく写真で提示されている。P17, 23, 47-49 ○簡単なリズム譜に親しむことができるよう工夫されている。P16-23 ○鍵盤ハーモニカの導入として構え方が示され、音の高さを意識できるように工夫されている。P28-35 ○情景をイメージしやすい挿絵と身近な楽器に楽しく触れることができるような工夫がされている。P46-49・58-61</p> <p>(音楽づくり) ○「ことばでリズム」「ほしぞらのおんがく」「やまびこあそび」など、音遊びや簡単な旋律づくり等の活動が、基礎的な表現の技能につながるよう配慮されている。P24, 25, 50, 51, 56, 57</p> <p>2. 鑑賞について ○「さんぽ」という共通なイメージを持って、体の動きを伴って学習できるように提示されている。P4, 5, 6, 10, 11 ○表現教材と関連付けて鑑賞の学習がされるように、工夫がされている。P20-21 ○リズムの變化や曲の雰囲気や体を表現できるような工夫がされている。P38, 39</p>
2年	<p>●こころのうた ・かくれんぼ・虫のこえ・タヤけこやけ・はるがきた □うたでもだちのおをひろげよう (歌・鑑) ・メッセージ (歌) ・ロンドンぼし・子犬のピンゴ (歌・鑑) ・かくれんぼ □はくのみとまりをかんにてとう (歌・器・鑑) ・はしの上で (歌) ・トルコこうしんきょく (鑑) ・たぬきのたいこ (歌) ・かっこう (器) ・メヌエット (鑑) □音のたかさのちがいをかんにてとう (歌・器・音・鑑) ・かえるの音あそび (音) ・かえるのがつしよう (歌・器) ・ドレミのうた (歌・鑑) ・どれみのまねっこ (歌) ・ドレミであそび (歌・器・音) ・せんりつあそび (音) □ひょうしをかんにてリズムをうとう (歌・器・音) ・この空とぼう・いるかはさんぶらこ (歌) ・山のポルカ (器) ・おまつりの音楽 (音) □いろいろな音を楽しもう (器・音・鑑) ・だがつきパーティー (鑑) ・がつきでおはなし (音) ・かぼちゃ (器・音) ・虫のこえ (歌) □ようすをおもいうかべよう (歌・器・鑑) ・人形のゆめと目ざめ (鑑) ・タヤけこやけ・海とおひさま (歌) ・小ぎつね (歌・器) □日本のうたを楽しもう (歌・音・鑑) ・ずいずいずころぼし・あんたがたどこさ (歌・鑑) ・なべなべそこぬけ・ばんそうあそび (音) □音をあわせて楽しもう (歌・器・鑑) ・こうしんきょく (鑑) ・どこかで (歌) ・ぶっかりくじら ・こぐまの二月 (器) ・はるがきた (歌) ◇うたいごう日本のおうた・夕日・とんぼのめがね・シャボン玉 ◇みんなで楽しもう (歌・器) ・手のひらをたいように ・あの青い空のように・はるのまきば・あえてよかった (歌) ・アイアイ (歌・器) ◇ふりかえりのページ ◇よいせいでひきましよう。 ◇こんながつきもあるよ。 ◇いろいろな音ぶ・休ぶ ◇国歌・きみがよ</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○世界のいろいろな国の挨拶の言葉を基に、友達と一緒に遊びながら歌う楽しさを味わうことができるように工夫されている。P4-7 ○手遊びを取り入れ、2拍子と3拍子を感じながら歌うことができるように工夫されている。P10, 11, 14, 15 ○歌ったり弾いたりしながら、音の高さを、感じ取ることができるように工夫されている。P20-25 ○歌詞を大切に、様子を思い浮かべながら歌ったり、友達の声聞き合いながら歌ったりすることができるように工夫されている。P44-49, 56 ○「わらべうた」や「にほんのうた」を取り上げ、日本の音楽に関心をもち、生活の中で歌ったり遊んだりすることができるように工夫されている。P50-53</p> <p>(器楽) ○2拍子と3拍子を感じながら演奏できるよう工夫されている。P26, 27-31 ○歌ったり演奏したりしながら、音の高さを確かめられるよう工夫されている。P20-25 ○楽曲に合わせて楽器を組み合わせながら、いろいろな音の重なりを人数に応じて工夫できるように図や楽譜で示されている。P38, 39 ○歌声と合わせて聴き合いながら演奏する活動が工夫されている。P48, 58-61, 70</p> <p>(音楽づくり) ○歌唱や器楽鑑賞との組み合わせで教材が設定されており、楽しみながら基礎的な技能が身に付くように工夫されている。P18-19, 25 ○様々な楽器の音色や重なり合う音の違いを感じ取ったり、音色を言葉で表したりする活動を通して、音楽の仕組みに気付くきっかけになるように工夫されている。P34-39 ○拍子・音の高さ・リズムなど表現教材と関連付けて系統的に学習できるように工夫されている。</p> <p>2. 鑑賞について ○お年寄りやわらべうたで遊んでいる写真が示され、日本の歌を歌い継いでいく様子が工夫されている。P50-51 ○情景をイメージしやすいような挿絵が工夫されて示されている。P34, 35, 42, 43</p>

(注) “□”は題材, “・”は教材, “■”は参考資料, “◇”は教科書会社独自のまとまりを指す。

	題材配列	調査事項
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな世界 □すてきな声で (歌) ●春の小川 (歌) ・この山光る (歌) □楽ふとドレミ (歌・器) ・キラキラおひさま (歌・器) ・ドレミの歌 (歌) ●茶つみ (歌) □くり返して重ねて (歌・鑑) ・まほうのチャチャチャ (歌・鑑) ●うさぎ (歌) □せんりつと音色 (歌・鑑) ・ユモレスク (鑑) ・白鳥 (鑑) ・森の子もり歌 (歌) □世界の歌めぐり (歌・鑑) ・日本や世界の子ども (鑑) ・十五夜さんのもちつき (歌) ・陽気なかじや (歌) ●ふじ山 (歌) ・雪のおどり (歌) ・マンガニ、雨とおどろろ (歌) □えんそうのくふう (歌・器・鑑) ・せいじゃの行進 (歌・器・鑑) □音楽のききどころ 組曲「アルルの女」から (鑑) □気持ちを合わせて ・パフ (歌・器) ◇こんにはリコーダー (鑑・器) ・リコーダーは歌う (鑑) ・シンシでおはなシ (器) ・にじ色の風船 (器) ・ゆかいなまきば (器) ◇めざせ楽き名人 ・かえり道 (器) ・レッツゴーソーレー (器) ・あくびのうた (器) ・冬さん、さようなら (器) ◇音のスケッチ (音) ・よかけっこで森の音楽をつくろう (音) ◇物語の音楽を楽しもう (鑑) ・ピーターとおおかみ (鑑) ◇音楽ランド (歌・器) ・世界中の子どもたちが ・ありがとうの花 ・歌はすばらしい (歌) ・森のささやき (器) ・えんやらももの木 (歌・器) ・ミッキー・マウスマーチ (器) ・もしもコックさんだったら (歌) ◇全校合しょう ・音楽のおくりもの (歌) ・さんぼ (歌・器) ◇国歌・君が代 ■しりょう ・「音楽のもと」まとめ・音楽を表すいろいろな言葉 ・音ぶや休ふ、記号など・楽き図かん・リコーダーの指づかい ◇にっぽんのうた みんなのうた (歌) ・あの町この町・七つの子・まっかな秋 (歌) 	<p>1. 表現について (歌唱)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○共通教材について見開きの写真やイラストで歌詞の内容などイメージしやすく示されている。P12~15, 26, 27, 40~42 ○[共通事項]を手がかりにしながら曲の特徴やよさを感じ取れるような教材が示されている。P4, 6, 8, 10, 24, 34, 38 ○発声の仕方が分かりやすいイラストで示されている。P43 <p>(器楽)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○音符や休符など、基礎的な用語を直接書き込み学習できるように工夫されている。P8, 9 ○リコーダーの導入として、構造、吹き方、指使いなどが写真により分かりやすく示されている。P16~25 ○「めざせ楽き名人」で、音を増やしながら継続的に取り組むことができるように工夫されている。P16~23, 28, 50 ○歌唱と器楽を関連付けながら学習できるように工夫されている。P25, 44~47, 52, 62 ○「楽き図かん」で木管楽器や打楽器が見開きで紹介されている。P72 <p>(音楽づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リコーダーの導入で、「ソ・ラ・シ」の3音を選んで旋律をつくり、友達とつなげ協働的に音楽がつくれる活動が工夫されている。P23, 28 ○イメージから様々な音や短い旋律をつくって組み合わせ、楽器の音色や強弱・速度を工夫しながら即興的に表現できるように工夫されている。P54~55 ○グループで音楽づくりに取り組むことができるように配慮されている。P54, 55 <p>2. 鑑賞について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旋律の変化や、楽器の音色を図形に示して鑑賞できるように工夫されている。P31, 32, 33, ○曲を聴いて感じとったことをコメントできる欄が示されている。P49 ○楽曲に使われる楽器の写真が示され、楽器の形など分かりやすく示されている。P25, 57
4年	<ul style="list-style-type: none"> ◇うたは心をつなぐ (歌) ◇ ・はじめの一步 (歌) ◇ スキルアップ (歌) ・早口 (歌) ◇ にっぽんのうた みんなのうた (歌・鑑) ● さくらさくら (歌) ・ さくら変奏曲 (鑑) □ ひびけ歌声 (歌・鑑) □ パパポ (歌) ・ 「サウンドミュージック」から (鑑) □ ひょうしとせんりつ (歌・器・鑑) ・ エーデルワイス (器) ・ トルコ行進曲 (鑑) ・ メリーさんの羊 (歌) ・ ラバースコンチェルト (歌) ・ メヌエット (鑑) ◇ にっぽんのうた みんなのうた (歌) ● まきばの朝 (歌) ◇ せんりつと音色 (歌) ・ ゆかいに歩けば (歌) ● とんび (歌) □ かけ合いと重なり (鑑) ・ アラホーンパイプ (鑑) ◇ にっぽんのうた みんなのうた (歌) ● もみじ (歌) ◇ 日本のリズム・世界のリズム (歌・器・鑑) ・ おはやしのリズムやせんりつで遊ぼう (器・音) ・ ソーラン節 (歌) ・ 葛西ばやし・サムルノリ・サンバの音楽 (鑑) ・ おどれサンバ (器) □ えんそうのくふう ・ ラ クンパルシータ (器) ・ ズンガリガリ (歌・音) □ 音楽のききどころ (鑑) ・ ノルウェー舞曲第2番 (鑑) □ 気持ちを合わせて (歌・器) ・ こきょうの春 (器) ・ グッデーグッパイ (歌) ◇ めざせ楽器名人 (器) ・ ハローサミング (器) ・ 「もののけ姫」から (器) ◇ どんな音がきこえてくるかな 日本のお祭りをたずねて ◇ 音のスケッチ (音) ・ 音の組み合わせや進み方を選んで音階から音楽をつくろう (音) ◇ いろいろな歌声を楽しもう (鑑) ・ 歌げき「魔笛」から (鑑) ◇ 音楽ランド ・ 半月・沖永良部の子もり歌・北風こそこの寒太郎 ・ まきばのこうし・飛べよツバメ (歌) ・ まつりうた・アラホーンパイプ (器) ・ 南のマジックアイランド (歌) ・ いるか (歌・器) ・ カルーヨ・魔法のすず (器) ・ 札幌の空 (歌) ◇ 全校合唱) ・ 音楽のおくりもの (歌) ・ さんぼ (器) ◇ 国歌・君が代 ■ しりょう ・ 「音楽のもと」まとめ・音楽を表すいろいろな言葉 ・ 音ぶや休ふ、記号など・楽器図かん・リコーダーの指づかい ◇ にっぽんのうた みんなのうた (歌) ・ どこかで春が ・ みかんの花さくおか ・ 里の秋 (歌) 	<p>1. 表現について (歌唱)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○共通教材を中心とした唱歌を写真や解説など含めて工夫して示されている。P22, 23, 28, 29, 32, 78 ○ [共通事項]を手がかりにしながら曲の特徴やよさを感じ取れるような教材が示されている。P12, 26, 28, 46 ○歌唱の技藝に関わることが「歌声」というコーナーでポイントが示されている。P26 <p>(器楽)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○拍の流れに気を付けてリコーダーの演奏ができるように示されている。P16 ○リコーダーのサミングについて図やコメントで示されている。P24 ○日本のリズムや世界のリズムを楽しみ旋律や伴奏を作ることができるように工夫されている。P38, 42 ○いろいろな楽器を組み合わせ友達と気持ちを合わせて演奏できるような活動が取り上げられている。P44, 50, 60, 64, 66 ○見開きのページにおいては「楽器図かん」では金管楽器が、「日本のお祭りの楽器」では祭りの楽器が写真で示されている。P76 <p>(音楽づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「日本のお祭り」の音楽に合わせて、おはやしのリズムや旋律をつくるなどの活動につながるように工夫されている。P35~39, 47 ○我が国の音楽に使われている音階を使って旋律をつくり、それをつないだり重ね合わせたりする学習が段階を追って示されている。P52~P53 <p>2. 鑑賞について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の音楽と世界の音楽の違いや特徴を感じながら比較して聴くことができるような工夫が示されている。P40, 41 ○リズムの例を示し、繰り返し音楽で唱えるなど活動を伴って示されている。 ○拍子の違いを楽曲に合わせて指揮をしたり、聴き比べたりできる配列になっている。P18~21

(注) 「□」は題材, 「●」は教材, 「■」は参考資料, 「◇」は教科書会社独自のまとまりを指す。

	題材配列	調査事項
3 年	<p>●こころのうた (歌) ・春の小川・茶つみ・うさぎ・ふじ山 (歌)</p> <p>◇音楽プリズム (鑑) ・リコーダーのなかま・ナイチンゲール (鑑)</p> <p>◇心をつなぐ歌声 (歌) ・友だち (歌)</p> <p>□明るい歌声をひびかせよう (歌・音)</p> <p>・ドレミで歌おう (歌) ●春のおがわ (歌)</p> <p>・海風きって (歌・音) ●茶つみ (歌)</p> <p>□リコーダーとなかよしになろう (器・鑑)</p> <p>・小鳥のために (鑑) “ステップ1・2・3・小さな花” (器)</p> <p>・とどげようこのゆめを (歌・器) ・きらきら星 (鑑)</p> <p>・坂道・雨上がり・かりかりわたれ・そよ風” (器)</p> <p>□拍の流れにのってリズムをかんじとろう (歌・器・音)</p> <p>・ゆかいな木さん (器) ・手拍子でリズム (音) ●うさぎ (歌)</p> <p>□せりつのとくちようをかんじとろう (歌・器・鑑)</p> <p>・あの雲のように (歌・器) ・メヌエット (鑑)</p> <p>・山のポルカ (器) ●ふじ山 (歌)</p> <p>□いろいろな音のひびきかんじとろう (歌・器・鑑・音)</p> <p>・おかしなすきなまほうつかい (歌・器) ・まほうの音楽 (音)</p> <p>・パフ (器) ・トランペットふきの休日・アレグロ (鑑)</p> <p>□日本の音楽に親しもう (鑑・音)</p> <p>・神田囃子・花輪ばやし・小倉祇園太鼓 (鑑)</p> <p>・ラドレの音でせりつづくり (音)</p> <p>□音を合わせて楽しもう (歌・器・鑑)</p> <p>・歌おう声高く (歌) ・かね (鑑) ・エーデルワイス (器)</p> <p>◇歌いつごう日本の歌 (歌)</p> <p>・どこかで春が・ゆりかごの歌・七つの子 (歌)</p> <p>◇みんなで楽しく (歌・器)</p> <p>・ちびっこカウボーイ・帰道・ゴーゴー</p> <p>・きょうりゅうとチャチャチャ・こころパレット・春はワクワク (歌)</p> <p>・またあそぼ (歌・器) ・よろこびの歌・ミッキーマウスマーチ (器)</p> <p>■かんけいしりょう</p> <p>・金管楽器・郷土の音楽・リコーダーの運指表</p> <p>・いろいろな音符・休符・記号ほか・ふりかえりのページ</p> <p>・音楽のれきしをつくった人 ベートーベン</p> <p>◇国歌・君が代 (歌)</p>	<p>1. 表現について</p> <p>(歌唱)</p> <p>○歌いやすく、言葉の自然な抑揚を生かした、やわらかい旋律の曲が扱われている。P30</p> <p>○歌詞の内容をイメージしながら、曲想にふさわしい表現が工夫できるように示されている。P38, 56, 59, 61, 62</p> <p>(器楽)</p> <p>○リコーダーの導入として、構え方、穴の閉じ方、音の出し方が示され、息の強さに気を付けさせながら段階を追って継続的に取り組むことができるように工夫されている。P16-23, 34, 42</p> <p>○歌声に合わせて楽曲のリズムを感じたり旋律を意識したりしながらリコーダーの演奏ができるような活動が取り上げられている。P20-24, 30</p> <p>○「まほうの音楽」では、楽器の音の出し方を聞き比べながら、組み合わせや重ね方を工夫する活動が示されている。P40, 41</p> <p>○合奏の豊かな響きを楽しむ楽曲が示されている。P52・62-65</p> <p>(音楽づくり)</p> <p>○「せりつづくり」「手拍子でリズム」では、旋律の反復、問いと答えなど、音楽の仕組みについて取り上げられている。P13, P26~P27</p> <p>○「まほうの言葉」では、楽器の響きの長さや音色の違いを言葉や図で「まほうの音楽のもと」をつくるように示されている。またつくった音楽を歌唱につなげて演奏するように示されている。P40~41, 38</p> <p>○3つの音でお隣子の旋律ができるよう、学習の進め方が段階毎に示されている。また、学習過程を記入できるように紙面が工夫されている。P48, 49</p> <p>2. 鑑賞について</p> <p>○表現活動と関連付けて学習できるよう鑑賞教材が配列されている。P46, 49</p> <p>○日本の楽器の音に親しみ、祭りばやしの音楽がイメージできる教材、写真が扱われている。P46, 47</p> <p>○旋律の動きを図形を使って捉えやすく表示がされている。P32</p>
4 年	<p>●こころのうた (歌)</p> <p>・まきばの朝・とんび・もみじ・さくらさくら (歌)</p> <p>◇音楽プリズム・自然と音</p> <p>◇心をつなぐ世界・子どもの世界 (歌)</p> <p>□明るい歌声をひびかせよう (歌・器・鑑・音)</p> <p>・いいことありそう (歌) ・パパゲーノとパパゲーナの二重唱 (鑑)</p> <p>・歌のにじ (歌・器・音)</p> <p>□拍の流れにのってリズムを感じ取ろう (歌・器・鑑)</p> <p>・いろんな木の実 (歌・器) ・ブラジル (鑑)</p> <p>・ことばでリズムアンサンブル (音) ●まきばの朝 (歌)</p> <p>・風のメロディ (歌)</p> <p>□せりつのとくちようを感じ取ろう (歌・器・鑑)</p> <p>・陽気な船長・せいじゃの行進 (器) “ゆかいに歩けば (歌)</p> <p>●とんび (歌) ・白鳥・美しきロスマリン (鑑)</p> <p>□せりつと重なりを感じ取ろう (歌・器・鑑)</p> <p>・パレードホッパー (歌) ・フェアランドール (鑑) ・雨の公園</p> <p>・ハッピーバースディトゥユー (器) ●もみじ (歌)</p> <p>□いろいろな音のひびきを感じ取ろう (歌・器・鑑・音)</p> <p>・メヌエット・クラリネットポルカ (鑑)</p> <p>・音のカーニバル (歌・器) ・打楽器の音楽 (音)</p> <p>・茶色のこびん (器)</p> <p>□日本の音楽に親しもう (歌・器・鑑)</p> <p>・ソーラン節・南部牛追い歌・トラジ打令 (鑑)</p> <p>・小さな淡黄色の馬 (鑑) ・こきりこ (歌・器)</p> <p>・ミソラドレの音でせりつづくり (音)</p> <p>●さくらさくら (歌・鑑)</p> <p>□曲の気分を感じ取ろう</p> <p>・赤いやねの家 (歌) ・オーラリー (歌・器)</p> <p>・山の魔王の宮殿にて・つるぎのまい (鑑)</p> <p>◇歌いつごう日本の歌 (歌)</p> <p>・みかんの花さくおか・せいくらべ・みどりのそよ風 (歌)</p> <p>◇みんなで楽しく</p> <p>・友達シンドバット (歌) ・冬の歌 (歌・器・楽)</p> <p>・いつだって! ・林の朝・チャレンジ! (歌)</p> <p>・クラッピングファンタジー第7番・チキチキパンパン (器)</p> <p>■かんしりょう資料</p> <p>・木管楽器・郷土の民謡・リコーダーの運指表</p> <p>・いろいろな音符・休符・記号ほか・ふり返りのページ</p> <p>・音楽の歴史をつくった人 モーツァルト◇国歌・君が代 (歌)</p>	<p>1. 表現について</p> <p>(歌唱)</p> <p>○「心をつなぐ歌声」では、世界の友達への思いを込めて歌うように示されている。P6</p> <p>○声の音色を感じ取り、歌い方を工夫できるように教材構成が工夫されている。</p> <p>(器楽)</p> <p>○歌声とリコーダー、歌声と打楽器など、重なり合う響きや楽器の役割を意識した演奏ができるように工夫されている。P12-15, 38, 42, 64</p> <p>○サミングについて示され、タンギングや息の使い方に気を付けてリコーダーの演奏ができるように工夫されている。P22, 32, 53</p> <p>○日本の音楽のよさを味わうことができるよう、打楽器のリズム伴奏の活動が示されている。P46, 47</p> <p>(音楽づくり)</p> <p>○「音楽づくり」では短い旋律をつくり、音符を組み合わせで簡単なリズムづくりができるように工夫されている。P13, P16, 17</p> <p>○グループ活動によって、他者と協力しながら学習が進められるような配慮がされている。P40</p> <p>○いろいろな楽器の音色を生かして音を組み合わせ、曲の感じをとらえて、伴奏づくりができるように工夫されている。P48, 49</p> <p>2. 鑑賞について</p> <p>○歌声の掛け合いや重なりを扱った曲で、音楽の面白さを感じることができるよう工夫されている。P10, 11</p> <p>○表現活動と関連付けて学習できるような鑑賞教材が配列されている。P8~13</p> <p>○旋律の動きが目で見分けるように示されている。P28, 29, 31, 36, 37</p> <p>○日本の民謡に親しみ、その特徴やよさを感じ取れるように工夫されている。P44, 45</p>

(注) “□”は題材, “●”は教材, “■”は参考資料, “◇”は教科書会社独自のまとまりを指す。

	題材配列	調査事項
5 年	<p>◇・心から心へ・音楽とふれあうとき ◇・レッツテイクアチャンス (歌) ◇・花のおくりもの (歌) ・クラップフレンズ (器) ◇にっぽんのうた みんなのうた ●こいのぼり (歌) □音の重なりとひびき (歌・器) ・茶色的小びん (歌・器) ・こきょうの人々 (歌・器) □アンサンブルのみりよく (歌・器・鑑) ・いろいろな合唱 (鑑) ・ハロー シャイニング ブルー (歌) ・組曲「カレリア」から (鑑) □ひびき合いを生かして ・星笛 (器) ◇にっぽんのうたみんなのうた ・赤とんぼ (歌) □日本の音楽・世界の音楽 (歌・器・鑑) ・●子もり歌 (歌) ・日本の民ようをたずねて (鑑) ・こきりこ節/谷茶前 (歌・器) ・世界の音楽 (鑑) □豊かな表現を求めて (歌・器・音) ・風とケーナのロマンス (歌・器) ●冬げしき (歌) ◇にっぽんのうた みんなのうた ●スキーの歌 (歌) □音楽のききどころ (鑑) ・つるぎのまい (鑑) □気持ちを合わせて (歌・器) ・ルパン三世のテーマ (器) ・君をのせて (歌) ■ようこそ!コンサートホールへ ◇音のスケッチ (歌・器・音) ・音楽をつくろう (音) ・インターロッキングの音楽をつくろう (音) (鑑) ◇変そう曲を楽しもう (鑑) ・ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章 (鑑) ◇日本の楽器をたずねて (鑑) ・長唄「越後獅子」から・京の夜 (鑑) ◇音楽ランド (歌・器) ・グッバイまた明日ね ・ゆき ・ほたるの光・心から心へ・大切なもの・レッツゴーパーティ・こげよマイケル・雪の徳辺で (歌) ・ゴジラ ・エイトメロディーズ (器) ・音楽のおくりもの (歌) ・さんぼ (器) ◇国歌 ・君が代 (歌) ■資料・「音楽のもと」まとめ ・音楽を表すいろいろな言葉 ・リコーダーの指づかい/音ぶや休み、記号など・ステージ図鑑 ◇にっぽんのうた みんなのうた (歌) ・ベチカ・待ちぼうけ ◇★とタンポポ・ちいさい秋みつけた 山田耕筰・中田眞一 (歌)</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○低音や和音の響きを感じ取りながら演奏できる教材を設定し、音の重なりや音楽の仕組みを段階的に学べるよう示されている。P12~15 ○二部合唱の楽曲をもとに、和声的及び多声的な響きを感じ取れるよう教材が工夫されている。 P5, 18, 19, 36, 37, 38, 39 ○「音楽ランド」では、興味・関心を高める楽曲構成により示されている。P56~70 (器楽) ○和音や低音のはたらきを感じ取りながら曲想を生かして演奏できるように工夫されている。P12~15・24・36 ○音を合わせて聴き合いながら演奏できるように工夫されている。P46, 64, 67 ○巻末の見開きページでは、いろいろなアンサンブルの形態が写真で分かりやすく紹介されている。P76 (音楽づくり) ○いろいろな音楽表現を生かし、様々な強想を持って即興的に表現できるような教材が工夫されている。P40~41, P62~63 ○「インターロッキングの音楽」鑑賞し、音楽づくりに活用できるような構成になっており、学習手順が示されている。 ○自分の考えを直接記入できるワークシートが示されている。P50~51</p> <p>2. 鑑賞について ○オーケストラの教材の前ページにコンサートホールの写真が載せてあり、興味関心をひく工夫がされている。P19~21 ○学習内容を想像する挿絵や写真が示されていて、工夫されている。P16, 17</p>
6 年	<p>◇・ひびきに心をのせて ◇・つばさをください (歌) ◇スキルアップ ・笑顔でワッハッハ (歌) ・ボディサウンドでリズムアンサンブルを楽しもう (器) ◇にっぽんのうたみんなのうた ●おぼろ月夜 (歌) □音の重なりとひびき (歌・器・鑑) ・マルセリーノの歌 (歌・器) ・ハンガリー舞曲第5番 (鑑) □ひびき合いを生かして ・ロック マイソウル (歌) ・カノン (器・鑑) □演奏のみりよく (歌・器・鑑) ・交響曲第5番「運命」(第1楽章) (鑑) ・語りあおう (歌・器) ◇にっぽんのうた みんなのうた ●われは海の子 (歌) □音楽のききどころ (鑑) ・バイオリンとピアノのためのソナタ (第4楽章) (鑑) □豊かな表現を求めて (歌・器) ・明日を信じて (歌) ・ス ワンダフル (器) □私たちの国の音楽 (歌・器・鑑) ●越天楽今様 (歌) ・春の海 (鑑) ・さくらさくら (器) □音楽に思いをこめて (歌・器・鑑) ●ふるさと (歌) ・交響曲第9番「新世界より」(第4楽章) (鑑) ・家路 (歌・器) ・さようなら (歌) ・別れの曲 (鑑) ■音楽にできること (写真資料) ◇音のスケッチ (音・鑑) ・じゅんかんコードから音楽をつくろう (音) ・ドローンをもとに音を組み合わせて音楽を作ろう (音) ・雨の樹 (鑑) ◇ジャズとクラシック音楽の出合い (鑑) ・ラブソフィーインブルー (鑑) ◇音楽ランド (歌・器) ・カントリーロード・チムチムチェリー・あおげばとうとし ・U&I ・海よ、ふるさと ・未来への賛歌・すてきな友達 ・宝島 ・野にさく花のように (歌) ・世界の約束 ・八木節 (器) ・音楽のおくりもの (歌) ・さんぼ (器) ◇国歌 ・君が代 ■楽器・資料 ・「音楽のもと」まとめ ・音楽を表すいろいろな言葉 ・リコーダーの指づかい・音ぶや休み、記号など ・日本の楽器をたずねて ・楽器図鑑 ◇にっぽんのうた みんなのうた (歌) ・滝廉太郎 (歌)</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○歌詞や旋律の動きと強弱などを関連させ、表情豊かに表現ができるように活動のポイントを含めて配慮されている。 P30~31, 40, 41 ○旋律と副次的旋律等を組み合わせ、楽曲の構成や響き、及び強弱等の変化を感じ取れるように工夫されている。 P14~15, 20~21, 30~31 ○「音楽ランド」では、世界の音楽も取り入れられ、興味関心を高める楽曲構成により示されている。P50~61, 68~70 (器楽) ○旋律の組み合わせや響きの変化を意識したり、楽曲のリズムを感じたりして演奏する活動が示されている。P12, 13, 16, 32 ○音楽の旋律に親しみ、雰囲気を感じ取る活動が工夫されている。P36, 37 ○歌を伴って合わせて演奏する楽しさを味わえる楽曲が示されている。P62~70, (音楽づくり) ○和音構成を学び、循環コードから音楽づくりをする指導の工夫が示されている。P34 ○「作り方の例」が示され、学習の見通しを持って取り組めるよう配慮されている。 ○「もつとあそぼう」では、発展的な取組の事例の紹介もあり、児童が意欲を持って取り組める内容になっている。P35 ○鑑賞曲「雨の樹」と関連させ、イメージをもって音楽が作ることができるよう工夫されている。P46, 47</p> <p>2. 鑑賞について ○指揮者、演奏者の違いによる多様な表現を感じることができるよう工夫されている。P18, 19 ○旋律の動きや重なりについて、歌唱、器楽と関連させて示されている。P14~17 ○見開きのページ一面に、音楽を通してのさまざまな音楽の取組が写真や言葉で示され工夫されている。P27, 28, 29</p>

(注) 「□」は題材, 「・」は教材, 「■」は参考資料, 「◇」は教科書会社独自のまとまりを指す。

	題材配列	調査事項
5 年	<p>●こころのうた (歌) ・こいのぼり ・子もり歌 ・冬げしき ・スキーの歌 (歌) ◇音楽プリズム ・音の力・メッセージを送る不思議な木 ◇心をつなぐ歌声 (歌) ・Believe □ゆたかな歌声をひびかせよう (歌) ・すてきな一歩 ・こいのぼり (歌) □いろいろな音のひびきを味わおう (歌・器・音・鑑) ・小さな約束 ・いつでもあの海は ・リボンのおどり・ラバンパ (器) ・アイネ クライネ ナハトムジーク第1楽章 (鑑) ・双頭のわしの旗の下に (鑑) ・リズムを選んでアンサンブル (音) □和音の美しさを味わおう (歌・器・鑑) ・静かにねむれ ・こげよマイケル (歌・器) □曲想を味わおう (歌・器・鑑) ・威風堂々第1番 (鑑・器) ・まっかな秋 (歌) ・キリマンジャロ (器) □詩と音楽を味わおう (歌・鑑) ・山田耕稼の歌曲 (鑑) ・冬げしき ・スキーの歌 (歌) □日本と世界の音楽に親しもう (歌・鑑) ・春の海 (鑑) ・子守歌 (歌) ・音階の音で旋律づくり (音) ・声による世界の国々の音楽 (鑑) □心を込めて表現しよう (歌・器) ・小さな鳥の小さな夢 (歌) ・失われた歌 (器) ・大空がわかえる朝 (歌) ・ほたるの光 (歌) ◇歌いっごう日本の歌 (歌) ・海 ・ちいさい秋みつけた (歌) ◇みんなで楽しく (歌・器) ・ありがとうの花 ・南風について ・A good day ・アリアン ・世界がひとつになるまで ・まつり花 ・つばさをだいて (歌) ・クラッピングファンタジー第4番 ・生命のいぶき (器) ■ことに親しもう ・さくら さくら ■鑑賞資料 ・弦楽器 ■リコーダーの運指表 ■いろいろな音符・休符・記号ほか ■ふり返りのページ ■音楽の歴史をつくった人 山田耕稼/北原白秋 ◇〔国歌〕君が代</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○和音の響きの美しさや音の重なりを感じ取って演奏できる教材を設定し、系統的に学習できるように配列されている。P14~21, ○曲想を感じ取り、歌詞の内容を理解し、演奏できるような提示があり、表情豊かに表現する力を高めることができるように工夫されている。P6~7, 24~25, 28~29, 36~39, ○音楽のもつ雰囲気や親しむために、アジアの音楽「アリアン」「まつり花」では、原語と日本語で示されている。P60~61 (器楽) ○重なり合う響きを感じながら演奏するときの活動のポイントが示されている。P12, 16 ○和音の響きを感じ取りながら演奏する活動が工夫されている。P22, 23 ○曲想を生かして合奏する活動が工夫されている。P30, 31, 62~65 ○「ことに親しもう」では、構造、かまえ方、弾き方が写真で提示されている。P66, 67 (音楽づくり) ○3人組になってリズムアンサンブルをつくる手順が示されており、児童の力に応じてグループで活動できるように工夫されている。P20, 21 ○リズム伴奏から旋律づくりまで、系統的に学習できるように配列されている。P15, 17, 18, 31, 72, 73</p> <p>2. 鑑賞について ○小編成の合奏の写真では、一つ一つの楽器が大きく示されている。また旋律の動きが図で示されている。18, 19 ○「声」というカテゴリーで、世界のいろいろな国の音楽がひとつにまとめられて示されている。P46, 47</p>
6 年	<p>●こころのうた (歌) ・おぼろ月夜 ・われは海の子 ・ふるさと (歌) ◇音楽プリズム ・人をつなぐ音楽 ◇心をつなぐ音楽 (歌) ・つばさをください (歌) □豊かな歌声をひびかせよう (歌・器) ・明日という大空 ・おぼろ月夜 (歌) ・星空はいつも (歌・器) □いろいろな音のひびきを味わおう (歌・器・音・鑑) ・ラバース コンチェルト ・メヌエット ・木星 (鑑) ・われは海の子 (歌) ・リズムをつかってアンサンブル (音) □和音の美しさを味わおう (歌・器・鑑) ・星の世界 (歌) ・雨の歌 (器) ・和音の音で旋律づくり (音) □曲想を味わおう (歌・器・鑑) ・広い空の下で (歌) ・ハンガリー舞曲第5番 (鑑) ・風を切って (歌・器) □詩と音楽を味わおう (歌・鑑) ・思い出のメロディー (歌) ・滝廉太郎の歌曲 (歌・鑑) ・ふるさと (歌) □日本と世界の音楽に親しもう (歌・器・鑑) ・越天楽今様 (歌・鑑) ・楽器による世界の国々の音楽 (鑑) □心を込めて表現しよう ・きつと届ける (歌) ・その風のデュエット (器) ・さよなら友よ (歌) ・あおげばとうとし ◇歌いっごう日本の歌 (歌) ・夏は来ぬ ・浜千鳥 (歌) ◇みんなで楽しく (歌・器) ・気球に乗ってどこまでも ・Wish-夢を信じて ・旅立ちの日に ・あすという日が ・この星に生まれて ・歌よ ありがとう (歌) ・メヌエット・ALWAYS 三丁目の夕日・コンドルは飛んで行く (器) ■鑑賞資料 ・日本の楽器 ・オーケストラの主な楽器 ■リコーダーの運指表 ■いろいろな音符・休符・記号ほか ■ふり返りのページ ■音楽の歴史を作った人 滝廉太郎 ◇〔国歌〕君が代</p>	<p>1. 表現について (歌唱) ○音の重なりや和声の響きの美しさを感じ取って表情豊かに表現できる二部合唱や三部合唱を、系統的に学習できるように配列されている。P8, 9, 18, 19, 52~61 ○曲想を感じ取り、表現の仕方を考えられるよう示されている。P6, 7, 22, 23, 28, 29, 32, 34, 38, 39 ○歌唱教材にリコーダーや鍵盤楽器を組み合わせて、いろいろな響きを味わうことができるように工夫されている。P12, 13, 22, 23, 32, 33 (器楽) ○楽器の音や役割を考えながら合奏する活動が工夫されている。P14, 32 ○和音の響きや旋律の違いを意識できるような楽曲が提示されている。P24 ○「みんなで楽しく」と題し、仲間と協力して楽しく演奏する楽曲が提示されている。P62~65 (音楽づくり) ○音を音楽にする過程を大切にしながら、反復・問いと答えなどの音楽の仕組みを生かし、まとまりのある音楽づくりへ、段階的に学習できるように示されている。P14, 20, 21, 26, 73 ○自分たちのつくった旋律に反復や変化をつけ加えたりする活動、いくつかのリズムパターンを重ねたり組み合わせたりする活動ができるように工夫されている。P22, 26, 27, 29, 35, 72, 73</p> <p>2. 鑑賞について ○鑑賞と他の活動と関連付けて系統的に学習できるように工夫されている。 ○「楽器による世界の国々の音楽」として世界のいろいろな国の音楽や楽器の音色の特徴を感じ取ったり、よさを味わうことができるように工夫されている。P42, 43</p>

(注) “□”は題材, “・”は教材, “■”は参考資料, “◇”は教科書会社独自のまとまりを指す。

平成31年度使用

小学校用教科用図書(「特別の教科 道徳」以外)

採択参考資料

図画工作

番号・発行者	教科書の記号・番号
9 開隆堂	図工 131・132・331・332・531・532
116 日本文教出版	図工 133・134・333・334・533・534

図画工作

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

9 開隆堂 116 日本文教出版

2 調査研究の観点

- (1) 児童につくりだす喜びを味わわせながら、造形的な創造活動の基礎的な能力を培う工夫がされているか。
- (2) 児童の造形的な資質や能力の発達に応ずるとともに、児童が自らの感性を働かせながら製作する過程を大切にされているなど、表現及び鑑賞の活動への興味や関心を高めるよう工夫されているか。
- (3) 題材相互の関連が、表現方法や材料・用具の面のみでなく、造形的な資質や能力等の面からも配慮されているか。
- (4) 地域の特徴を生かした造形活動等に、発展できるような内容の工夫があるか。
- (5) 装丁及び表紙、各ページの紙面等のデザインが、美的に構成されるとともに、児童の学習意欲を喚起するよう工夫されているか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 各教科用図書について、偏りのない公正な態度で調査研究を行った。
- (2) 学習指導要領で示された内容に準じて、教科用図書の特徴が明らかになるように配慮した。
- (3) 調査員の主観に陥らないように、調査研究の観点を焦点化した項目に沿って調査研究を行い、教科用図書の記述に即して簡潔かつ具体的に記述した。
- (4) 学習指導要領に関する内容や編集上の工夫点など、全体的な構成を見る調査票Ⅰと、より具体的な内容を共通の項目ごとに載せた調査票Ⅱの二つに分け、見やすく分かりやすくなるようにした。

II 採択参考資料の見方について

1 採択参考資料は、教科用図書ごと、各学年のまとめりごとに上巻、下巻にまとめた。

2 採択参考資料は、調査票Ⅰ（概要）、調査票Ⅱ-1（第1・2学年）、調査票Ⅱ-2（第3・4学年）、調査票Ⅱ-3（第5・6学年）の4つを調査票ごと、記載順序に従って配列してある。題材ごと、共通の項目ごとに分析した結果を掲載したので、題材数や項目ごとの比較に活用できる。

3 調査票Ⅰ「概要」の調査研究項目は、調査研究の観点を基にまとめている。

(1) 概括的な調査研究（数値データ）

① 題材数とその割合

題材数 A表現(1), A表現(2), B鑑賞(1), 技法等の割合 頁量

② 図版（作家の作品・生徒作品）の数と割合（提示されている参考資料等とその数）（学習指導要領の内容）

(2) 構成及び編集上の工夫

(3) 学習指導要領に関わって

(4) その他の特色について

4 調査票Ⅱの調査研究項目は、調査研究の観点(2), (3), (4), (5)について検討する際の参考とするためのものである。

5 調査票Ⅱの番号について

題材には1, 2, …, の番号を添え, ①題材名 ②学習の概要 ③材料用具等 ④提示されている参考資料等と数 ⑤学習指導要領上の分類 ⑥頁量 をそれぞれ示している。概要においては、全体的な特色及び装丁等や調査研究の観点に基づいた分析結果をまとめて掲載した。

概 要

1 概括的な調査研究

		表現A(1)		表現A(2)						鑑賞		材料・用具等の扱いに関する内容		その他		合計	
		造形遊び		絵		立体		工作		鑑賞領域							
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
1・2年	題材数	4	4	9	9	2	2	8	7	(3)	(2)	-	-	-	-	23	22
	頁数	4	5	11	12	3	3	9	10	3	2	4	4	10	8	44	44
	頁数割合%	9%	11%	25%	27%	7%	7%	21%	23%	7%	5%	9%	9%	23%	18%	-	-
3・4年	題材数	3	2	7	7	2	2	8	5	1	1	-	-	-	-	21	17
	頁数	4	3	11	14	3	4	12	10	1	1	4	4	9	8	44	44
	頁数割合%	9%	7%	25%	32%	7%	9%	27%	23%	2%	2%	9%	9%	21%	18%	-	-
5・6年	題材数	2	2	6	6	2	2	7	6	1	1	-	-	-	-	18	17
	頁数	3	2	13	12	5	4	12	11	2	3	4	4	9	10	46	46
	頁数割合%	7%	4%	28%	26%	11%	9%	26%	24%	4%	7%	9%	9%	20%	22%	-	-

* () は他の題材と重複。「材料・用具等・」には色に関する事項も含む。「その他」は、表紙、裏表紙、目次を含む。

	児童作品数	作家作品数				文化財・建築物	表現技法・用具取扱等の写真・図版				情景写真		合計			
		(日本人作家)		(外国人作家)			写真		図版		上	下	上	下		
		上	下	上	下		上	下	上	下						
1・2年	124	150	8	8	4	2	0	0	15	14	19	18	72	61	242	253
3・4年	120	165	10	11	1	2	0	0	14	31	34	24	67	57	246	290
5・6年	139	103	0	2	0	3	0	2	23	9	24	21	16	27	202	167

2 構成及び編集上の工夫について

構成	使用学年	書名		判型
		上	下	
1・2年		ずがこうさく 1・2上 わくわくするね		A4
		ずがこうさく 1・2下 みんなおいでよ		A4
3・4年		図画工作 3・4上 できたらいいな		A4
		図画工作 3・4下 思いをこめて		A4
5・6年		図画工作 5・6上 心をつないで		A4
		図画工作 5・6下 ゆめを広げて		A4

表紙 子供の作品の部分や角版で掲載
裏表紙 上 見つけたよ、すてきな形・色
下 つながる造形

- 教科書が大判で、作家や児童作品の写真が大きく掲載されている。さらに虫眼鏡マークの拡大写真等、一つの作品でも数枚の写真を掲載するなどしているため、作品を細部まで観察でき、工夫に気が付きやすい。
- 図画工作科で育てたい力を大きく3つに分類し、3種類のマークで表している。各題材名の上に、このマークと目標を簡潔に表した文が示されていて、学習の目標を捉えやすい。
- 目次に、各題材の分野・領域、主な目標、主な用具・材料が示されていて、年間を見通した指導計画を立てる際にも分かりやすい。
- 児童作品や活動している様子の写真が大きく、児童の主体的な活動を促すようになっている。また、特に発想や構想の力が発揮されている場面には、「あ！いいこと考えた」マークが示され、発想のヒントとなるように工夫されている。
- 技法などに関連するページの参照を促す表示が充実しており、また、巻末に用具の使い方が具体的に説明されていて分かりやすく、活動の際に役立てられるよう工夫されている。安全や後片付けについても、配慮点をマークとともに写真やイラストを用いて具体的に例示している。
- 構想や活動のプロセスを説明する写真や図が充実しており、児童の発想を広げるとともに、活動に取り組みやすいように工夫されている。
- 「ゆめをかたちに」では、様々な作家が造形にかかわる夢を実現している姿を取り上げ、造形への意欲を高められるように工夫されている。
- 活動中の児童の対話を吹き出しで示し、コミュニケーション活動を促す手立てとしており、同時に、自他の違いを認めたり、共感的に受け止めたりできるような内容にしている。

3 学習指導要領に関わって

- 各題材の中に相互鑑賞の場面を設定したり、共同的な活動を示したりして、言語活動の充実を促すように工夫されている。
- 題材ごとに、「造形への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」の4観点に対応した「ふりかえってみよう」「ふりかえって、はなしあおう」が示され、言語活動を充実させながら、題材でついた力の自己評価ができるように工夫されている。また、その中でも、特に大切にしたい項目を太字で表し、分かりやすくなっている。
- 鑑賞活動の充実として「小さな美術館」の頁を設け、大きな図版で掲載するとともに、鑑賞の手立てとなる問いかけから、児童の表現活動の充実へとつながるように工夫されている。
- 「みんなのギャラリー」では、日本各地の伝統と文化に触れ、そのよさを味わうことができる内容となっている。
- 「パレットコーナー」を設けて、〔共通事項〕の視点を意識できるように配慮されている。

4 その他の特色について

- 題材の内容に応じて、児童がより創造的・発展的な表現活動ができるように、「考えを広げて」等で具体的な例を紹介している。
- 環境問題や情報処理等の今日的な課題を取り上げた活動例などもバランスよく紹介しており、教室内にとどまらない造形活動のつながりが示されている。

概 要

1 概括的な調査研究

		表現A(1)		表現A(2)						鑑賞		材料・用具等の扱に関する内容		その他		合 計	
		造形遊び		絵		立体		工作		鑑賞領域		上	下	上	下	上	下
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下						
1	題材数	4	3	7	7	4	4	6	5	1	2	-	-	-	-	22	22
2	頁数	8	8	14	14	8	8	10	8	2	4	6	6	10	10	58	58
	頁数割合%	14%	14%	24%	24%	14%	14%	17%	14%	3%	7%	10%	10%	17%	17%	-	-
3	題材数	4	4	7	6	4	4	5	5	1	1	-	-	-	-	21	20
4	頁数	10	8	14	12	8	10	8	10	2	2	6	6	10	10	58	58
	頁数割合%	17%	14%	24%	21%	14%	17%	14%	17%	3%	3%	10%	10%	17%	17%	-	-
5	題材数	2	2	6	6	4	4	4	4	2	2	-	-	-	-	18	18
6	頁数	4	4	12	16	8	8	12	8	4	4	6	6	12	12	58	58
	頁数割合%	7%	7%	21%	28%	14%	14%	21%	14%	7%	7%	10%	10%	21%	21%	-	-

*「材料・用具等・・・」には色に関する事項も含む。「その他」は、表紙、裏表紙、目次を含んでいる。

	児童作品数	作家作品数				文化財・建築物	表現技法・用具取扱等の写真・図版				情景写真		合 計			
		(日本人作家)		(外国人作家)			写真		図版		上	下	上	下		
		上	下	上	下		上	下	上	下						
1・2年	127	124	1	3	3	1	0	0	19	31	10	12	111	121	271	292
3・4年	100	115	0	7	0	3	0	0	19	20	7	19	107	84	233	248
5・6年	103	110	1	7	3	3	5	0	8	11	10	19	50	50	180	200

2 構成及び編集上の工夫について

構 成	使用学年	書 名		判 型
		上	下	
1・2年		ずがこうさく 1・2上 たのしいな おもしろいな		A4変形
		ずがこうさく 1・2下 たのしいな おもしろいな		A4変形
3・4年		図画工作 3・4上 見つけたよ ためしたよ		A4変形
		図画工作 3・4下 見つけたよ ためしたよ		A4変形
5・6年		図画工作 5・6上 見つめて 広げて		A4変形
		図画工作 5・6下 見つめて 広げて		A4変形

表紙 子供の作品の部分の部分を裁ち落とし版で掲載
裏表紙 形や色を楽しもう

- 題材を「造形遊びをする」「絵に表す」「立体に表す」「工作に表す」「鑑賞する」の5つに分類し、色と文字、マークで表示されているので、分野の識別がしやすい。
- 題材名の上に活動の概要を簡潔に示し、題材名の下に発想や構想のきっかけとなるリード文を配置することにより、活動の内容が捉えやすく、児童の意欲が高まるように工夫されている。
- 題材ごとに使用する用具が、マークで提示されている。マークの見方については、巻末に表示されている。
- 題材の内容に応じて「きをつけよう」や「かたづけ」が示されており、用具を使用する際の安全面での配慮事項や片づけのポイントが明記されている。また、「かたづけ」では材料の分別を促すなど、環境に対する配慮もされている。
- 題材ごとに「活動のあとで」として、活動の後に児童に感じてほしいことが吹きで例示されており、活動後に児童の自発的な振り返りを促すように工夫されている。
- 「形や色のチーロさん」というキャラクターが設定され、投げかけをしてくれることで、児童が発想をもったり工夫したりする際のヒントを得やすい。
- 全体を通して、試行錯誤しながら表現している様子や、コミュニケーションをしながら活動している様子を表す写真が多く、児童が活動の内容をイメージしやすく、ねらいも捉えやすい。
- 題材の頁は基本的に白が基調であるが、「光とかげ」の頁のみ黒を基調としており、光に対する感性を高められるように工夫されている。

3 学習指導要領に関わって

- 各題材の冒頭に、学習のめあてを4つの観点で簡潔に示されているため、活動の過程全体を通してめあてを意識できる。重点的に扱う観点については下線で示されており、【共通事項】を視点として捉えるよう配慮されている。
- 学習のめあてに伝え合うことを示したり、制作の過程で意見を交換している写真を多く載せたりすることで、言語活動の充実を図っている。さらに、題材によってはアイデアスケッチを示したり、作品についての思いや工夫を紹介するコメントを掲載したりしている。
- 道徳の内容の関連がわかりやすい題材の頁にマークを表示して、道徳と関連付けた指導がしやすいように工夫されている。
- 「教科書美術館」では、作品の細部まで観察できるように大きな図版で掲載するとともに、鑑賞の手立てや児童の表現活動につながる内容が紹介され、表現活動と鑑賞活動の一体化が図りやすいようになっている。
- 伝統文化・郷土の民芸品などについては、そのよさを味わったり理解したりするだけでなく、児童が実際に伝統技法を使った題材で活動している事例が紹介されている。

4 その他の特色について

- 巻末の「そうけいのもり」は活動の中で発想や構想のヒントとして活用できるものが紹介されている。また、材料や用具の使い方が具体的に丁寧で説明されている。題材の頁の中には参照を促す説明があり、活動の際に役立てられるよう工夫されている。
- 「図画工作の広がり」で、地域や社会とのつながりを示したり、題材の中で、季節や地域の特徴、材料を工夫する活動が紹介されたりして、発展的な学習につなげられるようになっている。

【調査票Ⅱ-1】 【9 開隆堂】 (小学校 図画工作)

調査の共通事項の内容と凡例	*題材以外の内容	④資料等の点数・数量	⑤学習指導要領上の領域
	①題材名	[活] : 製作・活動風景	★ : A表現(1)B鑑賞(1)
	②内容の概略	[児] : 児童作品	■ : A表現(2)B鑑賞(1)
	③主な材料・用具	[作] : 作家作品	● : B鑑賞(1)
		[ヒ] : 図やヒント	⑥頁数
1・2年 上		1・2年 下	
<p>* 「ちいさなびじゅつかん」 いろいろな作品の紹介④[作]7 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 題材名, 主な用具・材料, 育てたい力 ⑥1頁</p> <p>* 「ゆめをかたちに」 作家作品④[作]7[児]2 ⑥2頁</p> <p>1 ①好きなものいっぱい ②好きなものをたくさんかいて楽しむ③紙, パス類, ペン④[活]1[児]8 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>2 ①「じぶんマーク」でみんなともだち②自分だけのマークをつくり, 紹介し合って楽しむ③紙, ペン④[活]2[児]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>3 ①しぜんとなかよし②草や石などの自然の材料で活動することを楽しむ③葉や石などの自然の材料④[活]9[児]1 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>4 ①ひかりのくにのなかまたち②光を通す飾りの作り方を工夫する③はさみ, セロハン袋, 色セロハン, セロハンテープ④[活]1[児]2[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>5 ①クルクルぐるーり②筆で絵の具を塗ることを楽しむ③紙, 絵の具④[活]1[児]4 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>6 ①いろいろならべて②身近な材料の並べ方を試したり, 見つけたりする③身近な材料④[活]7 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>7 ①チョッキンパッドでかざろう②紙の折り方や切り方, 貼り方を工夫する③紙, はさみ, のり④[活]4[児]8[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>8 ①みてみていっぱいつくったよ②粘土でつくり方を試したりして, つくりたいものを思い付く③粘土④[活]9[児]6[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「ひらめきコーナー」紙を使った作品を紹介④[活]3[児]9[ヒ]4 ⑥2頁</p> <p>9 ①さわって, はって, たしかめて②お花紙の貼り方を試したり, 見つけたりする③お花紙, 紙, 洗濯のり④[活]2[児]5[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①のびしてべったん②紙粘土に型押しをすることから思い付いた飾りを工夫する③身近にある型押しできるもの, 紙粘土, パス類④[児]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>11 ①てでさわってかくのきもちいい! ②手や指を使ってかくことを楽しむ③絵の具, 液体粘土, 紙④[活]1[児]4[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>12 ①どうぶつむらのピクニック②空き箱で, つくりたい動物を思い付いて, つくる工夫をする③空き箱・空き容器, 紙, 接着剤, はさみ④[活]2[児]10[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>13 ①びっくりピヨーン②簡単な仕組みを使った動くおもちゃを工夫する②紙, ペットボトル, 画紙・めうち・はさみ④[児]4[ヒ]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>14 ①えがおつうしんにこりこりニュース②生活の中からかきたい場面を思い付いて, かく工夫をする③紙, パス類, ペン④[児]5 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>15 ①おさんぽトコトコ②簡単な転がる仕組みを使った動くおもちゃを工夫する③電池・竹ひご・ストロー・ビニールテープ, 紙, はさみ④[活]1[児]4[ヒ]4 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>16 ①うつつてあそぼう②いろいろな写し方を試したり, 面白い形を見つけたりする③型押しするもの, 絵の具, パス類, 紙④[活]11[児]4[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>17 ①くしゃくしゃがみからうまれたよ②くしゃくしゃ紙で作り方を試したり, 見つけたりして, つくりたいものを思い付く③紙, のり, タオル④[活]6[児]6[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①はっけん! あたらしいなま②「自分マーク」や好きなものの色や模様を工夫する③紙, ペン④[活]2[児]9[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>19 ①できたらいいな, こんなこと②したことや見たことから, 想像したり, 考えたりしてかきたいことを思い付く③紙, パス類, ペン, 絵の具④[児]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>20 ①おおきなかみでわっくわく②大きな紙で, 体全体を使った活動を楽しむ③紙④[活]8[児]2 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>21 ①こころのはなをさかせよう②心を込めてかいた花を飾り, 自分たちの気持ちを伝える③紙, パス類④[活]1[児]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>22 ①ゆめのまさんちようめ②つくったものをみんなで力を合わせて飾って楽しむ③紙, 空き箱, ペン, はさみ④[活]1[児]7[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「みんなのギャラリー」活動風景や民芸品の紹介④[活]10[児]7 ⑥2頁</p> <p>* 「パレットコーナー」パス類などかくものの使い方 ⑥2頁</p> <p>* 「どうぐばこ」はさみなどの用具類の使い方 ⑥2頁</p>	<p>* 「小さなびじゅつかん」 いろいろな作品の紹介④[児]2[作]8 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 題材名, 主な用具・材料, 育てたい力 ⑥1頁</p> <p>* 「ゆめをかたちに」 作家作品④[活]4 [児]1[作]3 ⑥2頁</p> <p>1 ①好きなことなあに②表したい場面のかき方を工夫する③紙, パス類, ペン④[児]5 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>2 ①くっつきマスコット②磁石でくっつくマスコットを工夫する③紙粘土, 磁石, 絵の具, ペン④[児]5 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>3 ①えのぐじま②筆で絵の具を塗ることを楽しむ③紙, 絵の具④[活]4[児]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①土って気持ちがいい②土や砂などで, 体全体を使った活動を楽しむ③土, 砂④[活]6 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>5 ①にじいろコレクション②色水のつくり方や並べ方を試したり, 見つけたりする③ペットボトル, 透明容器, ストロー, 絵の具, インク④[活]5[児]3 [ヒ]1 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>6 ①つぎえとんどん②紙のつなぎ方を試したり, 見つけたりしてお話を思い付く③紙, パス類, 絵の具④[活]1[児]4 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>7 ①ギュッとしたいわたしの「お友だち」②もんだ紙を膨らませ, 思い付いた「お友だち」の形や色を工夫する③紙, はさみ, 接着剤④[活]1[児]8[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>8 ①どうぶつさんといっしょに②表したい場面のかき方を工夫する③紙, パス類, 絵の具④[活]1[児]8 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「ひらめきコーナー」紙を使った作品を紹介④[活]3[児]16[ヒ]4 ⑥2頁</p> <p>9 ①ひみつのグアナコ②粘土で, つくり方を試したり, 見つけたりして, 言葉から想像した生き物を思い付く③粘土, へら④[活]2[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①コロコロ大きくせん! ②転がり方を試したり, 見つけたりして, 動くおもちゃを思い付く③空き容器, 紙, のり④[活]1[児]8[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>11 ①はかしあそびで②いろいろなほかし方を工夫する③紙, パス類, コンテ④[児]4[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>12 ①切って, ひねって, つなげると②紙パックの切り方やひねり方, つなぎ方を試したり, 見つけたりする③牛乳パック, はさみ, ホチキス④[活]5[児]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>13 ①キラキラシャボンで②泡の形や色から思い付いたことをかいて楽しむ③ストロー, 空き容器, 紙, 絵の具, パス類④[活]1[児]4[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>14 ①ちきゅうからのおくりもので②自然の材料の並べ方や組み合わせ方を試したり, 見つけたりする③落ち葉などの自然の材料, 紙テープ, わりばし④[活]12[児]3[ヒ]2 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>15 ①あつめて, ならべて, いいかんじ②材料の並べ方やはり方を工夫する③落ち葉, 和紙, 洗濯のり, お花紙, はけ, タオル, 新聞紙④[活]2[児]8[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①カッターナイフタワー②カッターナイフで, 紙の切り方を工夫する③カッター, 紙, 接着剤④[活]1[児]6[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①形の「かくれんぼ」②もとの形から新しい形を見つけてかく工夫をする③紙, パス類, はさみ④[活]2[児]9[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①うつつて見つけて②型紙を使った版画の写し方を試したり, 見つけたりして, 新しいことを思い付く③紙, 絵の具, 版画用具, 透明シート④[児]5[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>19 ①かぶってへんしん②お花紙でお面のつくり方を工夫する③プラスチックカップ, お花紙, 洗濯のり, 新聞紙④[児]10[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>20 ①どきどきカード②思ったことをひらくカードにして楽しむ③紙, パス類, ペン, 色鉛筆④[活]1[児]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>21 ①ピコリン星ゆめのステージ②つくったものをみんなで力を合わせて展示して楽しむ③透明容器, モール, 身近な材料, はさみ④[活]1[児]8[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「みんなのギャラリー」活動風景や作品展の紹介④[活]8[児]14 ⑥2頁</p> <p>* 「パレットコーナー」パス類などかくものの使い方 ⑥2頁</p> <p>* 「どうぐばこ」カッターナイフの使い方 ⑥2頁</p> <p>* 4, 5はどちらかを選択</p>		

調査の共通事項の内容と凡例	*題材以外の内容	④資料等の点数・数量	⑤学習指導要領上の領域
	①題材名	[活] : 製作・活動風景	★ : A表現(1)B鑑賞(1)
	②内容の概略	[児] : 児童作品	■ : A表現(2)B鑑賞(1)
	③主な材料・用具	[作] : 作家作品	● : B鑑賞(1)
		[ヒ] : 図やヒント	⑥頁数
1・2年 上		1・2年 下	
<p>* 「たのしいな おもしろいな」活動風景④[活]14[児]4 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」題材名・教科書の見方 ⑥1頁</p> <p>* 「きょうかしよびじゅつかん」形や色の具体物を紹介④[活]1 [児]2[作]4 ⑥2頁</p> <p>1 ①どんどんかくのはたのしいな②好きな形や色でかくことを楽しむ③紙、パス類、ペン④[活]2[児]2⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①チョキチョキかざり②紙を切っているいろいろな形の飾りをつくる③紙、はさみ、ペン、のり、接着テープ④[活]1[児]4[ヒ]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>3 ①すなやつちとなかよし②砂や土を触って感じながら活動を楽しむ③シヤベル④[活]8[児]2 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>4 ①いろいろなかたちのかみから②いろいろな形の紙から思い付いたことをかく③パス類、絵の具、ペン④[活]4[児]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①ひもひもねんど②粘土のひもでいろいろな形をつくる③粘土、へら④[活]8[児]2[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>6 ①せんせいあのお話したいことを絵にかく③紙、パス類、絵の具、ペン④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①おってたてたら②紙を折ってたてた形から思い付いたものをつくる③紙、パス類、ペン、はさみ④[活]5[児]6[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>8 ①コロコロべったんシヤカシヤカ②いろいろな材料をもとに体全体で写して楽しむ③紙、絵の具、パス類、ローラー④[活]12[児]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①やぶいたかたちからうまれたよ②破いた紙の形から思い付いたことを表す③紙、パス類、ペン、のり④[活]14[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①いろいろななはこから②箱を並べたり積んだりしながら活動を楽しむ③箱④[活]10[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>11 ①ごちそうパーティーをはじめよう!②いろいろな食べ物の形を思い浮かべて粘土でつくる③粘土、へら④[活]3[児]6[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>12 ①みてみておはなし②お話の好きなところや思い浮かべたところをかく③紙、パス類、ペン、絵の具④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>13 ①クルクルまわして②風でまわる仕組みをもとに、楽しく遊ぶものをつくる③紙コップ、のり、はさみ、接着テープ④[活]2[児]3[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>14 ①はこかざるん②箱や袋を飾って、楽しい入れ物をつくる③箱、紙袋、集めた材料、はさみ、のり、接着剤④[活]1[児]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>15 ①でこぼこはっけん!②紙粘土にでこぼこを写して、形の面白さに気付く③紙粘土、絵の具④[活]6[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①はこでつくったよ②箱を組み合わせて思い付いたものをつくる③箱、ペン、はさみ、接着剤、接着テープ④[活]6[児]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①のってみたいないきたいな②乗ってみたい物や行ってみたいところを想像してかく③紙、パス類、ペン、絵の具、④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①どんどんならべて②身の回りの物をどんどん並べて、形や色を楽しむ③身の回りの材料④[活]10[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>19 ①コロコロゆらりん②紙皿の形をもとに転がったりゆれたりするものをつくる③紙皿、紙、パス類、ペン、はさみ、のり、接着剤、接着テープ④[活]3[児]7[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>20 ①いっしょにおさんぽ②散歩する自分やたのしいなかまを思い浮かべて粘土でつくる③粘土、へら④[活]4[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>21 ①なにがでてるかな!?②袋を膨らませる仕組みから思い付いたものをつくる③袋、ストロー、紙、ペン、はさみ、のり、接着テープ④[活]4[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>22 ①うつつたかたちから②写した物の形や色から思い付いたことを表す③紙、パス類、絵の具、はさみ、のり、ローラー④[活]3[児]6[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p>	<p>* 「たのしいな おもしろいな」活動風景④[活]14[児]4 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」題材名・教科書の見方 ⑥1頁</p> <p>* 「きょうかしよびじゅつかん」形や色の具体物を紹介④[活]1[児]1[作]4 ⑥2頁</p> <p>1 ①ひみつのたまご②卵から生まれてくるお話を想像してかく③紙、パス類、ペン、絵の具、はさみ④[活]4[児]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①ひかりのプレゼント②光を通して、形や色の見え方を楽しむ③セロハン紙、光を通すもの、ペン、のり、はさみ、セロハンテープ、粘着テープ④[活]9[児]4[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>3 ①にぎにぎねん土②にぎった粘土の形から、思い付いたものをつくる③粘土④[活]4[児]6[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①ざいりょうからひらめき②材料の感じから思い付いて絵に表す③接着剤、パス類、絵の具、はさみ④[活]4[児]4[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①しんぶんしとなかよし②新聞紙を使って体全体で楽しむ③新聞紙、接着テープ④[活]12[ヒ]3 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>6 ①たのしかつたよドキドキしたよ②生活の中で心に残っていることを絵にかく③紙、パス類、ペン、絵の具④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①くしゃくしゃぎゅつ②紙をくしゃくしゃにし、楽しい友達をつくる③紙、ペン、絵の具、はさみ、パス類、ペン、絵の具④[活]4[児]8[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>8 ①わっかでへんしん②輪に飾りをつけて、自分を変身させるものをつくる③紙、輪ゴム、ホチキス、ペン、はさみ、のり、接着テープ④[活]6[児]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①とろとろえのぐでかく②指や手でかきながら、思い付いたことを絵に表す③紙、絵の具、液体粘土、パス類、ペン④[活]4[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①まどをひらいて②窓が開く仕組みから、思い付いたものをつくる③紙、カッターナイフ、パス類、ペン、はさみ、のり④[活]3[児]7[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>11 ①おもいでをかたちに②うれしかったことや楽しかったことを粘土でつくる③粘土、へら④[活]4[児]5[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>12 ①見て見ておはなし②お話の好きな場面を思い浮かべてかく③紙、絵の具、パス類、ペン④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>13 ①すてきなものいっぱい②材料を集めて、見ることや飾ることを楽しむ③身の回りの材料④[活]5[児]4[ヒ]4 ⑥● ⑥2頁</p> <p>14 ①はさみのあーと②はさみで切った形をおいて表す③紙、のり、はさみ④[活]6[児]5[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>15 ①だんだんボール②段ボールを使って、体全体でつくる③段ボール、段ボールカッター、粘着テープ④[活]11[ヒ]2 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>16 ①わくわくすごろく②お話や形がなるすごろくをつくる③紙、ペン、はさみ、のり、接着剤④[活]2[児]24 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>17 ①ときめきコンサート②音が鳴る仕組みから思い付いたものをつくる③身の回りの材料、はさみ、接着剤、接着テープ④[活]3[児]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>18 ①つないでつるして②紙をつないだりつるしたりして、楽しむ③紙、のり、セロハンテープ④[活]10[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>19 ①ストローでこんには②ストローで動く仕組みから、思い付いたものをつくる③紙、ストロー、ペン、はさみ、セロハンテープ④[活]2[児]7[ヒ]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>20 ①ともだちハウス②集めた材料を工夫して、小さな家をつくる。③紙、身の回りの材料、パス類、ペン、はさみ、のり、接着剤④[活]6[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>21 ①たのしくうつつて②型紙や版で写して表す③紙、絵の具、はさみ、のり、パレン、ローラー類④[活]2[児]4[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>22 ①ともだち見つけた!②身の回りをよく見て、隠れている友達を見つける③紙、パス類、絵の具④[活]7[児]1[ヒ]7 ⑥● ⑥2頁</p>		
<p>* 「ぞうけいのもり」いろいろな生き物の紹介 ⑥2</p> <p>* 「ざいりょうとようぐ」かくもの、はさみ、のり等の使い方等 ⑥6</p>	<p>* 「ぞうけいのもり」いろいろな花や草の紹介 ⑥2</p> <p>* 「ざいりょうとようぐ」カッター、ホチキス、接着剤の使い方等 ⑥6</p>		

【調査票Ⅱ-2】 【9 開隆堂】 (小学校 図画工作)

3・4年 上	3・4年 下
<p>* 「小さな美じゅつ館」 いろいろな作品の紹介④[児]1[作]5 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 題材名, 主な用具・材料, 育てたい力 ⑥1頁</p> <p>* 「ゆめをかたちに」 作家作品④[活]1[児]1[作]5 ⑥2頁</p> <p>1 ①絵の具と水のハーモニー②絵の具遊びから思い付いた絵をかくて楽しむ③絵の具, 紙④[活]2[児]4[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①カラフルねん土のお店へようこそ②紙粘土で, 使って楽しいものの色や形を工夫する③ビニル袋④[活]1[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>3 ①友だちといっしょに②表したい場面のかき方を工夫する③パス類, ペン, 絵の具, 紙等④[児]4 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>4 ①長ーい紙, つくって②身近な場所で, 紙の切り方やつなぎ方を試したり, 見付けたりする③新聞紙, はさみ, セロハンテープ等 ④[活]6[ヒ]2 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>5 ①ようこそ, キラキラの世界へ②光を反射する紙の組み合わせを試したり, 見付けたりして表したいことを思い付く③はさみ, キラキラ紙, 接着剤, 紙等④[活]1[児]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>6 ①光と色のファンタジー②光とかげの美しさを生かしたかざりのつくりかたを工夫する③カッター, 定規, 空き箱, 色セロハン等 ④[活]2[児]3[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>7 ①小さな箱の物語②思い付いた物語を箱の中に表す工夫をする③はさみ, 牛乳パック, 紙粘土, 身近な材料④[活]2[児]4 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>8 ①にぎって, ひねって, ひらめいて②粘土でつくり方を試したり, 見付けたりして, 表したい世界を思い付く③粘土, 粘土板, タオル④[活]5[児]6[ヒ]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「ひらめきコーナー」 紙や身近な材料を使った作品の紹介 ④[活]1[児]11[ヒ]4 ⑥2頁</p> <p>9 ①こんにちは, ふわふわさん②柔らかい材料でつくり方を試したり, 見付けたりして, つくりたいものを思い付く③柔らかい材料, チョーク, 身近な材料④[活]3[児]8[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①にじんで広がる色の世界②にじんでできた形や色の組み合わせ方を工夫する③絵の具, パス類, 紙④[児]4[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>11 ①タッチ, キャッチ, さわりごこち②材料の触り心地の違いを楽しんだり, 味わったりする③身近な材料, 紙, 接着剤④[活]2[児]7[ヒ]1 ⑤● ⑥1頁</p> <p>12 ①いつもの場所で②身近な場所で, 友達と力を合わせて活動することを楽しむ③身近な場所や材料④[活]14[児]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>13 ①ふしぎな乗りもの②身近なものから思い付いた乗り物のかき方を工夫する③絵の具, パス類, ペン, 紙等④[児]9[ヒ]11 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>14 ①だんだんボール②段ボール箱を使って, 友達と力を合わせて活動することを楽しむ③段ボールカッター, 段ボール箱, 粘着テープ④[活]8[ヒ]1 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>15 ①タイヤをつけて出発進行②タイヤで転がる仕組みを使った動くおもちゃを工夫する③空き箱, ペットボトルのふた, ストロー, 竹ひご等 ④[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>16 ①でこぼこもようのなかまたち②版のつくり方や押し方を工夫する③身近な材料, 接着剤, 紙, はさみ等④[児]7[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①ひみつのへんしんショー②「自分マーク」や好きなものの場面や形などの変化を工夫する③色鉛筆, ペン, 紙, 透明シート, セロハンテープ ④[活]1[児]9[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①のこぎりひいて, ザク, ザク, ザク ②のこぎりで角材などを切ったり, 木ぎれを組み合わせたりすることを楽しむ③角材, 接着剤, のこぎり④[活]1[児]7[作家]1[ヒ]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>19 ①にこにこべんとうペタンコランチ②自分がつくってみたいお弁当を工夫する③色画用紙, 色紙, 接着剤, はさみ④[児]4 ⑥■ ⑥1頁</p> <p>20 ①くつ下や手ぶくろにまほうをかけると②靴下や手袋などの組み合わせ方を工夫する③靴下や手袋, 新聞紙, 身近な材料, 接着剤, はさみ ④[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>21 ①みんなでオン・ステージ②身近な材料で楽器をつくり, みんなで演奏して楽しむ③空き箱, 輪ゴム, 色画用紙, 身近な材料, 接着剤, はさみ④[活]6[児]6[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「みんなのギャラリー」 活動風景や民芸品の紹介④[活]11[児]5[ヒ]1 ⑥2頁</p> <p>* 「パレットコーナー」 絵の具と筆の使い方 ⑥2頁</p> <p>* 「道具箱」 のこぎり等の用具類の使い方 ⑥2頁</p>	<p>* 「小さな美じゅつ館」 いろいろな作品の紹介④[活]1[児]2[作]6 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 題材名, 主な用具・材料, 育てたい力 ⑥1頁</p> <p>* 「ゆめをかたちに」 作家作品④[活]1[児]2[作]5 ⑥2頁</p> <p>1 ①絵の具で遊んで「自分いろいろがみ」②絵の具や用具の使い方などを試したり見付けたりして, 表したいことを思い付く③絵の具, 紙, 接着剤, はさみ, 歯ブラシ等④[児]21[作]1[ヒ]9 ⑤■ ⑥3頁</p> <p>2 ①見つけたよ, この色, すてきだね, その色②「色の仲間」づくりを楽しんだり, 友達をつかった色を味わったりする③絵の具, 紙④[活]3[児]6[ヒ]3 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>3 ①リズムにのって②粘土の特徴から動物の生き生きとした動きを工夫する③粘土, 粘土板, 粘土べら④[活]5[児]10 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①トントンつないで②角材と薄い板を釘で打って, つなぎ方や動き方を工夫する③釘, 角材, 板, のこぎり, 金づち等④[活]3[児]7[作]1[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①木々を見つめて②気に入った木を見付け, 色づくりや筆使いなどを工夫する③絵の具, 紙④[活]4[児]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「ひらめきコーナー」 紙や身近な材料を使った作品の紹介④[活]1[児]17[ヒ]4 ⑥2頁</p> <p>6 ①みんなで, どんどん, むすんで, つないで②身近な場所で, 枝のつなぎ方を試したり, 見付けたりする③枝, ひも類, のこぎり, 小刀④[活]6[児]1[ヒ]1 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>7 ①カードで味わう, 形・色②形や色について, 互いの感じ方の違いを楽しんだり, 味わったりする③紙, 色画用紙, 色紙, 接着剤, ペン, はさみ④[活]2[児]20[ヒ]2 ⑤● ⑥1頁</p> <p>8 ①バックパック②簡単な仕組みを使った動くおもちゃを工夫する③牛乳パック, 割り箸, 色画用紙, 接着剤, はさみ④[活]1[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①へんてこ山の物語②「へんてこ山」という言葉から想像したり, 考えたりして, 表したいことを思い付く③絵の具, 紙 ④[活]1[児]6[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①つくって, つかって, たのしんで②生活に役立つ入れ物や箱のつくり方を工夫する③板, 色厚紙, 接着剤, のこぎり, 紙やすり, カッターナイフ④[活]1[児]10[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>11 ①いい場所見つけて, 囲んでみよう②友達と力を合わせて, 身近な場所を囲む活動を楽しむ③ビニルシート, ビニル袋, テープ, ペン ④[活]14[児]1[ヒ]11 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>12 ①ハッピーカード②はがきに絵をかいたり, カードをつくったりすることを楽しむ③パス類, 紙, 色画用紙, 接着剤, はさみ等④[児]9[ヒ]17 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>13 ①友だち, たくさん集まって②たくさんの同じ形の並べ方や色の使い方を工夫する③ペン, 色鉛筆, 紙④[活]3[児]10[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>14 ①願いの種から②自分の願いや夢から考えたり, 想像したりして, 表したいものを思い付く③紙粘土, 身近な材料, 接着剤, はさみ, 段ボールカッター④[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>15 ①ほると出てくる不思議な花 ②刷りや彫りを試したり, 見付けたりして, 表したいことを思い付く③版木, 彫刻刀, 紙, 版画用具等④[児]4[ヒ]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①ゆめいろうらんぶ②身近な材料でランプをつくり, みんなで力を合わせて展示する③透明容器, 光を通す材料, 接着剤, はさみ④[活]2[児]17[ヒ]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「みんなのギャラリー」 活動風景や民芸品の紹介④[活]9[児]5[作]1 ⑥2頁</p> <p>* 「パレットコーナー」 絵の具の使い方 ⑥2頁</p> <p>* 「道具箱」 金づち等の用具類の使い方 ⑥2頁</p>

3・4年 上	3・4年 下
<p>*「教科書びじゅつかん あつまれ!ざいりょう・用ぐ」材料や用具の紹介④[活]1[児]1[ヒ]1 ⑥3頁</p> <p>*「もくじ」題材名・教科書の見方 ⑥1頁</p> <p>*「見つけたよ ためたしよ」様々な造形活動の様子を紹介 ⑥2頁</p> <p>1 ①いつもの場しよで②身近な材料を集めて組み合わせ、身の回りの場所を変身させる③集めた材料、粘着テープ等④[活]12 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>2 ①色・形 いいかんじ!②いろいろな表し方を試しながら、絵の具でかくことを楽しむ③絵の具④[活]3[児]4[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>3 ①切ってかき出しくっつけて②用具や手を使って粘土の形を変えながら、思い付いた形をつくる③粘土、かきべら等④[活]6[児]3[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①ふわりふわふわ②風の方で浮かぶものをつくる③半透明袋、はさみ、セロハンテープ、送風機等④[活]8[児]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①立ち上がった絵のせかい②立たせた紙の形から想像したことを表す③紙、パス類、絵の具、はさみ、のり等④[活]6[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>6 ①カラフルフレンド②いろいろな色の紙をつめた袋を組み合わせる③透明袋、色紙、カメラ、ペン、はさみ、両面テープ④[活]7[児]7[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①うれしかったあの気持ち②心に残ったことを、気持ちが表れるように工夫して表す③紙、絵の具、パス類、ペン④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>8 ①切ってつないで大へんしん!②切った紙が動くようにつないで形が変わる様子を楽しむ③ボール紙、段ボール、割りピン、錐、はさみ等④[活]9[児]3[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>9 ①これにえがいたら②材料の感じから思いを広げ、工夫して表す③片面段ボール、布、パス類、絵の具等④[活]2[児]7[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①トントンドンくぎうち名人②木に釘を打って、できた形から、つくりたいものを考えてつくる③木、釘、金づち④[活]1[児]7 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>11 ①サクサク小刀名人②小刀で木を削り、自分だけのペンをつくる③木の枝、小刀、絵の具④[活]2[児]5[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>12 ①クミクミックス②段ボールの組み合わせを工夫して活動する③段ボール、段ボールカッター④[活]8[ヒ]2 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>*「図画工作の広がり 作ひんを見てもらおう」展示の仕方の具体例を紹介⑥2頁</p> <p>13 ①大きなものがたり②すきな物語の場面を想像して表す③紙、絵の具、パス類④[活]1[児]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>14 ①ひもひもワールド②ひものつなぎ方を工夫して、場所の様子を変える③糸、はさみ④[活]11[児]1[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>15 ①ハッピー小もの入れ②空き容器に紙粘土をつけて、小物入れをつくる③空き容器、紙粘土、絵の具④[活]1[児]9[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①ここが時刻に入り②小さい自分の写真を知に入った場所に飾り、紹介する③写真、ペン、はさみ、セロハンテープ、カメラ等④[活]7[児]8[ヒ]1 ⑤● ⑥2頁</p> <p>17 ①クリスタルファンタジー②光を通す材料を組み合わせ、思い付いたことを表す③透明な材料、はさみ、接着剤、セロハンテープ、ライト等④[活]10[児]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①まほうのとびらをあけると②とびらの向こうに広がるふしぎな世界を想像して表す③紙、絵の具、パス類、ペン、はさみ、のり等④[活]2[児]8 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>19 ①ゴムの方で②ゴムの方で動くものを工夫してつくる③輪ゴム、糸、竹ひご、ストロー、はさみ、セロハンテープ等④[活]2[児]6[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>20 ①ねん土タイムマシン②住んでみたいまちを想像し、粘土で表す③粘土、粘土べら等④[活]6[児]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>21 ①いろいろうつつして②版の形や材料、うつし方を工夫して表す③紙、スチレンボード、絵の具、はさみ、のり、ばれん、版用ローラー等④[活]1[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>*「ぞうけいのもり」様々な造形活動を紹介 ⑥2頁</p> <p>*「つかってみよう ざいりょうと道具」絵の具や金づち等の使い方等 ⑥6頁</p>	<p>*「教科書美術館 光とかげの世界」光を用いた作品の紹介 ④[活]2[児]1[作]4 ⑥3頁</p> <p>*「もくじ」題材名・教科書の見方 ⑥1頁</p> <p>*「見つけたよ ためたしよ」様々な造形活動の様子を紹介 ⑥2頁</p> <p>1 ①絵の具でゆめもよう②絵の具でいろいろなかき方を試し、つくった紙で表す③紙、ストロー、絵の具、はさみ、のり等④[活]6[児]11[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①光とかげから生まれる形②いろいろなものを組み合わせ、光でうつしてできるかげの形を楽しむ③プロジェクタや投光器、布や大きな紙④[活]2[児]10[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>3 ①立ち上がれ!ねん土②いろいろな方法で粘土を立てせ、思い付いたものを表す③粘土、かきべら等④[活]6[児]4[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①コロコロガール②ビー玉を転がして遊べるものをつくる③段ボール、絵の具、紙粘土、はさみ、のり等④[活]3[児]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①まぼろしの花②まぼろしの花の世界を想像して表す③紙、絵の具 ④[活]3[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>6 ①おもしろアイデアボックス②段ボールを使って便利で楽しい箱を工夫してつくる③段ボール、はさみ、のり、粘着テープ等④[活]1[児]9[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①つつんだアート②身近な場所やものを包んで様子を変える③半透明シート、はさみ、粘着テープ等④[活]10[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>8 ①ゆめのまちへようこそ②段ボールを使って、協力しながらおおきなまちをつくる③段ボール、絵の具、段ボールカッター、木工用接着剤等④[活]6[児]3[作]1[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①わすれられないあの時②心に残ったできごとを、その時の気持ちが伝わるように工夫して絵に表す③紙、絵の具等④[活]1[児]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①つなぐんぐん②長い材料のつなぎ方や組み合わせ方を工夫して形をつくる③木、新聞紙、ひも、輪ゴム等④[活]11[児]2[ヒ]3 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>11 ①トトロコ、カチコチ、ワールド②液体粘土の特徴を生かして立体に表す③木の枝、小刀、絵の具④[活]4[児]7[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>*「図画工作の広がり 遊びとおもちゃ ざいりょうを生かして」材料の特徴を生かした古くから伝わるおもちゃを紹介 ⑥2頁</p> <p>12 ①大きな物語②すきな物語の場面を想像して表す③紙、絵の具、パス類④[活]1[児]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>13 ①ギョギョクリエーター②のこぎりで木を切って組み合わせ、いろいろなものをつくる③木、釘、のこぎり、金づち、絵の具等④[活]2[児]9[ヒ]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>14 ①光のさしこむ絵②光を通す材料を組み合わせ、思い付いたことを表す③色セロハン、透明シート、ペン、絵の具、はさみ等④[活]3[児]4[ヒ]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>15 ①すみですみか②身近な場所の形をもとに発想してつくる③絵の具、はさみ等④[活]8[児]2 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>16 ①幸せを運ぶカード②仕組みを使って動きのあるカードをつくる③紙、ペン、はさみ、のり等④[活]1[児]8[ヒ]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①森のげいじゅつ家②木の材料を組み合わせ、立体に表す③枝、板、ひも、絵の具、のこぎり、金づち等④[活]3[児]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①ゴー!ゴー!ドリームカー②ゴムや風の方で動く仕組みを使って車をつくる③箱、輪ゴム、糸、竹ひご、厚紙、はさみ、のり等④[活]1[児]9[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>19 ①ほってすって見つけて②彫刻刀を使って彫り方を試しながら木版に表す③板、彫刻刀、ばれん、版用ローラー等④[活]1[児]5[ヒ]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>20 ①からだでかんしょう②作品のよさやおもしろさを体を使って味わう③カメラ④[活]9[作]5 ⑤● ⑥2頁</p> <p>*「ぞうけいのもり」様々な道具を使った造形活動を紹介 ⑥2頁</p> <p>*「つかってみよう ざいりょうと道具」彫刻刀やのこぎり等の使い方等 ⑥6頁</p>

5・6年 上	5・6年 下
<p>* 「小さな美術館」 様々な絵画・造形作品の紹介④[児]2[作]5 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 題材名, 主な用具・材料, 育てたい力 ⑥1頁</p> <p>* 「ゆめをかたちに」 作家作品④[活]1[作]4 ⑥2頁</p> <p>1 ①春を感じて②自分が感じた春を様々な技法を使って絵に表す③水彩絵の具, パス類, コンテ, 画用紙④[児]6[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①切ったねん土の形から②粘土を切りながら発想を膨らまし作品をつくる③粘土板, 粘土べら, タオル, 粘土④[児]9[活]4[ヒ]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>3 ①糸のこのドライブ②電動のこぎりで曲線切りした板を組み合わせて作品をつくる③電動糸のこぎり, 紙やすり, 板, 接着剤, 絵の具④[児]8[ヒ]1[活]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①めざせ, ローラーの達人②ローラーの使い方を工夫しながら, 自由に絵に表す③ローラー, 練り板, 絵の具, 身近な材料, 画用紙, 色画用紙④[児]7[活]3[ヒ]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①「かくれんぼさん」をさがせ! ②身近な場所や物に溶け込む作品をつくり, 友達の世界を探し, その工夫を話し合う③はさみ, 水彩絵の具, 画用紙, セロハンテープ④[児]8[活]5 ⑤● ⑥2頁</p> <p>* 「ひらめきコーナー」 紙から生まれる模様やお話を紹介④[活]1[児]13[ヒ]3⑥2頁</p> <p>6 ①くるくる回して②空き箱や針金を使って, 動きの仕組みを考えながら, 動くおもちゃをつくる③ペンチ, 針金, 空き箱, 色画用紙, セロハンテープ, 接着剤④[児]6[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①ビー玉, 大ぼうけん②身近な材料を使って, ビー玉が楽しく転がるおもちゃをつくる③カッターナイフ, はさみ, 段ボール, 紙バンド, 接着剤④[児]3[活]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>8 ①クルリンげきじょう②ねじった紙から思い付いた物語の表し方を工夫して工作をする③カッターナイフ, はさみ, 段ボール, ボール紙, 絵の具, 接着剤④[児]4[活]5 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>9 ①流れる風をつかまえて②風の動きをとらえる場所や材料の特徴を見つけ, 考えながら造形活動を行う③はさみ, ローラー, テープ紙, うす紙, 風船, ひも類, 絵の具④[児]3[活]3 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>10 ①でこぼこ広場に絵の具が走る②でこぼこ画面を様々な材料を用いてつくり, そこに絵の具を使ってでこぼこの特徴が生かせるように作品をつくる③はさみ, 液体粘土, 段ボール, 絵の具, 接着剤④[児]6[活]6[ヒ]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>11 ①「そのぼ」くん登場②学校の中にある様々な顔を見つけて, 写真をとり作品をつくる③カメラ, プリンター, 水彩絵の具, 画用紙, 接着剤④[児]11[活]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>12 ①自然の中で感じたことを・・・②空や大地を画用紙にして自然物に手を加えて作品をつくる③身近な自然の材料, ひも④[児]7[活]13[ヒ]2 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>13 ①見える見える! 遠くに, 近くに②自分のキャラクターを遠近法を使って作品をつくる③カラーペン, 色鉛筆, 画用紙④[児]7[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>14 ①色を重ねて, ゆめを広げて②色を重ねて, 影り進み木版面の作品をつくる③版画用具, 彫刻刀, 版木, インク, 版画用紙④[児]9[活]14[ヒ]2 ⑤■ ⑥3頁</p> <p>15 ①だんボールで, 試して, つくって②ダンボールを折ったり, 曲げたりしながら, 思い付いたものをつくる③カッターナイフ, 段ボール, 絵の具, 接着剤④[児]7[活]7[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①線が包んだ形, 線がつくった形②長い線になった材料を使って, 曲げたり, 編んだり, 組んだりして作品をつくる③ペンチ, はさみ, 針金, 新聞紙, 綿材料, 身近な材料, 接着剤④[児]9[活]8 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①伝えたい気持ちを箱につめて②「わたしの気持ち」を箱の使い方を工夫して伝える③はさみ, 空き箱, 色画用紙, 身近な材料, 接着剤④[児]11[ヒ]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* みんなのギャラリー 地域にある伝統工芸や地域の活動の紹介④[活]9[児]7[ヒ]1 ⑥2頁</p> <p>* 見つけたよ, 自分だけの色 絵の具の使い方や色相環を紹介 ⑥2頁</p> <p>* 道具箱 ペンチ, 彫刻刀の使い方を紹介 ⑥2頁</p> <p>* 見つけたよ, すてきな形・色 日本の伝統的な造形の美しさを紹介 ⑥1頁</p>	<p>* 「小さな美術館」 様々な絵画作品の紹介 ④[児]2[作]2 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 題材名, 主な用具・材料, 育てたい力 ⑥1頁</p> <p>* 「ゆめをかたちに」 作家作品 ④[活]1 [作]5 ⑥2頁</p> <p>1 ①感じたままに花②感じたことを大切に花を描く③水彩絵の具, クレヨン, パス, 画用紙④[児]5[活]4⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①わたしのお気に入りの場所②お気に入りの場所・思い出の場所に絵を表す③水彩絵の具, パス類, 画用紙④[児]7[活]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>3 ①なぞの入り口から・・・②入口をキーワードに粘土で作品をつくる③粘土板, 粘土べら, 切糸, タオル, 粘土④[児]8[活]7[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①布と枝のコンサート②枝に布を巻きつけて飾りをつくる③のこぎり, ペンチ, 枝, 布, 針金, ひも類, 接着剤④[児]4[活]1[ヒ]2 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>5 ①白い物語②身の回りにある白い物を集めて造形遊びを行う③はさみ, 身近な白い材料, セロハンテープ④[児]2[活]4 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>6 ①墨のうた②墨を使って, 思いのままに書くことを楽しむ③各種筆, 墨じゅう, 和紙④[児]7[作家]1[活]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「ひらめきコーナー」 紙や紙でできた物を使って工作をする④[活]4[児]10[ヒ]2 ⑥2頁</p> <p>7 ①動き出すストーリー②簡単な仕組みを使った動くおもちゃを工夫してつくる③はさみ, カッターナイフ, はとめペンチ, 色厚紙, 接着剤④[児]5[ヒ]11 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>8 ①強くてやさしい組み木パズル②切り方や切り分けた木の組み立て方を工夫する③電動糸のこぎり, 紙やすり, 板材④[児]8[活]3[ヒ]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①クローズアップで見える新世界②描写した写真の形や色から想像したり考えたりして表したいことを思い付く③デジタルカメラ, 水彩絵の具, 画用紙④[児]16[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>10 ①白の世界②形の組み合わせを考えたり, 試したりして, 表したい白い世界を表現する③はさみ, はけ, 液体粘土, 紙粘土, 段ボール, 布, 接着剤④[児]5[活]5[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>11 ①はさみと紙のハーモニー②形や色の組み合わせを工夫して表現する③はさみ, 色紙, 色画用紙, 色厚紙, 接着剤④[児]4[活]2[作]1 ⑤■ ⑥1頁</p> <p>12 ①おどる光, 遊ぶかけ②身近な場所や材料・用具の特徴を考えたり, 試したりする③懐中電灯, LED ライト, 光を通す材料④[児]4[活]2[ヒ]3 ⑤★ ⑥1頁</p> <p>* 「形と色が動き出す」 形や色の変化, 動きを工夫する④[活]4[児]10[ヒ]2 ⑥2頁</p> <p>13 ①見つけたことを話してみよう②絵をよく見て, 互いの感じ方の違いや面白さを楽しんだりする③水彩絵の具, 画用紙④[児]2[活]1[作]3[ヒ]1 ⑤■ ⑥3頁</p> <p>14 ①写して見つけたわたしの世界②ステレンボードの特徴を生かして, 刷りやほりを試したり, 見つけたりして, 表したいものを思い付く③版画用具, カッターナイフ, ステレンボード, インク, 版画用紙④[児]9[活]19[ヒ]3 ⑤■ ⑥3頁</p> <p>15 ①わたしはデザイナー②さいの方で②板や角材を使って, 生活に役立つ入れ物を工夫する③電動糸のこぎり, のこぎり, きり, かなづち, 紙やすり, 板材④[児]7[活]4[ヒ]4 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①伝え方をたのしもう②みんなで力を合わせて, 伝えたいことをつくり, 発表し合う③これまで使った道具・材料④[児]10[活]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* みんなのギャラリー 地域にある伝統工芸や地域の活動の紹介④[活]9[児]9 ⑥2頁</p> <p>* パレットコーナー 身近なところで形や色を再発見する ⑥2頁</p> <p>* 道具箱 電動糸のこぎり, 金づち, 紙やすり, ドライバーの使い方を確認する ⑥2頁</p>

5・6年 上	5・6年 下
<p>* 「不思議な世界」 様々な美術作品を鑑賞して不思議な見え方を楽しむ ④[作]4[児]1 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 学習のめあてや活動内容の説明</p> <p>* 「見つめて広げて」 図工を学んでいくことの大切さについて ⑥2頁</p> <p>1 ①心のもよう②自分の気持ちを色々な形や色で表す③絵の具、はさみ、のり④[児]8[活]4⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①カードを使って②カードで作品を見て、感じた事や思ったことを伝え合い、見方や感じ方を深める③お気に入りの絵・写真④[児]1[活]5[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>3 ①糸のこすいすい②電動糸のこぎりで切りだした面白い形を組み合わせて立体に表す③電動糸のこぎり、絵の具④[児]4[活]8[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①消してかく②ぬりつぶした画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す③コンテ、消しゴム④[児]4[活]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①コマコマアニメーション②アニメーションの仕組みを使って楽しい作品をつくる③デジタルカメラ④[児]10[活]4[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>6 ①あんなところでこんなところで②身近な場所から発想を広げ、色々な材料で空間を変える③絵の具、はさみ、ボンド、セロハンテープ、デジタルカメラ④[児]5[活]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①心の形②感じたことや思ったことを立体に表す③彫刻刀、雑巾、粘土板 ④[児]6[活]7 ⑥■ ⑥2頁</p> <p>8 ①じっと見つめてみると ②普段の生活や身の回りを見つめ、その時に感じた印象を表す③パス類、絵の具④[児]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①ねくねくのこべル②電動糸のこぎりを使って板を切り、楽しく遊ぶものをつくる③ペン、絵の具、きり、電動糸のこぎり、ボンド④[児]9[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「図画工作でつながる」 図工作品と地域の人たちとのかかわりを紹介 ⑥2頁</p> <p>* 「美術館とつながる」 美術館の取り組みを紹介 ⑥2頁</p> <p>10 ①まだ見ぬ世界②写真から想像の世界を広げて絵に表す③絵の具、はさみ、のり④[児]7[活]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>11 ①使って楽しい焼き物②粘土を焼いて、生活を楽しくするものをつくる③粘土べら、かきべら、切り糸、のしぼう、ぞうきん、粘土板④[児]8[活]4[作]5 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>12 ①光のハーモニー②光の効果を考え、身近な材料を生かして、場所の雰囲気を変える③はさみ、カッターナイフ、粘着テープ④[児]6[活]2[ヒ]3 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>13 ①ミラクル！ミラーステージ②鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせて立体に表す③絵の具、はさみ、カッターナイフ、ボンド、化学接着剤、セロハンテープ④[児]6[活]4 ⑥■ ⑥2頁</p> <p>14 ①物語から広がる世界②心が動いた物語の場面から想像を広げて表す③ペン、絵の具④[児]6[活]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>15 ①伝えたい思いや気持ち②自分の思いを伝えるプレートやかざり、ポスターをつくる③絵の具、段ボールカッター、のこぎり、きり、電動糸のこぎり、ボンド、かなづち④[児]11 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①刷り重ねて表そう ②ほったり吸ったりしながら、線や色の重なりをたしかめて、版に表す③彫刻刀、パレン、版画用ローラー④[児]5[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①何をかいているのかな？②何をかいているのか想像しながら作品を見ることを楽しむ③絵画作品④[作]4[活]3[児]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「表現するって楽しい」 図画工作の学習を生かして活躍している人を知る ⑥2頁</p> <p>* 「ぞうけいのもり」 世界中にある色々な家を見て話し合う ⑥2頁</p> <p>* 「使ってみよう材料と用具」 様々な道具と材料の使い方を紹介 ⑥6頁</p>	<p>* 「想像は時をこえて」 昔から伝わる絵画に触れて、似ているところなどを話し合う④[作家]7 ⑥3頁</p> <p>* 「もくじ」 学習のめあてや活動内容の説明</p> <p>* 「見つめて広げて」 図工を学んでいくことの大切さについて ⑥2頁</p> <p>1 ①想像のつばさを広げて②自由に想像を広げて表す ③パス類、コンテ、絵の具 ④[児]6[活]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>2 ①動きをとらえて形を見つけて②材料や場所の特徴を生かして、風や水の姿が美しく見えるようにする③はさみ、カッターナイフ、セロハンテープ、デジタルカメラ④[児]7[活]5[ヒ]1 ⑤★ ⑥2頁</p> <p>3 ①水のながれのように②ガラスがとけてできる水のような感じを生かして焼き物に表す③粘土べら、かきべら、切り糸、のしぼう、ぞうきん、粘土板④[児]9[活]4[ヒ]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>4 ①わたしの大切な風景②目の前の対象を見つめ、大切に思う風景を表す③パス類、コンテ、絵の具④[児]6[活]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>5 ①くるくるクランク②クランクで動く仕組みから思い付いたものをつくる③はさみ、ペンチ、ニッパー、のり④[児]7[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>6 ①水の形②光の効果を生かして、思い付いたものを立体で表す③段ボールカッター、ボンド④[児]7[活]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>7 ①アミアミアミーゴ②編んだり織ったりして、生活を楽しくするものをつくる③はさみ、カッターナイフ、ボンド④[児]9[活]1[作]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>8 ①墨で表す②色々な方法で試しながら、墨と和紙で表す③墨じゅう、ぞうきん④[児]6[活]7 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>9 ①物語から広がる世界②心が動いた物語の場面から、想像を広げて表す③ペン、絵の具④[児]5[活]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「未来を見つめて」 図工作品と地域の人たちとのかかわりを紹介 ⑥2頁</p> <p>* 「表現にこめた思い」 美術作品の作者が何を伝えたかったのか考える ⑥2頁</p> <p>10 ①いっしゅんの形から②液体粘土と布がつくり出す形から想像を広げて、立体に表す③絵の具、かなづち、ぞうきん④[児]6[活]6[ヒ]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>11 ①筆あとと研究所②色々な筆あとの特徴から感じたことを話し合う③絵の具④[作]6[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>12 ①感じて考えて②手と心を働かせて、色々な材料を使って表す③絵の具、はさみ、カッターナイフ、段ボールカッター、ボンド、化学接着剤、液体粘土、ぞうきん④[児]5[活]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>13 ①1まいの板から②1まいの板からむだのない使い方を考えて、生活を豊かにするものをつくる③絵の具、のこぎり、電動糸のこぎり、ボンド、ガムテープ、金づち④[児]9[活]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>14 ①味わってみよう和の形②古くから生活の中で親しまれてきた日本の美術のよさや美しさを味わう④[児]1[作]6 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>15 ①版から広がる世界②自分の思いに合った版や刷り方を考えて表す③彫刻刀、ばれん、版画用ローラー④[児]5[活]1 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>16 ①刷り重ねて表そう ②ほったり吸ったりしながら、線や色の重なりをたしかめて、版に表す③彫刻刀、パレン、版画用ローラー④[児]5[活]2 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>17 ①ドリームプラン②願いを込めた学校やまちづくりを計画し、表す③ペン、絵の具、はさみ、カッターナイフ、ボンド、化学ボンド、デジタルカメラ、コンピューター④[児]8[活]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>18 ①12年後のわたし②将来の自分を想像して立体に表す③絵の具、ペンチ、ニッパー、ボンド④[児]9[活]3 ⑤■ ⑥2頁</p> <p>* 「図画工作のつながり」 中学校美術へのつながりを紹介 ⑥2頁</p> <p>* 「ぞうけいのもり」 身の回りにある造形の工夫を紹介 ⑥2頁</p> <p>* 「使ってみよう材料と用具」 様々な道具と材料の使い方を紹介 ⑥6頁</p>

平成31年度使用

小学校用教科用図書(「特別の教科 道徳」以外)

採択参考資料

家 庭

番号・発行者	教科書の記号・番号
2 東京書籍	家庭 531
9 開隆堂	家庭 532

家 庭

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

2 東京書籍 9 開隆堂

2 調査研究の観点について

- (1) 家庭生活への関心を高め、実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的な知識や技能を身に付けることができるよう工夫されているか。
- (2) 題材は児童の能力や発達段階に応じて知識・技能の系統性や発展性が考慮され、構成されているか。
- (3) 児童の興味・関心を高めるような実践的・体験的な学習活動や実習例、作品例が取り上げられ、適切に配置されているか。
- (4) 地域の実態に応じて、学習内容を日常生活や地域での活動に生かすことができるよう配慮されているか。
- (5) 資料は、学習内容の理解や問題の解決に役立つよう工夫されているか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 各教科用図書について、偏りのない公平な立場で調査研究に当たった。
- (2) 学習指導要領の目標に基づき、学習指導が適切になされるように内容が構成されているか、それぞれの調査研究の観点に照らして調査研究を行った。
- (3) 教科用図書の内容の構成が分かりやすいように、内容ごと順番に一覧表に示した。
- (4) 調査票の記述に当たっては、教科用図書の表記を用いた。また、調査員の主観に陥らないようにし、教科用図書の特色が分かるように配慮した。

II 採択参考資料の見方について

1 各教科用図書の会社名の記載順序は、発行者の番号順とした。

2 採択参考資料は、調査票Ⅰ（概要）、調査票Ⅱ－1、調査票Ⅱ－2の調査票ごと、記載順序に従って配列してある。

(1) 概括的な調査研究

- ① 内容数（学習のまとまりとして捉えられる数）
- ② ページ数
- ③ 表・グラフ（表・グラフとして捉えられる数）
- ④ 図・写真（図・写真として捉えられる数）
- ⑤ 補足説明数（本文以外の説明的内容として捉えられる数）
- ⑥ 発展課題数（教科用図書に発展課題と記されているものの数）
- ⑦ 関連（教科用図書につながり・関連と記されているものの数）

(2) 調査研究の観点との関連について

- (3) 内容配列、構成について
- (4) 実習例、課題例の配置について
- (5) 発展的な学習の取扱いについて
- (6) その他の特色について

3 調査票Ⅰ、Ⅱでは、目次を基本として分類し、内容A(1)アのガイダンス的な学習、巻末資料の項目を設けた。

4 調査票Ⅱでは左側に各内容のページ数、構成する項目、実習例を記した。右側に補足説明等について例を挙げ、その数を（ ）内に記した。

概 要

1 概括的な調査研究

		内容数	頁数	表・グラフ	図・写真	補足説明数	発展課題数	関連
ガイダンス的な内容		3	7	1	23	6	0	4
増やして いこう	1 わが家にズームイン	3	6	1	92	17	0	2
	2 おいしい楽しい調理の力	3	6	0	68	18	0	0
	3 ひと針に心をこめて	3	8	0	79	25	1	0
	4 食べて元気!ご飯とみそ汁	3	10	4	109	22	0	5
	5 めざそう買人物名人	3	8	14	93	31	0	0
	6 物を生かして住みやすく	3	8	4	56	27	0	1
	7 ミシンにトライ!手切で楽しい生活	3	10	2	98	25	0	0
力を高め、 周りの人も 笑顔にしよう	8 私の仕事と生活時間	3	2	3	9	2	0	1
	9 朝食から健康な1日の生活	3	8	4	106	29	0	0
	10 夏をすずしくさわやかに	3	10	4	123	37	1	5
	11 思いを形に生活に役立つ布製品	3	10	2	79	22	0	0
	12 まかせてね今日の食事	3	10	0	103	30	1	2
	13 冬を明るく暖かく	3	6	3	55	17	0	2
	14 あなたは家庭や地域の宝物	3	6	0	66	9	0	1
巻末資料		4	16	17	298	5	0	0
合計		49	131	59	1457	322	3	23

※図は1図と表示されている場合であっても、複数の図がある場合にはそれぞれを数えた。

※写真は1図と表示されている場合であっても、複数の写真がある場合にはそれぞれを数えた。また、表中にある場合でもそれぞれを数えた。

2 調査研究の観点との関連について

○2学年を通して「家庭生活を大切にし、身近な人々に感謝する気持ちをもって、生活をよりよくしようとする子供」をめざし、「できることを増やしていこう」7題材、「力を高め、周りの人も笑顔にしよう」7題材、合計14題材で構成されている。

○教科書の表紙と目次、「家庭科を学ぼう」を使ってガイダンスができる構成になっている。

○基礎的・基本的な知識・技能を習得し、短時間で完成できる題材が取り入れられている。

○すべての題材を問題解決的に学習できるように3ステップ(1見つけよう 2計画しよう・活動しよう 3生活に生かそう・新しい課題を見つけよう)で構成し、「学習のめあて」と「ふり返ろう」を設けている。

○日本の生活文化は「日本の伝統マーク」で示している。

3 内容配列、構成について

○目次で、2年間の学習内容が見通せるようになっている。上段が5年生、下段が6年生の学習の流れを示している。

○学習したことを自己評価し、巻頭折込「成長の記録」、巻末折込「これからの私たち」で学習の振り返り場面を設けている。

○各小題材の始めに「学習のめあて」を示し、各小題材末にはそれに呼応した「ふり返ろう」を設けている。

○2ページを使って横流れのデザインにし、活動が一目でわかるように配置されている。

○他教科、中学校技術・家庭(家庭分野)との学習内容の関連を「関連マーク」で示している。

○実習等の題材のページ中に、「いつも確かめよう」として、家庭科の基礎技能17項目について取り上げ示している。これに対応させて、巻末に「いつも確かめよう」(17項目)、資料「栄養素のおもな働きによる食品のグループ分け」が掲載されている。

○キャリア教育は「プロに聞く!」で、防災は「日々の備え」で、環境教育は「環境マーク」として示している。食育、消費者教育など今日的な課題へ対応し、自分にできることを考え、実践に結びつけようとしている。

○イラストや写真、レイアウトでわかりやすく示している。「安全」「資料」「いつも確かめよう」などのマークにより、関連項目がわかりやすくなっている。

○言語活動を充実するために、家庭科の用語について説明や図、写真を加えている。また、レポートの記入例を示したり、伝え合う活動を取り上げたりしている。

○実践課題と実践結果をまとめる「ワークシート例」を約40事例取り上げている。

○用具の使用について、左利きの子供用の写真が示されている。

○実物大の写真に手を重ねてシュミレーションできる。

○「いつも確かめよう」など、基礎的・基本的な知識を習得できるようにしている。

4 実習例、課題例の配置について

○すべての大題材に、内容「A家族と家庭生活」の視点、「D身近な消費生活と環境」の視点を入れている。

○「DO!活動」を入れて、その内容を具体的に示している。

○地域事例を63例掲載している。

5 発展的な学習の取扱いについて

○「自由研究」を設け、長期休業に取り組む課題を示している。

6 その他の特色について

○児童と等身大の子どものキャラクターで自分の課題と重ね合わせて考えることができるようにし、「タマ号」のイラストと吹き出しで学習のポイントを示唆している。

○「リンクマーク」で関連ページを示し、「トライカード」で学習したことを生かした実践を示している。

○教科書に書き込みながら学習が進められるスペースがある。

○表紙、裏表紙は写真を使い、家庭科の学習内容が示されている。

○各大題材の導入のページには、大きな写真やイラストを掲載している。

○すべてのページにイラスト、写真、グラフ、表などのいずれかを使っている。

○全ページカラー印刷で、ふりがなには小さくても読みやすいフォントを使用している。

概 要

1 概括的な調査研究

	内容数	頁数	表・グラフ	図・写真	補足説明数	発展課題数	関連
ガイダンス的な内容	3	7	0	48	24	0	0
増やしていきよう 生活を見つめ できることを	1 わたしと家族の生活	1	2	0	26	2	0
	2 はじめてみようクッキング	3	10	2	176	34	0
	3 はじめてみようソーイング	2	7	0	105	17	0
	4 かたづけよう身の回りの物	3	5	3	116	21	0
	5 やってみよう家庭の仕事	2	4	1	40	13	3
	6 わくわくミシン	2	8	0	96	18	0
	7 食べて元気に	4	10	7	165	29	5
	8 じょうずに使おうお金と物	3	4	0	48	16	0
	9 寒い季節を快適に	2	6	4	18	13	0
	10 家族とほっとタイム	2	2	0	28	4	0
5年生の学習をふり取り、6年生の学習へ	2	2	0	17	0	2	0
くふうして、 生活に生かそう	1 私の生活時間	2	3	1	8	15	0
	2 いためてつくろう朝食のおかず	2	5	0	70	15	0
	3 クリーン大作戦	2	4	0	39	8	0
	4 暑い季節を快適に	3	10	5	99	19	4
	5 楽しくソーイング	3	8	1	96	21	0
	6 くふうしようおいしい食事	3	8	1	89	21	5
	7 共に生きる生活	3	5	0	45	17	0
巻末資料	6	4	1	155	8	0	0
合計	53	114	26	1484	315	19	25

※図は1図と表示されている場合であっても、複数の図がある場合にはそれぞれを数えた。

※写真は1図と表示されている場合であっても、複数の写真がある場合にはそれぞれを数えた。また、表中にある場合でもそれぞれを数えた。

2 調査研究の観点との関連について

- 2学年を見通したストーリー性のある内容で、「生活を見つめ、できることを増やしていきよう」10題材、「くふうして、生活に生かそう」7題材、合計17題材で構成されている。
- 教科書巻頭の見開きに「家庭科の学習—2年間を見通して—」のページを設け、ガイダンスとして活用できるようになっている。さらに、目次で、2年間の学習内容が見通せるようになっている。また、巻末に折り込みのページを設け、「成長したわたしたち」として2年間の学習の振り返りと中学校の学習に向けて考えることができるようになっている。
- 題材は、小さいものから大きいものへ、単純・平易なものから複雑・難しいものへと学習ができるように配列されている。
- 家庭科の学習の進め方として「生活を見つめ直す→気づく→考える・調べる・話し合う→わかる・できる→生活に生かす・工夫する」のサイクルで進められるようにしている。さらに、学習のプロセスを「学習のめあて」「導入」「展開」「まとめ」として見通しをもてるようにしている。
- 日本の伝統的な食事を中心にした地域の文化や食材を取り上げている。

3 内容配列、構成について

- 表紙及び巻頭折込、目次でガイダンスを扱っている。また、本文中で用いられているマークの意味について説明している。
- 巻末に資料として「栄養素のはたらきによる食品の分類」「調理実習を成功させるために」「製作実習を成功させるために」が載っている。
- 裏表紙に材料の切り方が写真で掲載されている。
- 各題材は、「学習のめあて」で始まり、最後に「振り返ろう・生かそう」で構成され、学習後に自己評価できるようにしている。実習や製作のページの終わりには、自己評価カード「できたかな」を設けている。さらに、5年生の学習の振り返り、2年間の学習の振り返りができるページを設けている。
- 内容AとB・C・DおよびDとB・Cを関連付けて学習できるように構成されている。
- 家庭生活や家族の題材が各学年の最初、及び学期や学年の区切りなどに配置されている。
- 食育、環境教育、防災教育、消費者教育、キャリア教育、伝統文化との関連を図っている。
- 学習過程に「できたかな」「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」などが配置されている。
- 他教科と関連する学習内容には、「関連マーク」が、また、随所に安全マーク、防災マークが、重要なことや注意を促すことには、「マークに注意して学ぼう」が付けられている。
- 生活の中で使われてきた家庭科に関する言葉について、脚注に「ひとロメモ」として掲載している。
- つめ見出しを付けて4つの内容ごとに色で区別されている。

4 実習例、課題例の配置について

- 簡単な物から繰り返し学習していく構成になっている。調理実習21例、製作25例を掲載し、応用例、参考例がある。
- 写真とイラストでより具体的に表示したり、拡大したり、マークで表している。
- 地域性を生かした食材や調理、伝統文化が取り上げられている。

5 発展的な学習の取扱いについて

- 「チャレンジコーナー」を設け、環境と防災に視点をあてている。また、各学期末に当たる位置では、長期休業等に取り組む課題例を提示している。

6 その他の特色について

- 2人の小学生とキャラクターが、学校生活の場所と家庭で行われていることを示したり、学習の進行を示したりしている。また、キャラクターは場面に応じた服装等になっている。
- 巻末に「家庭科学習でよく使われる用語一覧」が、内容ABCDごとに分類されて掲載されている。
- 各大題材の導入のページには、大きな写真やイラストを掲載している。すべてのページにイラスト、写真、グラフ、表などのいずれかを使っている。また、図や写真に細かい部分についての説明が掲載されている。
- 全ページカラー印刷で、視覚的観点から、配色に配慮している。
- 5、6学年配当漢字について、見開きページで初めて出てきた箇所によりがなを付けている。

【調査票Ⅱ-1】 【2 東京書籍】 (小学校 家庭)

	構成する項目・実習例	補 足 説 明 等	
ガイダンス	1 本文 表紙～5ページ(7ページ) 2 内容 (1) 目次 (2) 成長の記録 (3) 家庭科を学ぶ	[活動]目次を参考にして2年間の家庭科の学習で知りたいこと、できるようになりたいことを考え、書いてみましょう。(1) [リンク]62ページ「5年生の学習をふり返り、自分の成長を確かめましょう。」等(2)	
できることを増やしていこう	① 家族生活とスナック	1 本文 6～11ページ(6ページ) 2 内容 (1) 家庭生活と家族を見つめよう (2) だんらんのための仕事から始めよう 【実習例】お茶 (3) 家庭生活を工夫しよう	[学習めあて]家族生活と家族のかかわりを見つめよう。等(3) [活動]あなたは、起きてからねるまでにどんなことをしていますか。また、家族とどのようにかかわっていますか。考えてみましょう。等(5) [いつも確かめよう]ガスこんろの使い方 (1) [環境]やかんの底や周りがぬれていたらよくふく。等(2) [安全]点火する前に点検！ 等(4)
	② おいしい楽しい調理の力	1 本文 12～17ページ(6ページ) 2 内容 (1) 料理の作り方を考えよう (2) ゆでる調理をしよう 【実習例】カラフルコンピネーションサラダ・ゆで卵・ゆでいも・ほうれんそうのおひたし (3) 工夫しておいしい料理にしよう	[学習めあて]調理の手順や目的を知ろう。等(3) [活動]写真を見て、材料をどのようにするとおいしく食べられる料理にできるか、考えてみましょう。等(4) [いつも確かめよう]調理の手順 等(3) [環境]用具や食器を洗ってふき、かわかしてからしよう。等(4) [安全]けいねいに洗う。等(2) [図]加熱時間と食材の変化 等(3)
	③ 針と糸に心をこめて	1 本文 18～25ページ(8ページ) 2 内容 (1) 針と糸を使ってできることを探そう (2) 手ぬいこトライ！ 【実習例】小物入れ (3) 手ぬいこのよさを生かそう	[学習めあて]針と糸を使って、手ぬいをしよう。等(3) [活動]手ぬいで生活を楽しくする小物を作りましょう。等(5) [いつも確かめよう]針と糸を通す 等(5) [環境]紙を作って、大きさや形、ぬう所や、ボタンの位置を確かめると、失敗や布のむだを減らせる。(1) [安全]針先を人に向けない。等(2) [ポイント]玉結び、玉どめは布の間にする。(1)
	④ 食べて元気に活動しよう	1 本文は 26～35ページ(10ページ) 2 内容 (1) 毎日の食事を見つめよう (2) なぜ食べるのか考えよう 【実習例】ご飯・みそ汁 (3) 毎日の食生活に生かそう	[学習めあて]毎日の食事をふり返り、何を食べることが多いか調べよう。等(3) [活動]昨日食べた物を書き出してみましょう。等(7) [図]食事と体温の変化 等(8) [環境]米を洗った水はよこれを落とすので、とっておいてかたづけに使う。(1) [安全]熱湯でやけどをしないように注意する。等(2) [ポイント]ふたがコトコ音をたてるくらい完全にふつとうしてから火を弱める。等(4)
	⑤ お金を上手に使う	1 本文 36～43ページ(8ページ) 2 内容 (1) お金の使い方を見つめよう (2) 買い物名人になろう (3) 買い物名人として生活しよう 【実践例】ノートの買い物	[学習めあて]生活を支えるお金の大切さを考え、買い物の仕方を見直そう。等(3) [活動]あなたや家族はどんなことにお金を支払っていますか。イラストを参考に考えましょう。等(6) [いつも確かめよう]買い物の手順 (1) [ポイント]米を洗った水はよこれを落とすので、とっておいてかたづけに使う。(1) [環境]資源をリサイクルして作られている物を選ぶ。等(13) [安全]取集する人の安全にも気を配ろう。等(2) [図]ごみを減らす工夫 (1)
	⑥ 物を生かして	1 本文 44～51ページ(8ページ) 2 内容 (1) 身の回りの物や生活の場を見つめよう (2) 身の回りをきれいにしよう 【実践例】道具箱の整理・整頓・そうじ (3) 物を生かして快適に生活しよう	[学習めあて]身の回りの物の持ち方や使い方を見直そう。等(3) [活動]身近な場所のよごれについて調べましょう。等(7) [いつも確かめよう]そうじの手順 等(2) [環境]資源をリサイクルして作られている物を選ぶ。等(13) [安全]取集する人の安全にも気を配ろう。等(2) [図]ごみを減らす工夫 (1)
	⑦ ミシンで楽しく	1 本文 52～61ページ(10ページ) 2 内容 (1) 布で作られた物のよさを見つけよう (2) ミシンにトライ 【実習例】ウォールポケット・ランチョンマット・エプロン (3) 作品を楽しく使おう	[学習めあて]ミシンの使い方を習得し、生活に役立つ物を作ろう 等(3) [活動]作品発表会をしよう 等(4) [図]ミシンの各部の名前 等(3) [いつも確かめよう]ミシンの使い方 等(2) [環境]布の切れはしやひもの余りは、捨てずに生かさないか考える。等(2) [安全]針の下に手を入れない。等(3)

【調査票Ⅱ-1】 【9 開隆堂】 (小学校 家庭)

	構成する項目・実習例	補足説明等
ガイダンス	1 本文 表紙～5ページ(7ページ) 2 内容 (1) 家庭科の学習 (2) 安全に学習をすすめるために (3) もくじ	[防災]いざというときのために 等(2)
生活を見つめ できることを 増やしていこう	1 本文 6～7ページ(2ページ) 2 内容 (1) わたしと家族の生活	[学習]のめあて[1]日の生活をふり返り、自分ができるよ うになりたいことを見つけよう。(1) [話し合おう]家族の一員として、自分でできるようにな りたいことを話し合ってみよう。(1)
	1 本文 8～17ページ(10ページ) 2 内容 (1) クッキングはじめの一步 【実習例】湯をわかしてみよう (2) ゆでてみよう 【実習例】卵のゆで方・青菜のゆで方 (3) 野菜をゆでておいしく食べよう 【実習例】カブのゆで野菜サラダ・こまつなの ごまあえ・ねぎのすみそあえ・ミニトマト入りゆ で野菜サラダ	[学習]のめあて[調理用具を安全に使えるようになる。等(3) [調べる]家庭では、どのような調理用加熱器具を使 っているのだろうか。(1) [調べる]べいややかんの底がぬれていたら先におい ておく 等(5) [やってみよう]下の「おんな調理用具」の中で使ったこ とがあるものを○で囲んでみよう。(1) [安全]手の洗ひ方 等(8) [話し合おう]給食のこんだてには、どのような野菜をゆ でた料理があるだろうか。(1) [参考]さいまろ箱 等(6) [ひととメモ]布が一方に引っ張られて縮むことを、「布 がつれる」といいます。等(4) [できたかな]じょうぶになるようにぬぐうことができた。等(15) [参照]89ページ参照 等(7) [ふり返ろう]早く、小物づくりができましたか。等(2) [生かそう]生活の中で使う小物を作りました。(1)
	1 本文 18～24ページ(7ページ) 2 内容 (1) 針と糸にチャレンジ 【作品例】ネームプレートを作ろう 等(8) (2) 楽しい小物づくり 【製作例】フェルトで作るカード入れ 等(2) 【作品例】いろいろな小物 等(8)	[学習]のめあて[手ぬい]で小物をつくらう。等(2) [調べる]ボタンはどのようなところについているか観 察してみよう。(1) [考えよう]それぞれのぬい方にはどのような特徴があ るだろうか。等(2) [話し合おう]手ぬいができるようになることとどのようなこ とに役立ったろうか。(1)
	1 本文 25～29ページ(5ページ) 2 内容 (1) 身の回りに目を向けよう (2) 整理・整とんをしよう (3) 物を生かすくふうをしよう	[学習]のめあて[身の回りの物の、整理・整とんについ て考えてみよう。等(3) [やってみよう]道具箱を整理・整とんする計画を立てよ う。等(2) [話し合おう]どうして整理・整とんが必要なのだろうか。等(2) [ひととメモ]ごみを減らすくふうをリデュース・リユ ース・リサイクルの頭文字をとって「3R」といいます。等(1) [できたかな]使いやすくて整とんできた。等(3) [参照]15ページ参照 等(11)
	1 本文 30～33ページ(4ページ) 2 内容 (1) できることを増やそう (2) 家族に協力して仕事をしよう	[学習]のめあて[家庭の仕事を調べ、自分にできる仕事 を増やそう。等(2) [話し合おう]自分にできる家庭の仕事には、どのような ものがあるだろうか。等(2) [できたかな]ゆで卵 かたゆで卵の調理ができた。等(13) [参考]家庭生活をよくするために (1)
	1 本文 34～41ページ(8ページ) 2 内容 (1) ミシンぬいにチャレンジ (2) 計画を立てて、つくってみよう 【製作例】ランチョンマット・クッション・マルチカ バー・まくらカバー	[学習]のめあて[ミシンぬい]で生活に役立つ物をつくら う。等(2) [調べる]ミシンと手ぬいのぬい目のしきみはどのよう にちがうだろうか。等(2) [ひととメモ]ミシンはぬいための機械です。語源は「ソ ーイングマシン」です。等(7) [できたかな]直線ぬいができた。等(12)
	1 本文 42～51ページ(10ページ) 2 内容 (1) なぜ食べるのか考えよう (2) 五大栄養素のはたらき (3) 3つの食品のグループとそのはたらき (4) ご飯とみそしるをつくらう 【実習例】ご飯のたき方・みそしるのつくり方	[学習]のめあて[なぜ食べるのかを考え、食品にふくま れる栄養素の体内ではたらきを理解しよう。等(3) [調べる]適に何回くらい、ご飯とみそしるを食べてい るだろうか。等(3) [やってみよう]昨日、どんな物を食べたろう。等(3) [話し合おう]食べた物は体の中でどうなるのだろうか。(1) [考えよう]それぞれの食品はどの栄養素を多くふん でいるだろうか。(1) [チャレンジコーナー]おにぎりをつくらう 等(3) [防災]災害時のたき出し 食育・料理研究家 坂本廣 子さん (1) [発展]みそ料理と雑煮 等(2)
	1 本文 52～55ページ(4ページ) 2 内容 (1) わたしたちの生活とお金 (2) お金や物の使い方を考えよう (3) 買い物のしかたを考えよう 【実践例】買い物の手順	[学習]のめあて[お金や物が自分と家族の生活を支え ていることを知ろう。等(3) [やってみよう]じょうずな買い物のしかたについて話し 合い、下の例に加えて「買い物名入〇か条」をつくら てみよう。(1) [話し合おう]どのようなことにお金使っているだろうか。等(3) [ひととメモ]給料などのお金を手に入れて自分の所 有とすることを収入といいます。等(3)
	1 本文 56～61ページ(6ページ) 2 内容 (1) あたにかい着方をくふうしよう (2) 明るく、あたにかく住まうくふう	[学習]のめあて[衣服のはたらきを知り、あたたかい着 方ができるようになる。等(2) [調べる]布の厚さによるあたたかさのちがいを比べ よう。(1) [考えよう]校外学習には、どのような衣服を着ていつ たらよいだろうか。等(3) [話し合おう]写真を見ながら、あたたかく過ごすた めの、着方や住まい方について考え、話し合おう。等 (2) [参考]調音器具のいろいろ 等(4) [環境]発展課題を考えた住まい方の例 (1)
	1 本文 62～69ページ(8ページ) 2 内容 (1) 楽しく団らん (2) つながりを深めよう	[学習]のめあて[家族とのふれ合いや団らんを、楽し くするようになれるようになる。 (1) [話し合おう]どのようなときに団らんをしてきたら うか。(1) [ひととメモ]家族や親しい人と、なごやかな時間を過 ごすことを「団らん」といいます。(1) [参考]お茶の話 (1)
1 本文 64～65ページ(2ページ) 2 内容 (1) 5年生の学習をふり返り、6年生の学習へ (2) チャレンジコーナー	[環境]どのような生活のしかたをしたら、環境を守るこ とになるのだろうか。(1) [防災]家族と安全について話し合い、もしものときに備 えよう。(1)	

[調査票Ⅱ-2] 【2 東京書籍】 (小学校 家庭)

	構成する項目・実習例	補足説明等	
力を高め、周りの人も笑顔にしよう	<p>⑧ 私の仕事と</p> <p>1 本文 82～83ページ(2ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 家庭の仕事をしていますか</p> <p>(2) 時間の使い方を工夫しよう</p> <p>(3) 工夫して家庭の仕事を続けよう</p>	<p>[学習めあて]工夫して仕事を続けよう。等(3)</p> <p>[活動]仕事を続ける方法を見つけよう。等(3)</p> <p>[資料]生活リズムと食事のかかわり (1)</p> <p>[関連]保健3年「1日の生活の仕方」 (1)</p>	<p>[振り返り]自分の成長を確かめ、生活時間の使い方を工夫して家庭の仕事ができましたか。(1)</p>
	<p>⑨ 朝食のかかわり</p> <p>1 本文は 64～71ページ(8ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 毎日の朝食をふり返ろう</p> <p>(2) いためて朝食のおかずを作ろう</p> <p>(3) 朝食から健康な生活を始めよう</p> <p>【実習例】いろいろいためて・スクランブルエッグ・こまつなの油いため</p>	<p>[学習めあて]自分の毎日の朝食のとり方をふり返り、課題を考えよう。等(3)</p> <p>[活動]自分の朝食がどれに近いかふり返りましょう。等(5)</p> <p>[環境]油よごれは不用品な布や紙でふき取ってから洗う。(1)</p> <p>[安全]油がはねてやけどをしないよう、材料の水気を取る。等(3)</p>	<p>[これだけ]はできるようにならようどの材料にも均等に火が通るようにいためることができる。等(2)</p> <p>[振り返り]自分の毎日の朝食のとり方をふり返り、課題を見つけられましたか。等(3)</p>
	<p>⑩ 夏を楽しくすごすための工夫</p> <p>1 本文 72～81ページ(10ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 夏の生活を見つめよう</p> <p>(2) 快適な住まい方や着方をしよう</p> <p>【実践例】すずしき調べ・手洗い</p> <p>(3) 夏の生活を工夫しよう</p>	<p>[学習めあて]夏の暮らしの特徴と課題を考えよう。等(3)</p> <p>[図]月別電気消費量 等(5)</p> <p>[活動]夏を快適に過ごす工夫を、家族に聞いてみましょう。等(3)</p> <p>[いつも確かめよう]衣服の着方と手入れ (1)</p> <p>[環境]洗剤の量と落とす力 等(2)</p> <p>[安全]勝手に行動をしたり、危険な所に近づいたりしない。等(4)</p> <p>[これだけ]はできるようにならよう洗濯物に合わせ、洗剤と水の量を調節できる。等(4)</p>	<p>[資料]打ち水の効果 等(4)</p> <p>[自由研究]お家のきずなアップ作戦 (1)</p> <p>[日々の備え]家族で防災会議 (1)</p> <p>[関連]中学校技術・家庭 家庭分野「社会生活上の働き」等(5)</p> <p>[リンク]102ページ 等(4)</p> <p>[日本の伝統]あずまぶくろを作る 等(2)</p> <p>[振り返り]夏の住まい方と着方を工夫できましたか。等(3)</p>
	<p>⑪ 役に立つものを作ろう</p> <p>1 本文 82～91ページ(10ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 目的に合った形や大きさとぬい方を考えよう</p> <p>(2) 工夫して作ろう</p> <p>【実習例】トートバッグ・きんちやく・クッションカバー</p> <p>(3) 衣生活を豊かにしよう</p>	<p>[学習めあて]生活に役立つ物を製作するために必要な条件を考えよう 等(3)</p> <p>[活動]よくなるカバーなど、生活に役立つ物の製作計画を立て、製作しましょう。等(3)</p> <p>[図]いろいろな布 等(4)</p> <p>[これだけ]はできるようにならよう目的に合ったぬい方で製作できる。等(3)</p>	<p>[資料]思い出しに魔法をかけよう (1)</p> <p>[リンク]118ページ 等(7)</p> <p>[プロに聞く! 洋服のデザイナー 皆川明さん(1)]</p> <p>[振り返り]製作を通して学んだことを、生活に生かそうですか。等(3)</p>
	<p>⑫ まかせてね!今日の食事</p> <p>1 本文 92～101ページ(10ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 1食分の献立を工夫しよう</p> <p>(2) 家族が喜ぶ食事を作ろう</p> <p>(3) 楽しく食事をするために工夫しよう</p> <p>【実習例】材料の準備</p> <p>【実習例】野菜のベーコン巻き・青菜とにんじんとちくわのごま風味・ジャーマンポテト</p> <p>【おかず例】こふきいも・ジャーマンポテト・マカロニポリタン・さつまいものサラダ・焼きうどん・焼きそば・ゆで卵のサラダ・ちくわのピカタ・野菜のベーコン巻き・湯豆腐・ツナと卵いため・コンビーフハッシュ・キャベツとこんぶのサラダ・ピーマンとちりめんじゃこのいためもの・青菜のごまあえ・ラタトゥイユ・根菜のきんぴら・カリフラワーとさくらえびのいためもの</p>	<p>[学習めあて]1食分の食事に必要なことを考えよう。等(3)</p> <p>[活動]1食分の献立を工夫しましょう。等(6)</p> <p>[いつも確かめよう]献立の立て方 (1)</p> <p>[環境]消費者にできること 等(2)</p> <p>[安全]弁当は、作ってから食べるまでに時間があるので、衛生面には十分気を付ける。等(3)</p> <p>[これだけ]はできるようにならよう目的や品質を考えた材料の選び方や適切な買い方ができる。等(2)</p> <p>[ポイント]汁気の多いおかずはさける。(1)</p> <p>[資料]弁当作り (1)</p> <p>[日本の伝統]天王寺かぶら(大阪府) 等(3)</p> <p>[プロに聞く! 料理学校校長 管理栄養士 赤堀博美さん 等(3)]</p> <p>[図]食品の日付表示 (1)</p>	<p>[関連]中学校技術・家庭 家庭分野「生の魚や肉の調理」等(2)</p> <p>[リンク]38ページ (1)</p> <p>[自由研究]おせち料理 (1)</p> <p>[振り返り]1食分の食事に必要なことが考えられましたか。等(3)</p>
	<p>⑬ 冬を明るく暖かく</p> <p>1 本文 102～107ページ(6ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 冬の生活を見つめよう</p> <p>(2) 快適な住まい方や着方をしよう</p> <p>【実践例】暖かさ・明るさ調べ</p> <p>(3) 冬の生活を工夫しよう</p>	<p>[学習めあて]冬の住まい方と着方を工夫しよう。等(3)</p> <p>[活動]安全で効率のよい暖房器具の使い方を調べましょう。等(5)</p> <p>[図]月別ガス・灯油消費量 等(3)</p> <p>[環境]いろいろな暖房器具と特徴 等(2)</p> <p>[安全]暖房器具を使うときに起きる危険 等(3)</p> <p>[資料]日光の利用 等(2)</p>	<p>[これだけ]はできるようにならよう日光の利用の仕方や衣服の着方を工夫して、暖かく明るく過ごす方法が分かる。等(1)</p> <p>[関連]理科4年「空気のあたたまり方」(2)</p> <p>[リンク]76ページ 等(3)</p> <p>[プロに聞く! 消防官 佐藤志志さん 等(2)]</p> <p>[振り返り]冬の住まい方と着方を工夫できましたか。等(3)</p>
	<p>⑭ あなたは家族や地域のひと</p> <p>1 本文 108～113ページ(6ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 家族の一員として家庭や地域でできることを考えよう。等(3)</p> <p>(2) 心のつながりを探めよう</p> <p>(3) もっとかがかやくこれからの私たち</p>	<p>[学習めあて]家族の一員として家庭や地域でできることを考えよう。等(3)</p> <p>[活動]自分の成長を確かめよう 等(3)</p> <p>[いつも確かめよう]気持ちを伝える方法 (1)</p> <p>[関連]中学校技術・家庭 家庭分野 (1)</p>	<p>[リンク]63ページ 等(3)</p> <p>[振り返り]2年間の学習をふり返り、自分の成長を確認できましたか。等(3)</p>
	<p>⑮ 食生活</p> <p>1 本文 114～128ページ(16ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) いつも確かめよう</p> <p>(2) 栄養素のおもな働きによる食品のグループ分け(6つの食品群)</p> <p>(3) これからのわたしたち</p> <p>(4) 持続可能な社会をめざして</p>	<p>[見て確かめよう!]いろいろな材料、どんな形に切る? 等(10)</p> <p>[まねてみよう]包丁で材料を切る 等(4)</p> <p>[安全]どろなどのよごれや菌、農薬が付いていると、病気の原因になるので、しっかり洗って調理する。等(3)</p> <p>[リンク]28ページ 等(3)</p>	<p>[活動]わたたちが毎日使っている資源と環境のかかわりを、イラストを見て考えてみましょう。等(2)</p>

【調査票Ⅱ-2】 【9 開隆堂】 (小学校 家庭)

	構成する項目・実習例	補足説明等	
くふうして生活に生かそう	<p>1 本文 66～68ページ(3ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 生活時間を調べよう</p> <p>(2) 生活時間をくふうしよう</p>	<p>[学習のめあて]生活をふり返り、生活時間を見直そう。等(2)</p> <p>[ひとロメモ]「早起きは三文の徳」ということわざがあります。(1)</p> <p>[調べよう]最近の平日と休日の生活時間を思い出し、表に記入しよう。Aさんの生活時間と自分の生活時間の使い方を比べて、気づいたことを書いてみよう。(1)</p> <p>[やってみよう]実行していることをチェックしよう。(1)</p>	<p>[考えよう]自分の時間の使い方をくふうして家族と共に過ごす時間を増やそう。(1)</p> <p>[関連]体育3・4年 毎日の生活と健康 (1)</p> <p>[参照]6・7ページ 等(5)</p> <p>[ふり返ろう]生活時間を見直し、改善するくふうができましたか。等(2)</p> <p>[生かそう]生活時間の有効な使い方を工夫していきましょう。(1)</p>
	<p>1 本文 69～73ページ(5ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 朝食を考えよう</p> <p>(2) いためてみよう</p> <p>【実習例】卵をいためてみよう(スクランブルエッグ)・野菜をいためてみよう(三色野菜のため)</p> <p>【朝食の主食とおかずの組み合わせ例】ゆで野菜のポン酢あえ・明焼き・ピーマンと小魚の油いため・ゆで野菜とウインナーソーセージ・青菜とコーンの油いため・青菜とハムの油いため・スクランブルエッグ・三色野菜の油いため・目玉焼きとゆで野菜</p>	<p>[学習のめあて]朝食の大切さを理解しよう。等(2)</p> <p>[話し合おう]朝食をとる前ととった後で、どのようなちがいがあろうか。等(2)</p> <p>[ひとロメモ]英語で「フライ」は油を使っていたため、あげるなどの加熱をすること、「パン」は浅くて平たいなべのことです。等(2)</p> <p>[調べよう]下の「朝食の主食とおかずの組み合わせ」のおかずには、おもにどのようなはたらきをする食品が使われているだろうか。(1)</p>	<p>[参照]16ページ参照 等(9)</p> <p>[消費]品質表示やマークを確かめる。等(3)</p> <p>[安全]食物アレルギーがある人に重要な情報となっている。等(2)</p> <p>[環境]使ったフライパンの後しまつ (1)</p> <p>[できたかな]いためる野菜の洗い方・切り方ができた。等(6)</p> <p>[ふり返ろう]朝食の大切さがわかりましたか。等(2)</p> <p>[生かそう]休日などに、朝食をつくらせてみよう。(1)</p>
	<p>1 本文 74～77ページ(4ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) そうじのしかたを見直そう</p> <p>(2) そうじのしかたをくふうしよう</p>	<p>[学習のめあて]今までのそうじをふり返ってみよう。等(2)</p> <p>[ひとロメモ]「重そうじ」はいろいろなよごれやそうじの場所に使えるので便利です。等(2)</p> <p>[調べよう]どのようなところに、どのようなよごれがあるか、自分がそうじをする場所について調べてみよう。(1)</p> <p>[参照]86ページ参照 等(4)</p>	<p>[考えよう]身近な場所のよごれに合ったそうじのしかたを考えよう。(1)</p> <p>[安全]住宅用洗剤の使い方 (1)</p> <p>[参考]そうじのための便利用具や材料 (1)</p> <p>[ふり返ろう]これまでのそうじのしかたをふり返ることができましたか。等(2)</p> <p>[生かそう]これからはもうそうじのしかたをくふうしていきましょう。</p>
	<p>1 本文 78～87ページ(10ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) すずしい住まい方をくふうしよう</p> <p>(2) すずしい着方をくふうしよう</p> <p>(3) 洗たくをしてみよう</p>	<p>[学習のめあて]すずしい着方ができるようになろう。等(3)</p> <p>[話し合おう]すずしく過ごすためにできることを話し合い、家でもやってみよう。等(2)</p> <p>[考えよう]下の写真を参考にして、暑い季節に合った着方について、考えてみよう。(1)</p> <p>[ひとロメモ]「蒸気夜」は最低気温が25℃以上になる夜のことです。等(5)</p> <p>[調べよう]氷だけで、どのくらい落ちるだろう。等(4)</p> <p>[やってみよう]トライ!夏のエコ生活 (1)</p> <p>[参照]56・57ページ参照 等(14)</p>	<p>[環境]洗たくと環境 等(5)</p> <p>[消費]衣服の手入れに必要な取りあつかい 輪表示の例と意味 (1)</p> <p>[安全]電気洗たく機を使う場合の注意 (1)</p> <p>[参考]手洗たくと洗たく機洗い 等(3)</p> <p>[関連]理科3年 太陽と地面のようす 等(6)</p> <p>[チャレンジコーナー]弁当や昼食をつくらう 等(4)</p> <p>[ふり返ろう]すずしい着方ができましたか。等(3)</p> <p>[生かそう]それぞれの家庭に合った住まい方や着方を工夫しましょう。等(2)</p>
	<p>1 本文 88～95ページ(8ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) つくりたい物を考えよう</p> <p>(2) 計画を立ててつくらう</p> <p>【製作例】マイバッグ・ナップザック・エプロン・カフェエプロン</p> <p>(3) 楽しく使おう</p>	<p>[学習のめあて]布を使って、生活が楽しくなる物をつくらう。等(2)</p> <p>[話し合おう]作品づくりでくふうしたことや、使ってみた感想などを話し合ってみよう。(1)</p> <p>[考えよう]家族や自分の生活を便利にしたり、楽しんだりする、布でつくられた物には、どのような物があるだろう。等(3)</p>	<p>[参照]90ページ参照 等(8)</p> <p>[参考]ひもをぬいつける場合 等(2)</p> <p>[ふり返ろう]製作計画を立て、これまでに学習した手ぬい・ヤミシンぬいで作品をつくることができましたか。等(3)</p> <p>[生かそう]つくった物を活用しましょう。(1)</p>
	<p>1 本文 96～103ページ(8ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) バランスのよいこんだてを考えよう</p> <p>(2) 身近な食品でおかずをつくらう</p> <p>【実習例】粉ふきいも・ジャーマンポテト</p> <p>(3) 楽しく、おいしい食事をくふうしよう</p> <p>【発展実習例】一汁三菜・目玉焼き・野菜の煮物</p> <p>【いろいろなおかずの例】</p> <p>・卵サラダ・具入りスクランブルエッグ・具だくさんオムレツ・ツナポテトサラダ・キャベツと生あげのみそいため・はんぺんのチーズはさみ焼き・湯豆腐・さつまあげと野菜の油いため・野菜のベーコン巻き・青菜のごまあえ・青菜とコーン、ベーコンの油いため・青菜と卵のすごもり・粉ふきいも・ジャーマンポテト・ツナ入りポテトハンバーグ</p>	<p>[学習のめあて]栄養のバランスを中心とした、1食分のこんだてを考えよう。等(3)</p> <p>[やってみよう]調理の手順を考え、ゆでたりいためたりして、おかずを調理してみよう。等(2)</p> <p>[ひとロメモ]「おかず」のことを「菜」ともいいます。主菜、副菜というように使われています。等(5)</p> <p>[できたかな]おかずづくり 身じたくや材料、用具、食器の準備ができた。等(4)</p> <p>[調べよう]給食のこんだて表にどのようなことが書いてあるのか、調べてみよう。等(2)</p> <p>[参照]17ページ参照 等(7)</p> <p>[発展]一汁三菜 等(3)</p> <p>[防災]手ぬぐいは災害のときにも役に立ちます。(1)</p> <p>[参考]「じゃがいもは太陽(日光)が苦手」等(2)</p>	<p>[チャレンジコーナー]おせち料理のいわれを調べてみよう 等(2)</p> <p>[ふり返ろう]栄養のバランスを中心とした1食分の食事を考えることができましたか。等(3)</p> <p>[生かそう]家族のためにこんだてを考え、楽しい食事をくふうしていきましょう。(1)</p>
	<p>1 本文 104～108ページ(5ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) わたしたちの生活と地域</p> <p>(2) わたしの気持ちを伝えよう</p> <p>(3) 考えよう これからの生活</p>	<p>[学習のめあて]感謝やけげんしの気持ちを伝えるくふうをしよう。等(3)</p> <p>[ひとロメモ]隣り合ったごく近いあたりのことを近隣といいいます。(1)</p> <p>[考えよう]お世話になった人や身近な人びとなどへ、感謝などの気持ちを伝える方法を考えてみよう。(1)</p> <p>[やってみよう]共に生きるために自分ができていることは何だろう。下のわくの中に書いてみよう。(1)</p> <p>[参照]64・65ページ参照 等(5)</p>	<p>[環境]生活のしかたを調べて気づいたこと (1)</p> <p>[関連]社会3・4年「人びとの仕事」とわたしたちのくらし (1)</p> <p>[防災]大きな災害に備えて 等(2)</p> <p>[ふり返ろう]自分の生活と地域のかかわり考えることができましたか。等(3)</p> <p>[生かそう]家族や地域の一員として、環境のことを考えに入れ、生活をよりよくするようくふうし、実せんてみましょう。(1)</p>
<p>1 本文 109ページ～裏表紙(4ページ)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 成長したわたしたち</p> <p>(2) 中学生に向かって</p> <p>(3) 栄養素のはたらきによる食品の分類</p> <p>(4) 調理実習を成功させるために</p> <p>(5) 製作実習を成功させるために</p> <p>(6) 家庭科学習でよく使われる用語</p>	<p>[参照]72ページ参照 等(11)</p> <p>[話し合おう]これまでの学習をふり返りながら話し合おう (1)</p> <p>[消費]Kらしの中のマークや表示 (1)</p> <p>[安全]フライパンの使い方 (1)</p> <p>[環境]使ったフライパンのあとしまつ 等(2)</p>		

平成31年度使用

小学校用教科用図書(「特別の教科 道徳」以外)

採択参考資料

保 健

番号・発行者	教科書の記号・番号
2 東京書籍	保健 331・531
4 大日本図書	保健 332・532
207 文教社	保健 333・533
208 光文書院	保健 334・534
224 学研教育みらい	保健 335・535

保 健

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

2 東京書籍 4 大日本図書 207 文教社 208 光文書院 224 学研教育みらい

2 調査研究の観点

- (1) 健康・安全に関する基礎的・基本的な内容が適切に配列され、これらを活用して課題を解決する学習内容が適切に取り上げられているか。
- (2) 内容の程度が、児童の発達段階に適応しており、生活経験や興味・関心に応じているか。
- (3) 各単元の内容が系統的に構成されており、その分量や提示の仕方・扱い方が適切であるか。
- (4) 地域や学校の実態に応じた学習ができるように配慮されているか。
- (5) 語句の理解が容易で、写真、図表等の資料の提示の仕方が、分かりやすく活用されやすいものであるか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 各教科用図書について、偏りのない公平な立場で調査研究を行った。
- (2) 調査員の主観に陥らないように、調査研究の観点を焦点化した項目に沿って調査研究を行い、各教科用図書の記述に即して簡潔かつ具体的に記述した。
- (3) 採択参考資料の作成に当たっては、学習指導要領に示された内容を踏まえ、各教科用図書の特徴が比較できるように配慮した。

II 採択参考資料の見方について

1 各教科用図書の会社名の記載順序は、発行者の番号順とした。

2 採択参考資料は、調査票Ⅰ（概要）、調査票Ⅱ（各学年の単元配列・資料調査）を記載順序に従って配列してある。

3 調査票Ⅰ（概要）の調査研究項目は、調査研究の観点(1)～(5)についてまとめている。

(1) 概括的な調査研究（数値データ）

①総頁 ②頁 ③割合 ④図（挿絵） ⑤写真 ⑥グラフ・表 ⑦発展

・③割合は、総頁数に対する割合

・④～⑦は、箇所数





(2) 課題をつかむ導入や課題の配列の工夫について

(3) 身近な生活における学習課題と他教科との関連や系統的な内容の取扱いについて

(4) 日常生活の体験や事例等を用いた話合い、調査、実習などの学習活動の工夫について

(5) 発展的な内容の取扱いについて

4 調査票Ⅱ（単元配列・資料調査）の調査研究項目は、調査研究の観点(1)を中心とし(2)～(5)について検討する際の参考とするためのものである。

比較検討しやすいように、左欄に単元名（各教科書の配列順）を、右欄には資料内容〔図（挿絵）；, 写真；, グラフ・表；, グラフは年(年度), 発展；〕を示した。

発展的な内容（指導要領に示されていない学習内容）は、左欄に〈発展〉として示した。

概 要

1 概括的な調査研究

学年	単元名	学習指導要領との関連	総頁	頁	割合	図(挿絵)	写真	グラフ・表	発展	
3年	毎日の生活と健康	ア 健康な生活とわたし	31	4	13%	16	0	0	0	
		イ 1日の生活の仕方		5.5	18%	29	8	1	0	
		ウ 身の回りの環境		2.5	8%	15	2	0	0	
4年	体の発育・発達	ア 体の発育・発達		4	13%	9	2	12	0	
		イ 思春期の体の変化		5	16%	15	7	2	1	
		ウ 発育・発達させるための生活		3	10%	27	2	0	1	
5年	心の健康	ア 心の発達		50	3	6%	18	0	0	0
		イ 心と体の相互の影響			2	4%	20	0	0	0
		ウ 不安や悩みへの対処			3	6%	17	0	1	0
けがの防止	ア 交通事故や身の回りの危険	14	28%		49	17	4	3		
	イ けがの手当	2	4%		12	1	0	2		
6年	病気の予防	ア 病気の起こり方	2		4%	19	0	0	0	
		イ 病原体がもたせて起こる病気	4.5		9%	38	6	2	1	
		ウ 生活習慣病	5		10%	22	4	2	1	
		エ 喫煙、飲酒、薬物乱用	6.5		13%	23	19	1	1	
		オ 地域の様々な保健活動	2	4%	11	6	0	0		

☆教科書サイズは、A B版(縦B5版×横A4版)

☆章の始めは、単元全体を網羅した写真をたくさん使い、学習内容をイメージしやすいように工夫している。

☆単元の終わりに、「広げよう」で補足的に、「学習をふり返ろう」でまとめをする構成パターンである。

2 課題をつかむ導入や課題の配列の工夫について

- 「学習の課題」と「学習活動」が明確にわかるようなマークが記載されていて、導入からスムーズに学習の流れをつくることのできるよう工夫されている。
- 「学習活動」が「ふり返ってみよう」「考えてみよう」「話し合ってみよう」「やってみよう」「調べてみよう」にはっきりと分けられて明示されており、何を行う学習活動なのか、迷うことがないように工夫されている。
- 各章末には、「広げよう」のページが設けられており、学習したことを日常生活の中に生かしたり深めたりできるように工夫されている。また、まとめのページでは、知識や理解だけではなく、日常化への意欲も促すような内容にまとめられている。
- キャラクターのコメントが、課題解決を助けるための視点となっていたり、ヒントになっていたりとしている。

3 身近な生活における学習課題と他教科との関連や系統的な内容の取扱いについて

- 各巻の口絵では「身近な生活の中にある課題」について、自ら解決したり見直したりしながら、自分の生活に生かせるよう示している。
- 「身近な生活における健康・安全」を目標として、脚注で、自分自身のことから家庭や地域を視野に入れながら、実生活などとの関連を調べる活動を示している。
- 「つなげよう」の欄で、他学年との関連を赤色で、他教科との関連を緑色で表し、学習の関連を示している。
- 各単元に必ず他教科等の「系統的な内容」を示し相互に知識を補完しながら定着を図るとともに、中学校につながる内容も示している。

4 日常生活の体験や事例等を用いた話し合い、調査、実習などの学習活動の工夫について

- 導入部分で絵や写真から身近な生活を振り返り、経験を話し合ったり、考えを記述したりする展開を組むなどの配慮がされている。
- 調べてみよう、活用して深めようなどの項目で書く、伝えるなど思考、判断、表現する活動である「知識を活用する学習活動」を取り入れた構成になっている。
- コンピュータを使って調べること、授業の後で調べることとしてホームページのアドレスや家庭学習につながる課題を意識して提示している。
- 防災・安全教育への対応として、「自然災害によるけがの防止」や「安全マップ」作成など実践的内容を取り扱っている。

5 発展的な内容の取扱いについて

- もっと学習したいときに取り組むために「はってんマーク」を示している。
- 章末で、図や写真を使い、内容を具体的にイメージできるようにしている。
- 「資料」や「まめちしき」として取り上げるなどの工夫がされている。
- 「自然災害によるけがの防止」について、1単位時間の内容として取り上げ、自然災害や防災への理解を深める内容が示されている。

概 要

1 概括的な調査研究

学年	単元名	学習指導要領との関連	総頁	頁	割合	図(挿絵)	写真	グラフ・表	発展	
3年	毎日の生活と健康	ア 健康な生活とわたし	28	2	7%	12	0	0	0	
		イ 1日の生活の仕方		7	25%	36	7	0	0	
		ウ 身の回りの環境		3	11%	16	0	0	0	
4年	体の発育・発達	ア 体の発育・発達		2	7%	4	0	8	0	
		イ 思春期の体の変化		7.5	27%	24	3	4	1	
		ウ 発育・発達させるための生活		2.5	9%	11	3	2	1	
5年	心の健康	ア 心の発達		48	2.5	5%	16	0	0	0
		イ 心と体の相互の影響			2	4%	12	0	0	0
		ウ 不安や悩みへの対処			5.5	11%	30	0	4	0
6年	けがの防止	ア 交通事故や身の回りの危険	9.5		20%	24	22	9	1	
		イ けがの手当	2.5		5%	15	1	0	2	
6年	病気の予防	ア 病気の起こり方	2		4%	12	0	0	0	
		イ 病原体がもとになって起こる病気	4		8%	30	8	0	1	
		ウ 生活習慣病	4		8%	19	3	1	0	
		エ 喫煙、飲酒、薬物乱用	7		15%	24	15	4	0	
		オ 地域の様々な保健活動	3	6%	18	4	0	1		

☆教科書サイズは、B5版

☆章の始めにゲームを導入し、巻末に正答を載せることによって児童が学習への興味・関心を高められるように示している。

☆第4学年「身長の変化」や「食生活を調べる」学習ではシールを採用し、児童の学習意欲を高めるよう示している。

2 課題をつかむ導入や課題の配列の工夫について

- 各学習のはじめに課題が簡潔に提示されており、それを受けて話し合ったり自分自身のことについて考えたり、調べたりできるような紙面の工夫がされている。
- 学習の終わりに「活用」欄があり、学習のまとめが、実生活につながるように工夫されている。
- ページの下欄に、「ミニちしき」欄があり、学習の補足や他教科との関連、言葉の説明等が記述されている。それらは、実生活に生かせるような言葉かけになっている。
- キャラクターを用いて、学習内容の科学的な解説や補足説明をしている。

3 身近な生活における学習課題と他教科との関連や系統的な内容の取扱いについて

- 自分自身の生活を振り返らせる活動を取り入れ、身近な生活の様々な学習課題が明確になるように示している。
- 各章の始めに身近な様子のイラストやクイズ形式の問題を配置し、自分自身の生活につながるように示している。
- 教科書の中で他単元との内容の関連を図り学習が深化できるように、関連するページ数と学習内容を明示している。
- 教科書の下欄で「リンク」などのマークをつけて、他学年や他教科との系統的な内容について関連が図れるように示している。

4 日常生活の体験や事例等を用いた話し合い、調査、実習などの学習活動の工夫について

- 「やってみよう」で書き込みや「話し合ってみよう」では、話し合い活動を意図的に取り入れ、思考や判断の活動を促している。
- 「もっと知りたい」で身近な生活に役立つような資料を豊富に掲載している。
- 生活に密着している内容については、「資料」として絵や写真も加えながら詳しく説明し、自らの生活に生かせるようにしている。
- 毎時間の学習のまとめとして、書き込み形式の「活用」欄を設け、知識が「生きる力」として身に付くようにしている。

5 発展的な内容の取扱いについて

- 該当学年で学習する内容ではないことを明示し、「はってんマーク」をつけて理解を深める内容を示している。
- 章末の「もっと知りたい」の中で取り上げ、学習内容の関連ページにリンクできる工夫をしている。
- 巻末ページで大きく取り上げ、他学年や他教科の内容と関連させ、次学年へつなげていくよう工夫されている。

概 要

1 概括的な調査研究

学年	単元名	学習指導要領との関連	総頁	頁	割合	図(挿絵)	写真	グラフ・表	発展
3年	毎日の生活と健康	ア 健康な生活とわたし	24	2	8%	23	0	0	0
		イ 1日の生活の仕方		4	17%	14	24	1	0
		ウ 身の回りの環境		2	8%	16	0	0	0
4年	体の発育・発達	ア 体の発育・発達	44	4	17%	7	1	16	1
		イ 思春期の体の変化		6	25%	24	3	2	1
		ウ 発育・発達させるための生活		3	13%	21	1	0	2
5年	心の健康	ア 心の発達	44	3	7%	18	0	0	0
		イ 心と体の相互の影響		2	5%	28	0	0	0
		ウ 不安や悩みへの対処		4	9%	22	0	2	0
6年	けがの防止	ア 交通事故や身の回りの危険	44	7	16%	39	16	9	0
		イ けがの手当		3	7%	16	0	0	2
		ウ 生活習慣病		4	9%	23	11	2	1
6年	病気の予防	ア 病気の起こり方	44	3	7%	21	0	0	1
		イ 病原体がもとになって起こる病気		4	9%	23	11	2	1
		ウ 生活習慣病		4	9%	22	9	1	0
		エ 喫煙、飲酒、薬物乱用		7	16%	46	21	1	1
		オ 地域の様々な保健活動		1	2%	12	3	0	2

☆教科書サイズは、A4版

☆章の始めは、単元全体を網羅した絵やチェック表で、学習内容をイメージしやすいように工夫している。

2 課題をつかむ導入や課題の配列の工夫について

- 「やってみよう」で自力解決を行い、「話し合ってみよう」で集団解決を行う流れが効果的に導入部分で使われており、自分の考えをもとに友達との比較や話し合いでの検討を行えるように工夫されている。
- 各ページの下に、学習者への一言が多く記載されており、学習を深めたり確かめたりできるアドバイスとなっている。また、キャラクターが学習を進めていくことによって、学習に親しみが増したり、自分の課題として考えたりできるようになっている。
- 課題に対するまとめの部分は、色枠で表示されていたり、大事な部分を太文字で示したりして、見やすくするための工夫がみられる。

3 身近な生活における学習課題と他教科との関連や系統的な内容の取扱いについて

- 各章の始めに身近な様子のイラストや書き込み形式のチェックカードで自分自身の生活を振り返らせ、身近な生活における学習課題を意識できるように示している。
- 中学年から高学年になるに従い、イラストからグラフや表などの情報量を徐々に増やししながら、学習課題が身近なものとなるように示している。
- 下欄において、他学年や他教科の学習内容をあげながら、学習の振り返りと関連を深められるよう示している。

4 日常生活の体験や事例等を用いた話し合い、調査、実習などの学習活動の工夫について

- 「やってみよう」では習得した知識を実践へと活用するグラフを作成し、ブレインストーミングなど自分で考える活動を重視して示している。
- 防災の意識を高めるために、事故に対処する方法や日頃の備えを掲載し、学習して学んだことを生かして進んで取り組むような手立てが工夫されている。
- 多様な記入欄を設け、書き込む活動を通して、主体的に楽しみながら学習できるようにしている。
- 「情報コーナー」を設け、自主的な調べ学習の支援としている。

5 発展的な内容の取扱いについて

- 発展的な学習としてのせてあることを明示し、中学年と高学年で「はってんマーク」を変えるなど工夫している。
- 図や写真、グラフなどを使い、視覚効果を重視したレイアウトにしている。
- 特別活動、食育、新体力テストなど、身近な内容と関連させて取り上げている。
- 巻末ページで大きく取り上げ、学習内容のまとめとともに、学習したことをさらに広げて学ぶことができるようにしている。

概 要

1 概括的な調査研究

学年	単元名	学習指導要領との関連	総頁	頁	割合	図(挿絵)	写真	グラフ・表	発展
3年	毎日の生活と健康	ア 健康な生活とわたし	28	3	11%	20	0	0	0
		イ 1日の生活の仕方		6	21%	57	7	0	0
		ウ 身の回りの環境		3	11%	17	7	0	0
4年	体の発育・発達	ア 体の発育・発達		4	14%	7	3	5	0
		イ 思春期の体の変化		6	21%	19	8	4	1
		ウ 発育・発達させるための生活		4	14%	42	0	0	0
5年	心の健康	ア 心の発達	48	4	8%	41	0	0	0
		イ 心と体の相互の影響		2	4%	15	0	0	0
		ウ 不安や悩みへの対処		4	8%	19	0	1	1
6年	けがの防止	ア 交通事故や身の回りの危険		16	33%	60	38	7	3
		イ けがの手当		2	4%	14	0	0	1
		ウ 病気の予防		4	8%	29	0	0	0
6年	病気の予防	ア 病気の起こり方	4	8%	28	7	0	1	
		イ 病原体がもとになって起こる病気	4	8%	28	7	0	1	
		ウ 生活習慣病	4	8%	26	5	1	0	
		エ 喫煙、飲酒、薬物乱用	6	13%	31	18	1	1	
		オ 地域の様々な保健活動	2	4%	9	2	0	1	

☆教科書サイズは、B5版

☆3・4年生は、保健学習のスタートとして丁寧に学習できるよう導入ページが工夫されている。

2 課題をつかむ導入や課題の配列の工夫について

- 「話し合い」→「理解」, 「理解」→「話し合い」, 「チェック」→「理解」など、はじめに行った学習活動が、次の学習内容へスムーズにつながるように工夫されている。
- 基礎的・基本的な知識や原理・原則などの学習を、学習のはじめに「つかむ」コーナーとして位置付けている。
- 「学んだことをあてはめよう」「学んだことをもとにみつけよう」「学んだことをもとにつたえよう」という内容が単元の要所に設けられており、学習の深まりや確認・発展が期待できるような工夫がされている。

3 身近な生活における学習課題と他教科との関連や系統的な内容の取扱いについて

- 身近な生活の様子を図やイラストを数多く使用し、身近な生活における学習課題を意識しやすいように示されている。
- 「食」の大切さに関わる内容が載せられている箇所があり、食育と健康や病気・体との関係を理解できるような工夫がされている。
- 教科書の下欄にマークをつけて、他学年や他教科との系統的な内容について関連が図れるように示している。

4 日常生活の体験や事例等を用いた話し合い、調査、実習などの学習活動の工夫について

- 習得した知識を活用した学習活動を「思考・判断・表現」に合わせて3パターンで設定している。
- URL マークでICT環境を利用した調べ学習の手立てが紹介されている。
- 自分の生活のチェックやこれまでの生活経験などから考える活動をマークで示している。

5 発展的な内容の取扱いについて

- 目次ページに「発展マーク」についての説明があり、該当学年の学習内容より、少し進んだ内容であることを明示している。
- 身近な内容で、絵や写真を使い、視覚による理解を図るようにしている。
- 一度学習した内容には、関連のある学年をマークで示している。
- 防災教育について、1単位時間で授業ができる構成で扱っている。
- 現代的な課題として、インターネットの使い方、ストレス、熱中症などを掲載している。

概 要

1 概括的な調査研究

学年	単元名	学習指導要領との関連	総頁	頁	割合	図(挿絵)	写真	グラフ・表	発展	
3年	毎日の生活と健康	ア 健康な生活とわたし	30	3	10%	25	1	1	0	
		イ 1日の生活の仕方		6	20%	28	14	1	1	
		ウ 身の回りの環境		3	10%	13	3	0	1	
4年	体の発育・発達	ア 体の発育・発達		4	13%	8	4	4	1	
		イ 思春期の体の変化		6	20%	25	9	0	1	
		ウ 発育・発達させるための生活		4	13%	24	7	1	2	
5年	心の健康	ア 心の発達		51	4	8%	25	4	1	1
		イ 心と体の相互の影響			2	14%	25	1	0	1
		ウ 不安や悩みへの対処			4	8%	25	3	1	0
6年	けがの防止	ア 交通事故や身の回りの危険	10		20%	35	40	3	3	
		イ けがの手当	2		4%	16	2	0	2	
6年	病気の予防	ア 病気の起こり方	3		6%	34	6	0	0	
		イ 病原菌がもとになって起こる病気	3		6%	21	9	0	1	
		ウ 生活習慣病	6		12%	25	9	2	3	
		エ 喫煙、飲酒、薬物乱用	8		16%	50	19	2	2	
		オ 地域ならではの保健活動	3	6%	15	17	0	0		

☆教科書サイズは、A4版

☆章の始めに扉のページがあり、単元の学習内容のイメージを膨らませるような写真や絵が掲載されている。

☆「かがくの目」として、図解や丁寧な解説で見えないものを見える化している。

☆各単元の終わりには、必ず「学習のまとめ」のページが付けられている。

2 課題をつかむ導入や課題の配列の工夫について

- 各単元のはじめに、「ここで学ぶこと」として、～なのでしょうか。という短い文章が書かれており、学習内容の簡単な理解と、これから学ぶことへの意欲付けがされている。
- 「チェックしよう」という欄が設けられており、学習前の今の自分の様子や状態を認識することができる。それにより、学習内容と照らし合わせて、実際に自分の体の問題として課題を捉えることができるよう工夫されている。
- 「チェックしよう」・「やってみよう」・「考えてみよう」・「調べてみよう」・「話し合ってみよう」・「ふり返ってみよう」・「かつよう」のそれぞれの内容が、学習内容によって、有効に取り上げられていたり効果的に配列されていたりして、実践的に理解する学習が展開できるよう工夫されている。
- 各章末には、「もっと知りたい・調べたい」という内容がまとめて載せられており、学習を振り返りながら取り組むことによって、学習の定着と深まりが得られるような工夫がされている。

3 身近な生活における学習課題と他教科との関連や系統的内容の取扱いについて

- 身近な日常生活において、自分自身の今できていることと、できていないことを振り返ることから、共通の学習課題に取り組んでいる。
- 「健康って、どんなこと」をテーマに、絵や写真をもとに身近な生活について気付かせ学習課題に取り組みやすく進めるようにしている。
- 「関連」の欄で、保健の系統性を重視しつつ、運動領域・他教科の学年と単元名をあげながら、学習の関連を深めるよう示している。

4 日常生活の体験や事例等を用いた話し合い、調査、実習などの学習活動の工夫について

- 考えてみよう、話し合ってみようで話し合い活動を取り入れ、友達と発表したり、自分の考えを記述したりして、言語活動の工夫を意識したり、協同学習を意識したりして構成している。
- 「やってみよう」で実験を促し、体験的な学習を取り入れている。
- 「おうちで」「ちいきで」として学習したことを家庭や地域などで確かめたりする場を多く設けている。
- 毎時間の学習のまとめとして、「かつよう」として、学習を振り返り、習得した知識を活用して生活実践に結び付け力及び思考力・判断力・表現力を育てることを意識している。

5 発展的な内容の取扱いについて

- 該当学年の内容ではないことを明示し、「はってんマーク」で示している。
- 「もっと知りたい、調べたい」ページの中で取り上げ、関連した学習内容のページを示している。
- 「もっと」というマークから、学習を深めるページへの案内が示され、興味のある人が学習できるように工夫されている。
- 科学的な資料と併せて、図や写真を使って取り上げている。
- 防災学習の内容を豊富な絵や写真で説明している。
- 現代的な課題として、コンピュータやインターネットに関する内容を取り上げている。

[調査票Ⅱ-1] 【2 東京書籍】 (小学校 保健)

単元配列		資料調査
第3学年及び第4学年	<p>けんこうな生活</p> <p>1 けんこうというたからもの</p> <p>2 けんこうによい1日の生活</p> <p>3 体のせいけつとけんこう</p> <p>4 けんこうによいかんきょう</p> <p>広げよう</p> <p>学習をふり返ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康といえるのはどんなとき㊦ ・健康な状態をつくるには㊦ ・1日の生活の仕方㊦ ・身のまわりのかんきょう㊦ ・生活の仕方比べ㊦ ・けんこうによい生活リズム㊦ ・自分が行っていること㊦ ・手には見えないよごれがついている㊦ ・なぜ必要か㊦ ・下着やくつ下のはたらき㊦㊦ ・どんなことを見直したらいいか㊦㊦ ・まどやドアを開けると㊦ ・部屋の空気の入れ換えや明るさの調節㊦ ・けんこうを守る運動㊦ ・早寝早起き朝ごはん㊦㊦ ・いろいろな運動㊦ ・学習をふり返ろう㊦
	<p>育ちゆく体とわたし</p> <p>1 大きくなってきたわたし</p> <p>2 思春期にあらわれる変化1</p> <p>3 思春期にあらわれる変化2</p> <p>4 よりよく育つための生活</p> <p>広げよう</p> <p>〈発展〉新しい生命</p> <p>〈発展〉すいみんと発育</p> <p>学習をふり返ろう</p> <p>資料 外で遊ぶときに注意すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんの手形とくつ㊦ ・入学してからの身長なのび㊦ ・6才から15才までの身長なのび方㊦ ・1年生の男女の体つき㊦ ・1年生から大人までの男女の体つき㊦ ・思春期の変化㊦ ・思春期の体の変化㊦ ・初経や精通をした時期㊦(2012) ・体がよりよく育つために必要なもの㊦ ・毎日の食事・運動・休養㊦ ・運動がもたらすよりよい育ちへの効果㊦ ・睡眠がもたらすよりよい育ちへの効果㊦ ・朝食の絵㊦ ・月経の仕組み㊦ ■新しい生命㊦㊦ ・運動と発育㊦ ■体の変化㊦ ・学習をふり返ろう ・外で遊ぶときに注意すること㊦

[調査票Ⅱ-1] 【4 大日本図書】 (小学校 保健)

単元配列		資料調査
第3学年及び第4学年	<p>毎日の生活とけんこう</p> <p>1 けんこうな生活とわたし</p> <p>2 けんこうな1日の生活のしかた</p> <p>3 体のせいけつ</p> <p>4 気もちのよい生活かんきょう</p> <p>もっと知りたい!</p>	<p>・健康だと思ふときの例㊦ ・健康になれる「生活」「環境」㊦</p> <p>・健康に過ごす1日の生活ふり返り㊦ ・自分の生活の仕方記入表㊦</p> <p>・生活リズムに合わせた「食事」「運動」「休よう・すいみん」㊦</p> <p>・健康に過ごすとできること㊦</p> <p>・自分の手洗いの時間のふり返り㊦</p> <p>・手のよごれの採集㊦(写) ・体のよごれる部分㊦</p> <p>・足のよごれとシャツについた汗(写) ・体や衣服の清潔㊦</p> <p>・悪い本の読み方の例㊦ ・部屋の明るさの調節の仕方㊦</p> <p>・部屋の空気の入換えの仕方㊦</p> <p>・朝の換気㊦</p> <p>・手やハンカチのせいけつ㊦(写)</p> <p>・学校での保健活動の例㊦</p>
	<p>育ちゆく体とわたし</p> <p>1 大きくなってきたわたし</p> <p>2 おとなの体になるじゅんぴ(1)</p> <p>3 おとなの体になるじゅんぴ(2)</p> <p>4 よりよく成長するための生活</p> <p>もっと知りたい!</p> <p>〈発展〉すいみんと成長 〈発展〉受けつがれていく命</p>	<p>・1年生の時から自分の身長伸び(写)</p> <p>・4人の身長伸び方の違い㊦ ・身長伸びの変化(写)</p> <p>・おとなに近づくとき起きる体つきの変化㊦</p> <p>・体に変化があらわれている人(写)(2005)</p> <p>・おとなに近づくとき起きる体の中の変化㊦</p> <p>・精巣、卵巣㊦ ・精子、卵子(写)</p> <p>・月経のしくみ㊦ ・初経や精通を経験している人(写)(2012)</p> <p>・思春期の心の変化㊦</p> <p>・今日の朝ごはん記入表(写) ・東京都足立区の給食㊦</p> <p>・体の成長に大切な栄養素㊦ ・運動、休養・すいみんの大切さ㊦</p> <p>・思春期の体の変化とホルモン㊦</p> <p>・健康な骨、運動不足の骨㊦</p> <p>■成長ホルモンと睡眠の関係(写)</p> <p>■お母さんのおなかの中㊦</p> <p>■生まれてきた赤ちゃん㊦</p>

	単元配列	資料調査
第3学年	<p>毎日の生活とけんこう</p> <p>1 けんこうな生活とわたし</p> <p>2 1日の生活のリズム</p> <p>3 体のせいけつ</p> <p>4 けんこうによい部屋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の生活と健康② ・「けんこう」とは、どのようなこと② ・「けんこう」に大切なこと② ・学校で「けんこう」を守る活動② ・1日のすごし方②③ ・1週間の生活調べ②③ ・体をせいけつにするために気をつけていること② ・手のよごれ②③ ・1日着た衣類のよごれ②③ ・手のあらいかた② ・けんこうによい部屋② ・部屋の空気とけんこう②
第3学年及び第4学年	<p>育ちゆく体とわたし</p> <p>1 体の発育</p> <p>2 思春期の体の変化</p> <p>〈発展〉10才をむかえるみなさんへ</p> <p>3 思春期の心の変化</p> <p>4 体のよりよい発育</p> <p>〈発展〉歴史や文化、食生活とともに受けつがれてきた郷土料理</p> <p>〈発展〉生活習かんと新体力テスト合計点(4年生)の関連</p> <p>〈発展〉へそのお(詩)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おとなになるまでの体や心の変化② ・1年生から4年生までの身長なのび②③ ・身長や体重の変化②③ ・年れいと新体力テストの記録②③(2011) ・発育のしかたのちがいがい②③④ ・1年生の男女の体つき②③ ・年れいにもなう体つきの変化② ・思春期の体の変化② ・体の中で起こる変化②③ ・体の変化が起こる時期②③ ■10才をむかえるみなさんへ② ・思春期の異性の友達との遊び方② ・異性の友達との関わり方② ・体のよりよい発育のために必要なこと② ・バランスのとれた食事②③ ・運動、休養・すいみん② ■歴史や文化、食生活とともに受けつがれてきた郷土料理② ■生活習かんと新体力テスト合計点(4年生)の関連②③(2011) ■へそのお②

[調査票Ⅱ-2] 【2 東京書籍】 (小学校 保健)

	単元配列	資料調査
第5学年	<p>心の健康</p> <p>1 心の発達</p> <p>2 心と体のつながり</p> <p>3 不安やなやみがあるとき</p> <p>広げよう</p> <p>学習をふり返ろう</p> <p>けがの防止</p> <p>1 事故やけがの原因</p> <p>2 学校や地域でのけがの防止</p> <p>3 交通事故の防止</p> <p>4 犯罪被害の防止</p> <p>(発展)</p> <p>5 自然災害によるけがの防止</p> <p>6 けがの手当</p> <p>(発展) AED</p> <p>(発展) 熱中症の予防と手当</p> <p>広げよう</p> <p>(発展) 自転車安全利用五則</p> <p>学習をふり返ろう</p>	<p>資料調査</p> <p>・5年生のあきらさんの行動㊦ ・5才のあきらさんの行動㊦</p> <p>・心の発達の経験㊦ ・心のはたらき㊦</p> <p>・経験㊦ ・体の変化㊦ ・体と心とのつながり㊦ ・運動と心のはたらき㊦</p> <p>・小学生5・6年生の不安やなやみ㊦(2009)</p> <p>・不安やなやみをかかえた時㊦ ・不安やなやみがある時の対処法㊦</p> <p>・人との関わりの広がり㊦</p> <p>・不安やなやみと人との関わり㊦</p> <p>・よりよいコミュニケーション㊦</p> <p>・学習をふり返ろう㊦</p> <p>・生活の中の事故やけがの原因㊦㊧(2011) ・危険な場所㊦</p> <p>・事故やけがのことをふり返る㊦</p> <p>・その防止策を考える㊦ ・危険を回避する方法㊦</p> <p>・学校や地域での防止策㊦</p> <p>・信号機のある交差点の危険㊦ ・交差点での危険㊦</p> <p>・安全施設などの環境整備の例㊦</p> <p>・犯罪の状況㊦ ・こども110ばん㊦ ・犯罪被害防止㊦</p> <p>■地震災害㊦ ■地震によるけがの防止㊦</p> <p>■地震の時の危険の減らし方㊦㊧</p> <p>・けがをした時の経験・判断の仕方㊦㊧ ・正しい手当の方法㊦</p> <p>■AED㊦</p> <p>■熱中症の予防と手当㊦</p> <p>■自転車安全利用五則㊦</p> <p>・そのほかの自然災害㊦ ・安全マップをつくろう㊦㊧</p> <p>・学習をふり返ろう㊦</p>
第6学年及び第6学年	<p>病気の予防</p> <p>1 病気の起こり方</p> <p>2 感染症の予防</p> <p>3 生活習慣病の予防-1</p> <p>4 生活習慣病の予防-2</p> <p>5 喫煙の害と健康</p> <p>(発展) たばこの主な有害物質</p> <p>6 飲酒の害と健康</p> <p>7 薬物乱用の害と健康</p> <p>8 地域の保健活動</p> <p>広げよう</p> <p>(発展) 新型インフルエンザ</p> <p>(発展) がんを予防しよう</p> <p>学習をふり返ろう</p>	<p>・かぜの経験㊦ ・かぜ以外の病気の原因㊦ ・抵抗力を知ろう㊦</p> <p>・感染症とは?㊦ ・病原体はどのように体に入るか㊦㊧</p> <p>・インフルエンザの感染者報告数㊦ ・感染症の予防㊦ ・エイズ㊦㊧㊦</p> <p>・生活習慣病㊦(2011) ・体の変化㊦㊧ ・生活の仕方㊦</p> <p>・虫歯の原因㊦ ・歯周病の進み方㊦㊧</p> <p>・喫煙を制限している場所㊦㊧ ・喫煙の害㊦㊧</p> <p>■たばこの主な有害物質㊦</p> <p>・飲酒の規制㊦ ・飲酒の害㊦㊧ ・断り方㊦</p> <p>・シンナーの害㊦㊧ ・薬物乱用の禁止㊦</p> <p>・予防する保健活動㊦㊧</p> <p>・感染症の大流行㊦</p> <p>■がんを防ぐための新12か条㊦</p> <p>・適正体重を知ろう㊦(2012)</p> <p>・喫煙や飲酒、薬物乱用から子どもを守る取り組み㊦</p> <p>・学習をふり返ろう㊦</p>

	単元配列	資料調査
第5学年	<p>心の健康</p> <p>1 心の発達</p> <p>2 心と体のつながり</p> <p>3 不安やなやみをもったとき</p> <p>もっと知りたい!</p> <p>けがの防止</p> <p>1 けがの原因</p> <p>2 学校生活や地いきでのけがの防止</p> <p>3 犯罪被害の防止</p> <p>4 交通事故の防止</p> <p>5 けがの手当</p> <p>(発展) 熱中症</p> <p>もっと知りたい!</p> <p>(発展) 自然災害にそなえよう</p> <p>(発展) AED</p>	<p>資料調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢による心のはたらきと発達(図) ・心の発達と経験(図) ・心と体がつながっている経験(図) ・心と体がつながっている(図) ・5・6年生不安なやみ(写)(2011) ・不安を軽くする方法(図) ・よいところを見つけよう(図) ・運動で心をほぐそう(図) ・心は脳にある(図) ・不安の相談相手(写)(2011) ・自分に合った方法で不安なやみを軽くしよう(図) <ul style="list-style-type: none"> ・学校でのけが、交通事故、水の事故、犯罪被害(写)(2011)(2012) ・けがの原因(図) ・けがを防ぐための行動の仕方(図) ・けが「時間」「場所」(写)(2012) ・けがを防ぐための行動(図) ・安全な環境づくり(写) ・危険な駐輪場と公園はどちら(図) ・犯罪被害の起こる時間帯(写) ・犯罪から身を守ろう(写) ・安全な環境づくり(写) ・交通事故を防ぐための行動の仕方(図) ・交通事故の原因(写)(2012) ・安全な環境づくり(写) ・自転車の安全な乗り方(図) ・けがをしたとき、どう行動するか(図) ・119番通報のしかた(図) ・軽いけがの手当てのしかた(図) <p>■熱中症を予防するには(図)</p> <p>■東北地方地震で崩れた道路(写)</p> <p>■自分でできること(図) ■災害に備えた地域の取り組み(写)</p> <p>■災害が起こったら…(図) ■犯罪被害に気をつけよう(図)</p> <p>・自転車の安全点検をしよう(図)</p> <p>■AED(写)</p>
第5学年及び第6学年	<p>病気の予防</p> <p>1 病気の起こり方</p> <p>2 病原体がもとになって起こる病気の予防</p> <p>(発展) いろいろな病気と病原体</p> <p>3 生活のしかたがかかわって起こる 病気の予防(1)</p> <p>4 生活のしかたがかかわって起こる 病気の予防(2)</p> <p>5 たばこの害と健康</p> <p>6 飲酒の害と健康</p> <p>7 薬物乱用の害と健康</p> <p>8 地域で行われている保健活動</p> <p>もっと知りたい!</p> <p>(発展) 大切な命 絆(きずな)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かぜをひいたときの理由(図) ・病気の起こり方(図) ・病原体がもとで起こる病気(図)(写) ・病気のうつる道すじ(図) ・体を守るていこう力(図) ・病原体を防ぐ(図) ・体のていこう力を高める(図) ・HIV(エイズのウイルス)(写) ・エイズのうつる道すじ(図) ・レッドリボン(写) ・予防接種(図) <p>■いろいろな病気と病原体(図)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死亡原因の割合(写)(2012) ・心臓病と脳の血管の病気(図)(写) ・健康に良い生活習慣(図) ・むし歯の原因(図) ・歯こうがついた歯(写) ・食事の後の汚れ(図) ・毎日行っているもの(図) ・視力の低下(図) ・たばこの煙によって起こる変化(図) ・変色した子どもの歯ぐき(写) ・長い期間たばこをすうと…(写) ・たばこをすっている時(写) ・たばこをすい始めた年齢と肺がんにかかる割合(写)(2002) ・たばこをすい始めたきっかけ(写)(2005) ・地域にあるたばこをすうことを禁止している表示(写) ・酒を飲むと…(図) ・飲酒運転禁止の表示(写) ・「STOP! 未成年者飲酒」プロジェクトのマーク(図) ・長い期間、多量の酒を飲むと(図)(写) ・酒を飲んだきっかけ(写)(2012) ・シンナーの体への害(図) ・シンナー中毒者の歯、脳(写) ・薬物乱用によって(図) ・だれから誘われたか(写)(2010) ・薬物乱用防止のポスター(写) ・かぜ薬の用途用量(写) ・子どもの予防接種(写) ・保健センター(写) ・健康づくりののぼり(写) ・人々の健康を守る取り組み(図) <p>・調べ学習の方法(図)</p> <p>■大切な命 絆(きずな)(図)(写)</p>

	単元配列	資料調査
第5学年	<p>心の健康</p> <p>1 心の発達</p> <p>2 心と体のつながり</p> <p>3 思春期の心の健康</p> <p>4 心の健康アドバイス</p> <p>けがの防止</p> <p>1 学校生活でのけがの防止</p> <p>2 交通事故の防止</p> <p>3 地域での安全</p> <p>4 けがの手当て</p> <p>〈発展〉AED 〈発展〉熱中症</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心はどのように発達する, 心のチェック ㊟ ・心のはたらき ㊟ ・元気さんならどうする ㊟ ・元気さんの心の成長アルバム ㊟ ・心の状態と体 ㊟ ・体の状態と心 ㊟ ・心と体のつながり ㊟ ・自分に合った, うまくきん張と付き合う方法 ㊟ ・不安やなやみがあるとき ㊟ ・5・6年生の不安やなやみ ㊟ ㊟ (2009) ・不安やなやみの対処 ㊟ ・不安やなやみへのアドバイス ㊟ ・友達の良いところ ㊟ ・けがの防止と危険予測 ㊟ ・学校生活で危ないと思う場所や人 ㊟ ・けがをした時間と場所 (小学校) ㊟ (2011) ・けがの原因 ㊟ ・交通事故の死者数と負傷者数 ㊟ (2012) ・交通事故の原因 ㊟ ・歩行者が起こした事故の原因 (小学生) ㊟ (2011) ・自転車が起こした事故の原因 (小学生) ㊟ (2011) ・交通安全施設 ㊟ ㊟ ・自転車の安全点検 ㊟ ・水の事故者数 ㊟ (2011) ・水死事故につながった行動と水死事故が起こった場所 ㊟ ㊟ (2011) ・子ども (0~12才) の犯罪被害件数 ㊟ (2011) ・こんな場所が危険 ㊟ ・水の事故を防止するための取り組み ㊟ ㊟ ・犯罪被害を防止するための取り組み ㊟ ㊟ ・けがをしたときの判断 ㊟ ・かん単な手当てのしかた ㊟ ・大けがをしている人がいたら ㊟ ・すり傷や切り傷の手当てのしかた ㊟ ■AED (自動体外式除細動器) ㊟ ■熱中症 ㊟
第5学年及び第6学年	<p>病気の予防</p> <p>1 病気の起こり方</p> <p>〈発展〉教えて!保健室の先生Q&A</p> <p>2 病原体と病気</p> <p>〈発展〉気をつけよう!食中毒</p> <p>3 生活のしかたと病気(1) —生活習慣病の予防—</p> <p>4 生活のしかたと病気(2) —むし歯や歯周病の予防—</p> <p>5 喫煙の害</p> <p>6 飲酒の害</p> <p>〈発展〉命に関わる飲酒</p> <p>7 薬物乱用の害</p> <p>8 地域の保健活動</p> <p>〈発展〉東日本大震災を教訓に 〈発展〉これからの医療</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「病気」から思いうかぶことば ㊟ ・かぜをひく原因 ㊟ ・病気の原因 ㊟ ・身近な病気の原因 ㊟ ・体を守るしくみ ㊟ ■教えて!保健室の先生Q&A ㊟ ・病原体がもとになって起こる病気 ㊟ ・病原体の感染の道筋 (インフルエンザ・O157) ㊟ ㊟ ・結核にかかっている人の割合 ㊟ (2010) ・病原体が体内に入らないようにするために ㊟ ・エイズとは ㊟ ㊟ ■気をつけよう!食中毒 ・食中毒の月別発生件数 ㊟ (2012) ・生活習慣病の原因 ㊟ ・死亡の原因 ㊟ (2011) ・栄養成分表示 ㊟ ・おやつにふくまれている死亡・食塩の量 ㊟ ・血液の通り道 ㊟ ㊟ ・むし歯や歯周病とは ㊟ ㊟ ・むし歯や歯周病を防ぐために ㊟ ㊟ ・喫煙による歯のよごれ ㊟ ・たばこのパッケージ ㊟ ・喫煙が人体におよぼす害 ㊟ ㊟ ・喫煙とがん死亡率の割合 ㊟ ・喫煙開始年れいと肺がん死亡率の割合 ㊟ ・タスポ ㊟ ・まわりの人におよぼす害 ㊟ ・アスリートからのメッセージ ㊟ ・たばこの害からまわりの人を守る取り組み ㊟ ・喫煙の断り方 ㊟ ・飲酒が人体におよぼす害 ㊟ ㊟ ・缶ビールの表示 ㊟ ・未成年者の飲酒の防止 ㊟ ・飲酒の断り方 ㊟ ■命に関わる飲酒 ㊟ ・薬物とは ㊟ ㊟ ・薬物乱用が人体におよぼす害 ㊟ ㊟ ・軽い気持ちで薬物乱用すると ㊟ ・薬物の断り方 ㊟ ・薬物の別の呼び名 ㊟ ・健康を保つために地域で行われている活動 ㊟ ・保健所や保健センター ㊟ ㊟ ■東日本大震災を教訓に ㊟ ㊟ ・アスリートからのメッセージ ㊟

	単元配列	資料調査
第5学年	<p>心の健康</p> <p>1 心の発達</p> <p> (食育) 食事は楽しく</p> <p>2 心と体のかかわり</p> <p>3 不安やなやみ</p> <p> <発展> ストレス</p> <p>けがの防止</p> <p>1 けがの起こり方</p> <p>2 学校や地域でのけがの防止</p> <p>3 交通事故の防止</p> <p> <発展> 自転車に乗るときのルールとマナー</p> <p>4 犯罪被害の防止</p> <p> <発展> インターネットの使い方</p> <p>5 けがの手当</p> <p> <発展> 熱中症に気をつけよう!</p> <p> <発展> 地震や津波から身を守る!</p>	<p>・感情, 社会性, 思考力 ㊤</p> <p>・感情, 社会性, 思考力の発達 ㊤ ・人とかかわりの広がり ㊤</p> <p>・自然とのふれあい・学習 ㊤</p> <p>・食事は楽しく ㊤</p> <p>・心と体の関係チェック ㊤ ・心と体のかかわり ㊤</p> <p>・どんなことでなやんだか ㊤ (2009)</p> <p>・不安やなやみへの対処のしかた ㊤ ・自分のよさ ㊤</p> <p>・みんなのよいところ ㊤</p> <p>■ストレス ㊤</p> <p>・なやみの相談先 ㊤</p> <p>・危険な場面 ㊤ ・事故やけがの原因 ㊤ ・危険の予測 ㊤</p> <p>・学校生活でのけがは, いつ, どこで起こっているか ㊤ (2010)</p> <p>・交通事故の原因 ㊤ (2011) ・水の事故で人がなくなった場所 ㊤ (2011)</p> <p>・交通事故が起こりやすい環境 ㊤</p> <p>・危険の予測と安全な行動 ㊤ ・かくれた危険さがし ㊤</p> <p>・学校での安全な環境 ㊤ ・地域での安全な環境 ㊤ ㊤</p> <p>・危険の予測と安全な行動 ㊤ ・自転車の点検・整備 ㊤</p> <p>・内輪差 ㊤ ・死角 ㊤ ・車は急に止まれない! ㊤</p> <p>・交通事故を防ぐ安全な環境 ㊤</p> <p>■自転車に乗るときのルールとマナー ㊤</p> <p>・不審者の通報をよびかける標示 ㊤ ・不審者 ㊤</p> <p>・不審者はどんなふう近づいてくる? ㊤ ・危険の予測と安全な行動 ㊤</p> <p>・小学生が犯罪被害にあった場所 ㊤ (2011)</p> <p>・危険から身を守るーこんなときどうする?ー ㊤</p> <p>・犯罪被害を防ぐ安全な環境 ㊤</p> <p>■インターネットの正しい使い方を身につけよう! ㊤</p> <p>・けがの手当 ㊤ ・大きなけがをしている人やたおれている人を見たら ㊤</p> <p>■熱中症に気をつけよう! ㊤</p> <p>■地震や津波から身を守る ㊤ ㊤ ■地域での安全な環境づくり ㊤ ㊤</p>
第5学年及び第6学年	<p>病気の予防</p> <p>1 病気の起こり方</p> <p>2 病原体と病気の予防</p> <p> <発展> 新型インフルエンザと予防</p> <p>3 生活のしかたと病気の予防</p> <p> (1) 生活習慣病の予防</p> <p> (食育) おやつを食べ方・選び方</p> <p> (2) むし歯や歯ぐきの病気の予防</p> <p>4 たばこの害</p> <p> <発展> 副流煙の害</p> <p>5 アルコールの害</p> <p>6 薬物乱用の害</p> <p>7 地域の保健活動</p> <p> <発展> 見たことある? AED</p>	<p>・知っている病気のチェック ㊤</p> <p>・病気の原因 ㊤ ・かぜをひいたときの原因 ㊤</p> <p>・熱中症の原因 ㊤</p> <p>・病気から体を守るはたらき ㊤ ・病原体の体の中への入り方 ㊤ ㊤</p> <p>・せきエチケット ㊤ ・感染症の予防のしかた ㊤</p> <p>・空気中からうつる病気 ㊤ ・食べ物や手などからうつる病気 ㊤ ㊤</p> <p>■新型インフルエンザと予防 ㊤</p> <p>・血液などからうつる病気 ㊤ ㊤</p> <p>・健康によくない生活 ㊤ ・死亡原因の構成割合 ㊤ (2011)</p> <p>・心臓病や脳卒中の病気の起こり方 ㊤ ㊤</p> <p>・おやつを食べ方・選び方 ㊤</p> <p>・むし歯や歯ぐきの病気になりやすい生活 ㊤ ・むし歯の起こり方 ㊤</p> <p>・歯ぐきの病気の起こり方 ㊤ ・健康な歯肉, 炎症のある歯肉 ㊤</p> <p>・目を大切に ㊤</p> <p>・すぐに体にあられる害 ㊤ ・肺がんによる死亡率 ㊤</p> <p>・たばこをすわない人と比べた場合のたばこをすう人のがん死亡率 ㊤</p> <p>・健康な肺, たばこでよごれた肺 ㊤</p> <p>・きれいな歯と歯ぐき, たばこでよごれた歯と歯ぐき ㊤</p> <p>・喫煙を制限したり, 禁煙にしたりしている理由 ㊤ ㊤</p> <p>■たばこのけむりの中の主な有害物質 ㊤</p> <p>・すぐに体にあられる害 ㊤ ㊤ ・アルコールの体へのえいきょう ㊤ ㊤</p> <p>・たばこ・酒, どうして始めるの? ㊤</p> <p>・薬物って, どんなもの? ㊤ ㊤ ・シンナーの体におよぼす害 ㊤ ㊤</p> <p>・薬物乱用の依存性, 心身への障害 ㊤</p> <p>・予防接種や健康診断, 健康相談 ㊤</p> <p>・〇〇教室や講習会などの健康づくり ㊤ ・広報などでの情報提供 ㊤ ㊤</p> <p>■見たことある? AED ㊤</p>

単元配列		資料調査
第5学年	<p>心の健康</p> <p>1 心の発達</p> <p>もっと知りたい・調べたい <発展>心って、どこにあるの? ・思春期の心 ・自分のよいところを発見しよう ・どのように気持ちを伝えますか?</p> <p>2 心と体のつながり <発展>背骨の中を通る神経</p> <p>3 不安やなやみへの対処</p> <p>思春期はだれもがなやむもの</p> <p>学習のまとめ</p> <p>けがの防止</p> <p>1 けがの発生</p> <p>2 交通事故の防止</p> <p>3 学校や地域でのけがの防止 <発展>消防団員さんの話</p> <p>犯罪から身を守るために <発展>インターネットを正しく使おう</p> <p>もっと知りたい・調べたい <発展>自然災害に備えて</p> <p>4 けがの手当</p> <p><発展>心肺蘇生とAED <発展>熱中症 学習のまとめ</p>	<p>・心の健康(写) ・心の発達(写) ・心はどのように発達してきたか(写) ・心はどんなことを通して発達する(写)(写) ・心が発達する上で役立ったと思うこと(写)</p> <p>■大脳と主な働き(写) ・脳の活動の様子(写) ・思春期の心の変化?(写) ・自分のよいところを発見(写) ・よいところの見つけ方(写) ・どのように気持ちを伝えますか?(写) ・心と体のつながり(写)(写) ・心と体のえいきょう(写)</p> <p>■背骨の中を通る神経(写)</p> <p>・不安やなやみへの対処(写)(写) ・不安やなやみの経験(写) ・小学生(4~6年生)のなやみ(写)(2007) ・不安やなやみをかかえたとき(写) ・友達のなやみ(写) ・ ・スクールカウンセラーさんが答えてくれた(写) ・わたしはこうしたよ(写) ・困ったときの相談窓口(写) ・心の健康(写)</p> <p>・けがの防止(写) ・けがの発生(写) ・交通事故にあった小学生(写)(2011) ・水の事故にあった小学生(写)(2011) ・小学校内での事故(写)(2011) ・情報の活用(写) ・けがの原因(写) ・事故やけがの起こり方(写) ・次の事故はなぜ起こったか(写) ・交通事故の防止(写) ・かくれた危険(写) ・「内輪差」「死角」(写) ・交通事故を防ぐための工夫や努力(写)</p> <p>・学校や地域でのけがの防止(写) ・かくれた危険(写) ■消防団員さんの話 ・安全のための工夫や努力(写) ・犯罪の起こりやすい場所や場面(写) ・犯罪に巻きこまれそうになった(写) ・犯罪の被害を防止する工夫や努力の例(写) ・安全マップづくり(写) ■インターネットを正しく使おう(写)</p> <p>■自然災害による被害(写) ■自然災害が起きたとき(写) ■避難場所(写) ■日ごろの備え(写)(写) ■助け合いと復興への願い(写)</p> <p>・けがの手当(写) ・けがが起こったとき(写) ・大きなけが(写) ・通報のしかた(写) ・自分でできる簡単なけがの手当(写) ■心肺蘇生とAED(写) ■熱中症(写) ・けがの防止(写)</p>
	第6学年	<p>病気の予防</p> <p>1 病気の起こり方</p> <p>2 病原体と病気</p> <p>もっと知りたい・調べたい ・ていこうかって、何だろう? <発展>新型インフルエンザ ・結核 ・エイズ</p> <p>3 生活のしかたと病気①</p> <p>4 生活のしかたと病気②</p> <p>もっと知りたい・調べたい <発展>「がん」って、どんな病気? ・パソコンやタブレットと病気 <発展>いろいろな病気 <発展>医学や保健の分野での日本人の活躍</p> <p>5 喫煙の害</p> <p><発展>たばこのけむりの中の有害物質の例</p> <p>6 飲酒の害</p> <p>7 薬物乱用の害</p> <p>もっと知りたい・調べたい ・喫煙・飲酒をしないために <発展>医薬品の正しい使い方</p> <p>8 地域のさまざまな保健活動</p> <p>学習のまとめ</p> <p>資料:みんなの健康を守るさまざまな仕事</p>

[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]